

桜井市  
ごみ焼却施設長寿命化総合計画

令和4年3月

桜井市



# 目 次

第1章 計画策定の主旨	1
第1節 計画の目的	1
第2節 計画の構成及び位置づけ	1
第2章 施設の概要と維持補修履歴の整理	2
第1節 施設の概要	2
第2節 維持補修履歴の整理	4
第3章 施設保全計画の作成・運用	5
第1節 主要設備・機器リスト	6
第2節 各設備・機器の保全方式の選定	7
第3節 機能診断手法の検討	8
1. 機能診断手法の検討	8
2. 採用する診断技術、測定項目等の設定と定期的実施	8
第4節 機器別管理基準の設定	8
第5節 施設保全計画の運用	8
第6節 健全度の評価、劣化の予測、整備スケジュールの検討	9
3. 健全度の評価	9
4. 劣化の予測	9
5. 整備スケジュールの作成	9
第4章 延命化計画の策定	10
第1節 延命化の目標	11
1. 延命化の目標年数の設定	11
2. 延命化に向けた検討課題や留意点の抽出	11
3. 目標とする性能水準の設定	11
4. 性能水準達成に必要となる改良範囲の抽出	11
第2節 延命化への対応	12
第3節 延命化の効果	12
1. 延命化の効果	12
2. 延命化の効果のまとめ	13
第4節 延命化対策による二酸化炭素排出量削減効果の検討	14
第5節 延命化計画のまとめ	15
1. 延命化工事の内容	15

- 【資料1】 施設整備履歴
- 【資料2】 主要設備・機器リスト
- 【資料3】 機器別管理基準
- 【資料4】 設備・機器の健全度
- 【資料5】 整備スケジュール
- 【資料6】 廃棄物LCC検討詳細資料

# 第1章 計画策定の主旨

## 第1節 計画の目的

廃棄物処理施設は、施設を構成する設備・機器や機材が高温・多湿、腐食性雰囲気暴露され、機械的な運動により摩耗しやすい状況下において稼働することが多いため、他の都市施設と比較すると性能低下や摩擦の進行が速く、施設全体としての耐用年数が短いと見なされている。

桜井市グリーンパーク（以下「本施設」という。）は、平成14年11月に竣工し、稼働開始から約20年が経過している。本施設は、施設稼働開始以来、計画的な点検・補修・整備等の実施により適切な維持管理が行われており、令和2年度に実施した精密機能検査において、施設稼働に支障の無い状態が確認されている。

しかし、廃棄物処理施設長寿命化総合計画作成の手引き「ごみ焼却施設編」（令和3年3月改定環境省）によると、ごみ焼却施設の一般的な供用年数は概ね20～25年程度であることを考慮するなかで、今後の長期的な施設稼働に際して、各種設備・機器の経年劣化が進行していくことが懸念される。

上記背景に加え、環境省では、廃棄物処理施設整備計画（平成20年3月25日閣議決定）により、廃棄物処理施設の長寿命化を図り、そのLCC（ライフサイクルコスト）を低減することを通じ、効率的に更新整備や保全管理を充実する「ストックマネジメント」の導入を推進している。

これらを踏まえ、今後も継続して桜井市（以下「本市」という。）の責務である廃棄物処理を円滑に推進していくうえで、単なる施設更新ではなく、ストックマネジメントの考え方を導入し、日常の適正な運転管理と毎年の適切な定期点検整備、適時の延命化対策を実施することで、本施設の長寿命化を計画する。

本施設の長寿命化を計画するにあたっては、現状としてごみ焼却量の減少、ごみ処理単価の上昇などの課題があることから、現有施設を1炉運転に改造し、処理方式をガス化流動床炉からストーカ炉に変更するものとする。

## 第2節 計画の構成及び位置づけ

廃棄物処理施設の長寿命化総合計画（以下「本計画」という。）は、施設保全計画及び延命化計画の二つの計画から構成する。施設保全計画の適正な実施・運営により、施設の機能低下速度が抑制され、長期にわたり適正な運転を維持することができる。これに加えて、計画的に延命化対策を行うことにより施設の更なる長寿命化が図れる。

本計画で、施設保全計画として現状の維持管理実績を踏まえた機器別管理基準等を整理するとともに、延命化計画として設備・機器の更新等の計画を策定することにより、施設の長寿命化を図る。

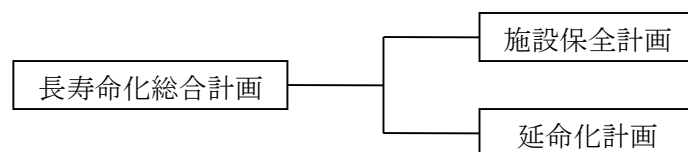


図1-2-1 長寿命化総合計画の構成

## 第2章 施設の概要と維持補修履歴の整理

### 第1節 施設の概要

本施設の概要を表2-1-1に整理する。

表2-1-1 施設の概要

1) 施設名称	桜井市グリーンパーク
2) 施設所管	桜井市
3) 所在地	奈良県桜井市大字浅古 485- 1
4) 面積	敷地面積 : 33,365 m <sup>2</sup> 延床面積 : 8,970 m <sup>2</sup> 建築面積 : 4,150 m <sup>2</sup>
5) 施設規模	150t/日 (75t/24h×2 炉)
6) 建設年月	着 工 : 平成 12 年 4 月 竣 工 : 平成 14 年 11 月 稼 働 : 平成 14 年 12 月
7) 設計・施工	日立造船株式会社
8) 施設建設費	本体工事費 47 億 1,240 万円 (リサイクルプラザ併設)
9) 処理方式	ガス化溶融 (流動床式熱分解炉、旋回燃焼溶融炉)
受入・供給設備	ピット&クレーン方式
燃 焼 設 備	ガス化溶融 (流動床式熱分解炉、旋回燃焼溶融炉)
燃焼ガス冷却設備	自然循環式廃熱ボイラ式
排ガス処理設備	消石灰吹込+バグフィルタ+触媒脱硝装置
排水処理設備	ごみピット汚水 : 炉内噴霧 プラント排水 : 凝集沈殿処理+施設内再利用
余熱利用設備	蒸気発電 (抽気復水タービン発電) 場内給湯 (蒸気式温水熱交換)
通 風 設 備	平衡通風方式
灰 出 し 設 備	電気加熱+水冷却方式

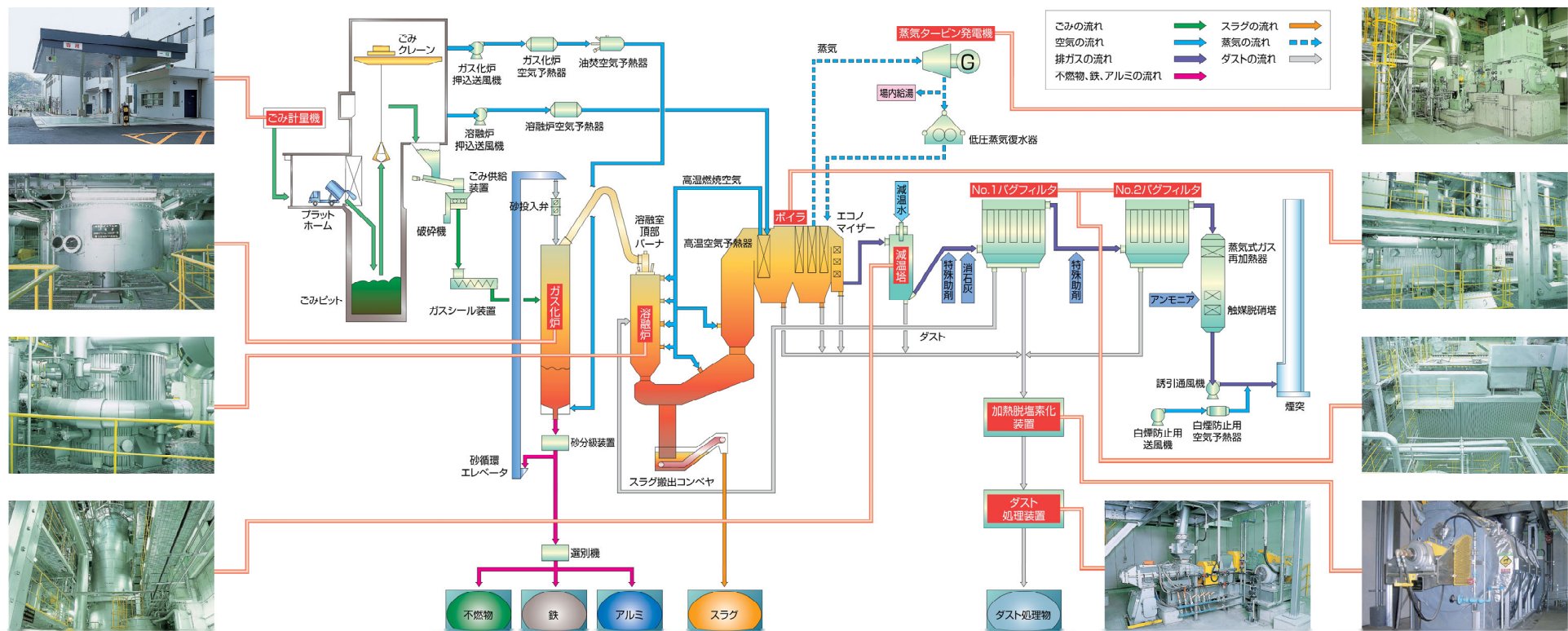


図2-1-1 処理工程図

## 第2節 維持補修履歴の整理

長寿命化総合計画の基礎情報として、維持補修・整備履歴を整理した結果を【資料1】に示す。  
この記録を毎年更新し、長寿命化総合計画の見直し等に利用できるようにする。



### 第3章 施設保全計画の作成・運用

廃棄物処理施設は、多種多様な設備・機器から構成されており、構成する設備・機器点数が多く、維持管理データの収集にも高度な技術を要するものが多い。

このため、効果的に施設を保全管理していくためには、重要な設備・機器を選定した上で、その設備・機器を中心に保全計画を立案して、これに基づいた適宜的確な保全管理により更新周期の延伸を図ることが重要となる。施設保全計画の立案・運用に向けた基本的な流れは以下のとおりである。

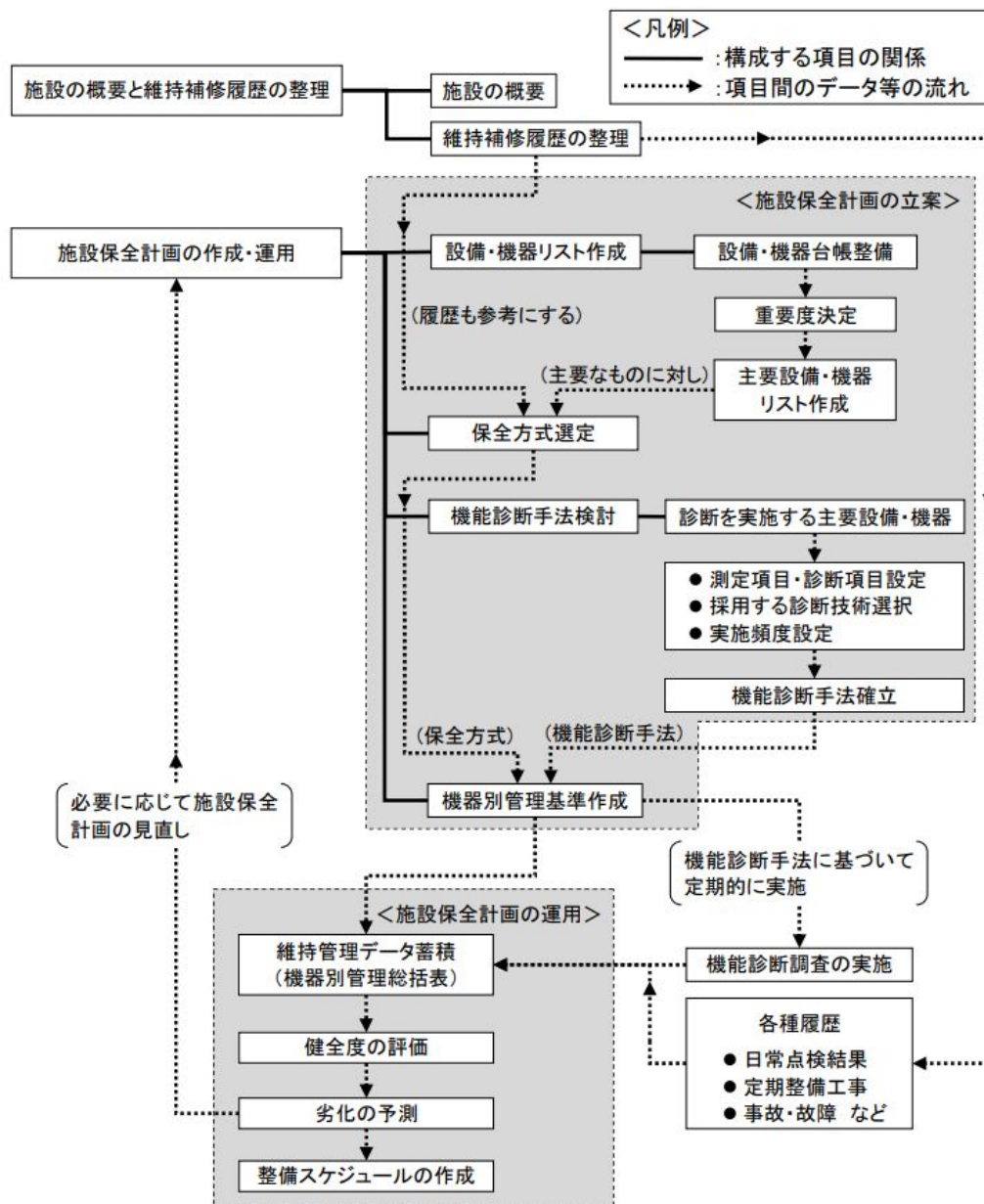


図3-1-1 施設保全計画の立案・運用に向けた基本的な流れ

## 第1節 主要設備・機器リスト

施設を構成する設備・機器について、重要性を勘案しつつ、長寿命化総合計画を立案する際に計画の対象となる重要性の高い設備・機器リストを作成する。

主要設備・機器リスト作成作業に当たり、まず、施設を構成する設備・機器についてリスト化し、次いで設備・機器ごとの重要性に基づき、主要設備・機器リストの対象となる設備・機器を選定する。本施設の主要設備・機器リストを【資料2】に示す。

各設備・機器の重要性の検討は、以下に示す基準にて行う。

表3-1-1 施設の安定運転を重視する場合の評価重要度

高 重 要 度 低	A	故障した場合に施設の停止や排出基準等に影響を及ぼす設備・機器
	B	故障した場合でも、予備機で対応することが出来る設備・機器 ある程度の冗長性を有する設備・機器
	C	A及びBに分類されるもの以外の設備・機器

## 第2節 各設備・機器の保全方式の選定

各主要設備・機器に対し、前述した重要度等を踏まえて適切な保全方式を選定する。

設備・機器の重要度の高いものほど、保全方式としては、事後保全よりは予防保全を選択する必要がある。これらの選定結果を【資料3】に示す。

表3-2-1 保全方式と適用の留意点

保全方式		保全方式選定の留意点	設備・機器例
事後保全 (BM)		<ul style="list-style-type: none"> <li>故障してもシステムを停止せず容易に保全可能なもの（予備系列に切り替えて保全できるものを含む。）</li> <li>保全部材の調達が容易なもの</li> </ul>	照明装置、予備系列のあるコンベヤ、ポンプ類
予防保全 (FM)	時間基準保全 (TEM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な劣化の兆候を把握しにくい、あるいはパッケージ化されて損耗部のみのメンテナンスが行いにくいもの。</li> <li>構成部品に特殊部品があり、その調達期限があるもの。</li> </ul>	コンプレッサ、ブロワ等回転機器類、電気計装部品、電気基板等
	状態基準保全 (CBM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、破損、性能劣化が、日常稼働中あるいは定期点検において、定量的に測定あるいは比較的容易に判断できるもの。</li> </ul>	耐火物損傷、ボイラ水管の摩耗、灰・汚水設備の腐食等

事後保全(BM) : Breakdown Maintenance

予防保全(PM) : Prevention Maintenance

時間基準保全(TBM) : Time-Based Maintenance

状態基準保全(CBM) : Condition-Based Maintenance

### 第3節 機能診断手法の検討

劣化予測・故障対策を的確に行うため、主要設備・機器について、必要な機能診断調査手法を検討する。また、機能診断調査は、設備・機器毎に採用する診断技術の種類、測定項目、実施頻度等を定めたいえで定期的の実施する必要がある。

#### 1. 機能診断手法の検討

廃棄物処理施設においては、機能診断のために処理を中断することが困難な場合が多く、定期整備工事に合わせて機能診断調査を実施することが多い。このため、現在実施している定期点検整備時の機能診断内容を原則とし、本施設の設計施工プラントメーカーの技術者とも協議しつつ、設備・機器別に、採用する診断技術、測定項目、実施頻度、評価基準を盛り込んで検討した。

#### 2. 採用する診断技術、測定項目等の設定と定期的実施

廃棄物処理施設においては、各設備・機器の劣化（腐食、摩耗等）は緩やかに進行するものが少なからずあることから、定期的な機能診断調査を一貫した方法で実施し、経年的な変化を把握することが、よりの確な劣化予測と故障対策に有効である。

### 第4節 機器別管理基準の設定

主要設備・機器の補修・整備履歴、故障データ、劣化パターン等から各設備・機器の診断項目、保全方式、管理基準（評価方法、管理値、診断頻度等）を設定する。なお、設定した結果は【資料3】に反映した。

### 第5節 施設保全計画の運用

第4節までで作成した主要設備・機器リスト、各設備・機器の保全方式、機能診断技術、機器別管理基準に対して、これまで及びこれからの各種整備履歴等を蓄積し、施設保全計画としての的確に運用していくことが非常に重要となる。

## 第6節 健全度の評価、劣化の予測、整備スケジュールの検討

得られた最新の設備・機器の状態をもとに、各設備・機器の健全度を評価し、その健全度や過去の履歴等（主要設備・機器の補修・整備履歴、故障データ、劣化パターン等）も考慮して、劣化の予測を行う必要がある。前述した、機器別管理基準に基づき、機能診断調査や各種点検を行い、その結果を基に、各設備・機器の健全度を評価し、その健全度や劣化の予測を行う。

### 3. 健全度の評価

主要設備・機器の健全度の判断基準は表3-6-1に示すとおりとした。最新の設備・機器の状態を精密機能検査により確認した結果を【資料4】に整理した。

表3-6-1 健全度の判断基準例

健全度	状態	措置
4	支障なし	対処不要
3	軽微な劣化があるが、機能に支障なし。	経過観察
2	劣化が進んでいるが、機能回復が可能である。	部分補修・部品交換
1	劣化が進み、機能回復が困難である。	全交換

### 4. 劣化の予測

日常の運転管理における評価も含め、機器別管理基準に示す診断頻度での評価を蓄積、充実させることにより劣化予測が可能となる。

また、現在、延命化計画を検討中であり、各設備・機器の保全計画への反映が予想される状況にある。

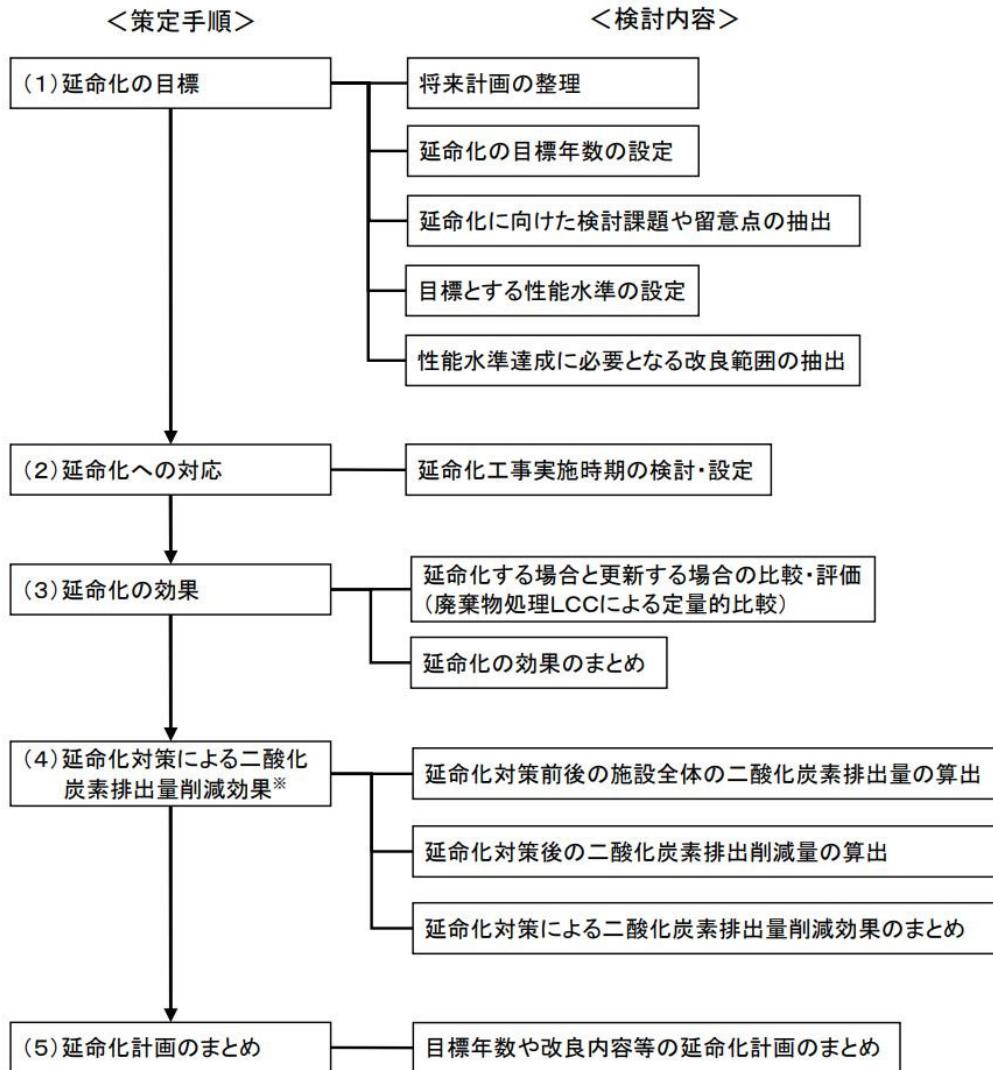
これらを踏まえ、本計画で作成した機器別管理基準を活用した各種補修・整備履歴の蓄積により、劣化予測を行い、延命化計画と整合した施設保全計画の見直しを行うものとする。

### 5. 整備スケジュールの作成

本施設の令和7年度以降の整備スケジュールを【資料5】に示す。

## 第4章 延命化計画の策定

施設の将来計画を踏まえた延命化の目標年数の設定、延命化に必要な改良事項を検討し、延命化の効果等を確認して延命化計画を策定する。延命化計画の策定に向けた基本的な流れは以下のとおりである。



※交付金を受けて基幹的設備改良事業を実施する場合は、必須となる。

図4-1-1 延命化計画の策定に向けた基本的な流れ

## 第1節 延命化の目標

### 1. 延命化の目標年数の設定

延命化の目標年数については、令和19年度以降の広域処理を目指しているため、令和18年度までの稼働（基幹改良工事後12年）を見込むものとする。

### 2. 延命化に向けた検討課題や留意点の抽出

基幹的設備改良工事は、施設を運転しながら工事を実施する必要がある点が特徴である。このため、本施設の運転・処理計画、点検・補修計画等との整合を図り、本市管内の廃棄物処理に支障が無いことを前提とし、工事内容等を精査していくことが重要である。

### 3. 目標とする性能水準の設定

延命化に向けた諸条件や検討課題の抽出結果を踏まえ、基幹的設備改良工事を実施する上で目標とする性能水準を設定する。

主要設備・機器の現状として劣化が進行しているもの、近年、耐用年数に達するもしくは既に達しているものについては、整備・更新を実施することで、長期的な安定運転の継続を実現する。

また、炉形式をガス化流動床炉からストーカ炉に変更し、近年のごみ量減少を考慮し炉数を2炉から1炉に変更することにより、二酸化炭素排出量の削減を図るものとする。

なお、炉形式の変更により、稼働率向上などの信頼性の向上も見込まれる。

### 4. 性能水準達成に必要な改良範囲の抽出

性能水準を達成するために必要となる改良項目や改良する設備・機器の範囲を抽出する。対象範囲を表4-1-1に示す。

表4-1-1 対象となる改良項目

目標	概要	対応策 (改良内容)	関連する設備														
			受入供給	燃焼	燃焼ガス冷却	排ガス処理	余熱利用	通風	灰出し	給水	排水処理	電気	計装	雑	建築		
安定的な処理機能の回復	安定稼働の継続	【主要設備・機器の機能回復】 燃焼設備をはじめとする各設備・機器の整備、更新による機能回復。		●	●	●			●	●					●		●
省エネルギー化	消費電力削減	【二酸化炭素排出量の削減につながる省エネルギー化の促進】 炉形式の変更、炉数の変更、省エネ機種種の採用等によるCO <sub>2</sub> 排出量の削減。		●	●	●			●	●					●		●
信頼性向上	稼働率向上	【炉形式の変更による信頼性向上】 炉形式をガス化流動床炉からストーカ炉に変更することによる稼働率の向上。		●													

## 第2節 延命化への対応

延命化の目標において整理された検討課題や留意点、改良範囲などの情報をもとに、延命化工事の効率的かつ効果的な実施時期を検討し、延命化工事の実施時期を令和5年から令和6年度と設定した。

設定理由

本施設の老朽化状況を踏まえ、基幹的設備改良工事の適用範囲と実行的なごみ処理計画を勘案し、延命化工事着工を令和5年度から約2年間の工期で実施することとした。

## 第3節 延命化の効果

### 1. 延命化の効果

延命化の効果は、「延命化する場合」と延命化を実施しないで「施設更新する場合」との比較・評価を行い、延命化の効果を明らかにする必要がある。

具体的な延命化の効果のイメージを図4-3-1に示す。

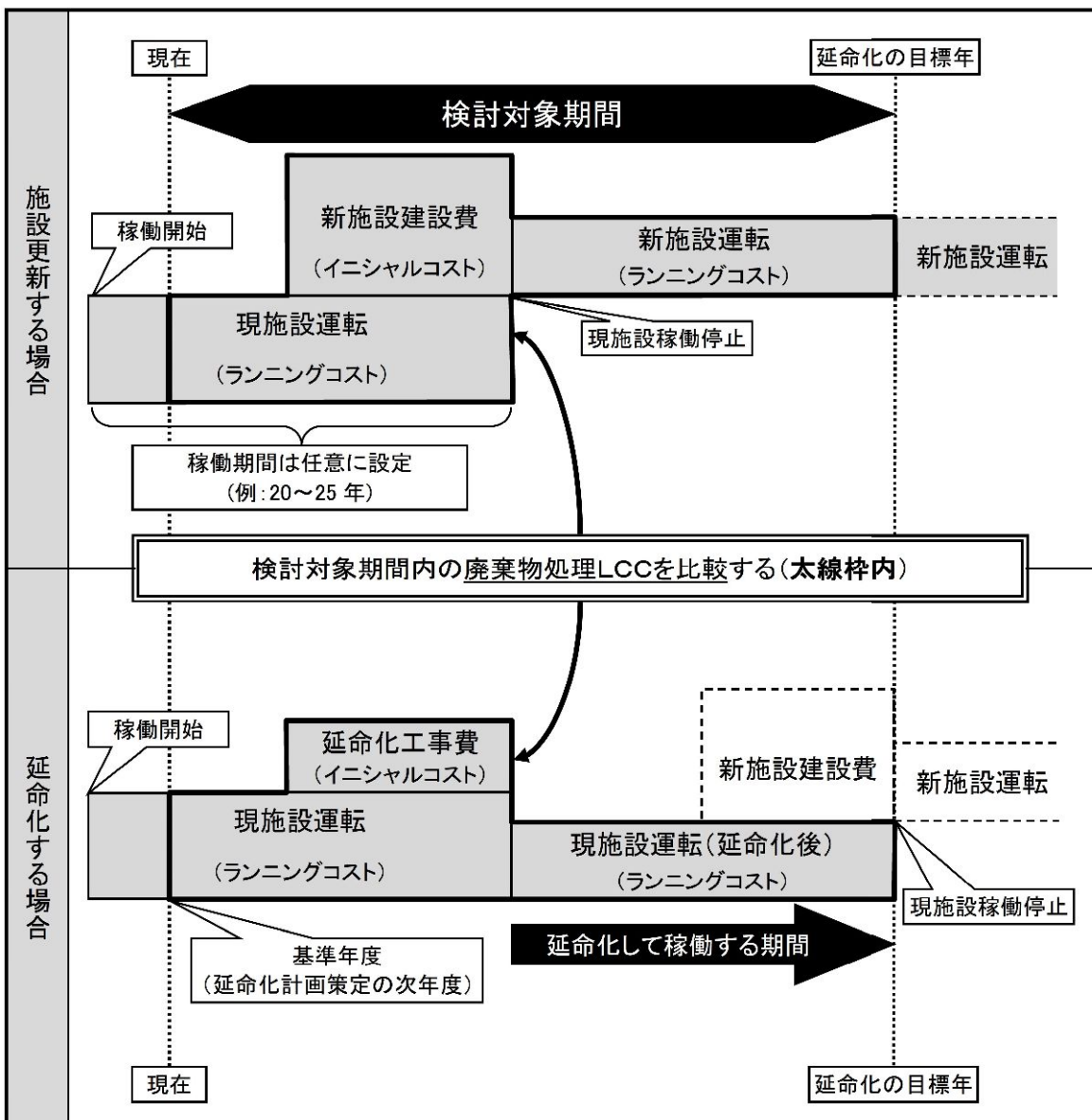


図4-3-1 延命化の効果のまとめ



## 2. 延命化の効果のまとめ

施設を延命化する場合と更新する場合のLCC（ライフサイクルコスト）の比較結果を表 4-3-1 に示す。

この結果より、施設更新する場合より延命化する場合の方が廃棄物処理LCCは1,103,690千円低減することができる。

表4-3-1 延命化のまとめ

項目			検討対象期間 (令和4年度～令和18年度)	
			延命化する場合	更新する場合
定量的比較	廃棄物処理LCC	点検補修費	2,223,419千円	4,709,167千円
		用役費	1,248,731千円	1,672,121千円
		人件費	2,786,458千円	2,992,179千円
		建設費※	—	6,637,946千円
		委託費	114,508千円	—
		延命化工事費※	4,733,727千円	—
		小計	11,106,843千円	16,011,412千円
		残存価値	0千円	—
		現施設 新施設	—	△3,800,879千円
		合計 (残存価値控除後)	11,106,843千円	12,210,533千円
定性的比較	目標とする性能水準への対応	安定的な処理機能の回復	劣化が進行している又は、耐用年数に近い設備・機器の更新、整備により長期間の施設の安定稼働が見込まれる。	新施設のため、20～30年程度の安定稼働が見込まれる。
		エネルギー回収向上	設備・機器の更新、整備に併せて高効率化を図ることにより、エネルギー回収の向上が見込まれる。	施設計画・設計段階で検討が可能である。
		省エネルギー化	炉形式や炉数の変更等により、省エネルギーが見込まれる。	施設計画・設計段階で検討が可能である。
		信頼性向上	炉形式の変更により稼働率の向上が見込まれる。	施設計画・設計段階で検討が可能である。
総合評価			廃棄物処理LCCの観点から優位であることに加え、定性的比較の観点からは、延命化する場合と更新する場合で大きな差が見られないことから、延命化が総合的に優位であると考えられる。	

※ 施工監理費を含む。

#### 第4節 延命化対策による二酸化炭素排出量削減効果の検討

延命化対策における二酸化炭素排出量削減の効果について検討した結果を表4-4-1に示す。これより、基幹改良工事による二酸化炭素削減率は39.7%と見込まれる。

表4-4-1 二酸化炭素削減の効果の計算結果

	No.	項目	単位	実績平均値				備考
	改良 工事 前	(1)	1日当たりの運転時間	h/日	24			
(2)		施設のごみ焼却量	t/日	64				75t/日×2炉であるが、改良後の焼却量で算出
(3)		1日当たりのごみ焼却量	t/日	63.9				2019年12月1～20日の運転データより
(4)		消費電力量	kWh/日	26,540				2019年12月1～20日の運転データより
(5)		電力のCO2排出係数	t-CO2/kWh	0.000555				
(6)		1日当たりの燃料(灯油)使用量	kL/日	2.47				2019年12月1～20日の運転データより
		1日当たりの燃料(LPG)使用量	t/日	0.1				2019年12月の購入量より
(7)		燃料(灯油)のCO2排出係数	t-CO2/kL	2.49				
		燃料(LPG)のCO2排出係数	t-CO2/t	3.00				
(8)		1日当たりの発電電力量	kWh/日	15,098				2019年12月1～20日の運転データより
(9)		場外熱供給量	GJ/日	0.00				
(10)		熱利用CO2排出係数	t-CO2/GJ	0.057				
(11)		ごみトン当たりのCO2排出量① (削減率算出式の分母の基礎)	kg-CO2/t-ごみ	331.5				$[(4) \times (5) + (6) \times (7)] \div (3) \times 1,000$
(12)		立上げ下げ時の燃料使用量	kL/回/炉	9.05				2019年度の実績値
(13)		運転炉数	-	2				
(14)		改良前の年間CO2排出量① (削減率算出式の分母)	t-CO2/年	6,121				$[(11) \times (2) \times 280] \div 1,000$ $+ (12) \times (13) \times 4 \times (7)$
(15)	ごみトン当たりのCO2排出量② (削減率算出式の分子の基礎)	kg-CO2/t-ごみ	200.3				$[(4) \times (5) + (6) \times (7) - (8) \times (5)$ $- (9) \times (10)] \div (3) \times 1,000$	
(16)	改良前の年間CO2排出量② (削減率算出式の分子)	t-CO2/年	3,770				$[(15) \times (2) \times 280] \div 1,000$ $+ (12) \times (13) \times 4 \times (7)$	
改良 工事 後	No.	項目	単位	1日目	2日目	3日目	平均	備考
	①	1日当たりの運転時間	h/日	24				
	②	施設の定格ごみ焼却量	t/日	64				71t/日×1炉
	③	1日当たりのごみ焼却量	t/日	64.0	64.0	64.0	64.0	計画値
	④	消費電力量	kWh/日	17,040	17,040	17,040	17,040	想定値
	⑤	電力のCO2排出係数	t-CO2/kWh	0.000555				
	⑥	1日当たりの燃料使用量	kL/日	0	0	0	0	
	⑦	燃料(灯油)のCO2排出係数	t-CO2/kL	2.49				
	⑧	1日当たりの発電電力量	kWh/日	9,040	9,040	9,040	9,040	想定値
	⑨	場外熱供給量	GJ/日	0.00				
	⑩	熱利用CO2排出係数	t-CO2/GJ	0.057				
	⑪	ごみトン当たりのCO2排出量 (削減率算出式の分子の基礎)	kg-CO2/t-ごみ	69.4				$[(4) \times (5) + (6) \times (7) - (8) \times (5)$ $- (9) \times (10)] \div (3) \times 1,000$
	⑫	立上げ下げ時の燃料使用量	kL/回/炉	9.45				計画値
	⑬	運転炉数	-	1				
⑭	改良後の年間CO2排出量② (削減率算出式の分子)	t-CO2/年	1,338				$[(11) \times (2) \times 280] \div 1,000$ $+ (12) \times (13) \times 4 \times (7)$	
基幹改良 CO2削減率			%	39.7				$[(16) - (14)] \div (14) \times 100$

## 第5節 延命化計画のまとめ

### 1. 延命化工事の内容

延命化工事内容及び延命化対策に伴う二酸化炭素排出量の削減効果は、表 4-5-1 のとおりである。

表4-5-1 延命化工事内容及び延命化対策による二酸化炭素排出量削減効果

工事実施時期	令和5年度～令和6年度	
改良範囲	燃焼設備、燃焼ガス冷却設備、排ガス処理設備、通風設備、灰出し設備、計装設備、土木建築設備	
改良の目的や効果	安定的な処理機能の回復	劣化が進行している設備・機器、近年、耐用年数に達する又は既に達しているものについて、整備・更新を実施することで、長期的な安定運転の継続を実現する。
	省エネルギー化	炉形式の変更や省エネ機器の採用等により、二酸化炭素排出量の削減を図るものとする。
	信頼性向上	炉形式の変更により稼働率の向上を図るものとする。
延命化対策に伴う二酸化炭素削減率	39.7%	
概算額	約 53 億円*	

\* 施工監理費を含む。

## 【資料 1】

設備・機器の補修・整備履歴

平成20年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
1.	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査 計量システム不具合対応
	ごみ投入扉	3 基	制御盤CPU取替
1-2	ダンピングボックス	1 基	点検
	ごみピット空気取入ダンパ		点検
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
	薬液噴霧装置	1 基	スプレーノズル点検、交換
2.	<b>ガス化熔融設備</b>		
2-1	ごみ投入ホッパ・シュート	1 基	清掃、板厚測定
2-2	ごみ供給装置	1 基	点検 油圧装置モータ軸受取替
2-3	破砕機	1 基	点検整備
		1 基	1,2号の切断刃取替及びフォールウォール購入、取替
		1 基	2号電動機整備
			1,2号主可逆電磁接触器更新
			破砕機刃
2-4	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	点検
2-5	ごみ移送装置	2 基	1,2号点検整備
		1 基	1号補修
		1 基	2号エプロン板交換補修
			1,2号テール部改造
			1,2号押釦スイッチ増設
2-6	給じん装置	2 基	層厚検出装置改造(2台) 底板補修(1,2号)
2-7	ごみ供給コンベヤ	2 基	点検
2-8	ガス化炉	2 基	点検・清掃 温度計座変更 ガス化炉床角度変更 ガス化炉出口煙道マンホール取替
2-9	不燃物搬出装置	2 基	点検 配管清掃 1,2号スクリー羽根整備
2-10	砂循環エレベータ	2 基	点検整備 出口部改造補修
	砂切替ダンパ		点検整備
	砂投入弁		点検整備
2-11	砂分級装置	2 基	点検整備
	不燃物搬出コンベヤ	1 基	点検整備、消耗品取替
2-12	熔融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1号炉 熔融室下部耐火物打替え、スラグ除去 1号炉 スラグ除去、スラグ孔リング交換・補修 1,2号炉 耐火物補修 2号 耐火物補修追加工事
		2 基	熔融炉クリンカ除去(1,2号) 1号炉 スラグ孔リング交換・補修 2号炉 スラグ除去、スラグ孔リング交換・補修
		2 組	スラグ孔リング 覗き窓整備(2台) 耐火物処分費
2-13	熔融室頂部バーナ	2 基	点検整備 バーナ部品 1,2号炉 頂部バーナまわり点検整備
2-14	熔融炉エジェクター	2 基	点検整備
2-15	放射温度計	2 基	点検整備(4台) 取付座改造(4台)

平成20年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
2-16	ダスト投入用ホッパー	1 基	点検整備
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い 満水保管ライン弁切込み(2台) 管寄せ点検整備 肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検 1号 ボイラ1パス下部耐火打替 1号 ボイラ天井部耐火部分打替え 2号 1パスA部耐火部分打替え
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検口増設(1,2号)
3-4	エコノマイザダスト搬出装置	2 基	点検
3-5	スートブロワ	8 基	点検
3-6	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	分解点検整備
	ハンマリング装置	1 式	点検整備、消耗品取替
3-7	ボイラ給水ポンプ	4 台	
			1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備 分解整備、消耗品取替(4台)
3-8	脱気器	1 基	内部清掃、消耗品取替
3-9	脱気器給水ポンプ	2 台	分解整備
3-10	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
3-11	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検 バイパスライン弁取替
3-12	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備 点検整備 SV費・部品費
3-13	復水タンク	1 基	内部点検
	排気復水ポンプ	2 基	整備
3-14	純水装置	1 基	点検整備
3-15	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備
3-16	純水移送ポンプ	2 台	純水補給ライン逆止弁取替
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	内部点検
4-2	パージ用空気送風機	2 基	点検
4-3	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備、消耗品取替(3台)
4-5	水噴射ポンプ	3 台	
			減温塔冷却水配管ストレーナ取替
	有害ガス除去装置		特殊助剤供給装置点検、消耗品取替 消石灰供給装置点検、消耗品取替
	薬剤噴霧用ブロワ		点検整備(5台)
4-6	バグフィルタ	2 基	内部清掃点検(2台)
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	定期点検
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	煙道	2 式	消音器取付(1台)
6-4	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-5	白煙防止用送風機	2 基	点検整備
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	点検整備
	水砕水熱交換器		点検整備
7-2	スラグ搬出コンベア	2 基	点検整備、スクレーパ交換
	スラグ搬送コンベア		点検整備

平成20年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
7-3	磁選機	1 基	点検 点検整備ベルト交換作業
7-4	アルミ選別機	1 基	選別機ベルト
7-5	ダスト搬送コンベア	1 式	点検
7-6	ボイラダスト搬送コンベア	1 式	チェーン30巻き交換
7-7	減温塔ダスト搬送コンベア	1 式	ボイラダスト搬送コンベア整備、チェーン10巻交換 清掃点検整備
7-8	ダスト処理装置	1 式	バグ出口サイレンサ清掃
	ダスト貯留槽		点検整備
	薬剤注入ポンプ		点検整備(2台)
	加湿水ポンプ		点検整備(2台)
7-9	ダスト定量供給装置	1 基	点検整備、消耗品取替
	振り分けコンベヤ		点検整備、消耗品取替
7-10	混練機	2 基	点検整備 スクリー・パドル交換肉盛補修(No.1) エキスパンション交換
7-11	養生コンベヤ	2 基	チップクリーナ取替(No.1) 点検歩廊設置(No.1)
7-12	窒素発生装置	1 基	点検整備、消耗品取替、空気圧縮機分解整備
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	再利用水揚水ポンプ	2 台	分解整備、消耗品取替
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	No.1,3 ろ液噴霧ポンプ整備
	ごみ汚水移送ポンプ	1 台	水中ポンプ更新
9-2	プラント系排水処理設備	1 式	点検整備
9-3	再利用水ポンプ	2 台	点検整備
9-4	反応槽第1～3室攪拌機	3 台	点検整備、消耗品取替
9-5	接触酸化槽	1 台	第1,2室充填材交換
9-6	中和槽	1 台	pH計分解整備消耗品取替
9-7	反応槽第3室攪拌機	2 台	電動機軸受取替
9-8	汚泥引抜ポンプ取替	2 台	無機汚泥引抜ポンプ整備(No.2)
9-9	各種ポンプ整備	1 式	点検整備、消耗品取替
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	No.1,2分解整備、消耗品取替 空気除湿器点検整備(純水器)、10000時間セット交換
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	分解整備、消耗品取替(2台) No.2レギュレータ作動不良修繕
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	法定点検
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	直流電源装置	1 式	点検整備
11-2	動力制御盤	1 式	動力分電盤焼損修理
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	計算機システム点検
		1 式	DEOシステムアップグレード
12-2	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備
12-3	調節弁(一般弁)		
	調節弁(蒸気)	1 式	点検整備(16台)
	調節弁(水)	1 式	点検整備
	調節弁(蒸気、水)	1 式	調節弁更新(FV 2台、TV-2台、LV-1台、XV 11台)
12-4	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備

平成20年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
12-5	バグフィルタばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-6	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-7	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
12-8	屋外表示器LED交換	1 式	LED交換
			表示器修理
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
14-2	燃料貯留槽	1 式	点検(自主点検のみ)
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	2号巻上、横行異常点検整備
			年次点検
			2号巻上ドラム軸受取替
			バケット爪取替(1台)
			No.1ごみクレーン給電ケーブル取替
			No.1ごみクレーン巻き取り機整備
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備、部品取替
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃
16-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
16-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	シャッター点検
16-4	設備ファン	1 式	ファン出口ジャバラ
			換気ファン
16-5	構内道路補修工事	1 式	陥没補修
16-6	エレベータ保守	1 式	点検
16-7	建築各所修繕作業	1 式	生活受水槽用ポンプユニット整備
16-8	プロパン置き場	1 式	屋根設置
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	保安試験		安全管理審査
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	チャンマー室		吸音材張替え
	機械部品		ギャプーラ、圧密防止装置用ピン、ワンタッチ窓、ホース、バケット爪
			純水貯留槽LS、砂切替ダンパ伸縮継手、ごみクレーン漏電遮断器他
	保全要員費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等



平成21年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	ごみ投入扉		光電管取替
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析 臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破碎機	1 基	点検整備
		1 基	1基分の切断刃及びびすパーサ購入、取替
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	底板穴あき補修
2-3	ごみ移送装置	2 基	1,2号点検整備
		1 基	1号補修
			2号エプロン板交換補修
2-4	給じん装置	2 基	フラッパー整備(1台) スクリュー軸更新(1,2号) スクリュー羽根取替(1,2号) 監視カメラ設置
2-5	ガス化炉	2 基	点検・清掃
2-6	不燃物搬出装置	2 基	点検
2-7	砂分級装置	2 基	点検整備 ライナー 1式
2-8	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1号炉 マッフルブロック耐火材補修 炉内点検 1号炉 旋回室上部耐火物補修 2号炉 耐火物補修 2号炉 耐火物補修追加工事
		2 基	溶融炉クリンカ除去(1,2号)
		2 組	スラグ孔リング 耐火物処分費
2-9	溶融室頂部バーナ	2 基	点検整備 バーナ部品
2-10	溶融炉エジェクター	2 基	1台購入
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い 肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
			1,2号 耐火物補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検 1号 ボイラ1パス上部耐火打替 1,2号 ボイラ1パス中間部耐火打替え 耐火物分析
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検口増設(1,2号)
3-4	スートブロフ	8 基	点検
		1 式	エレメントパイプ取替
3-5	スートブロフ用空気圧縮機	2 台	分解点検整備 安全弁整備
3-6	脱気器	1 基	点検
3-7	脱気器給水ポンプ	2 台	分解整備
3-8	ボイラー用薬液注入装置	1 式	点検
3-9	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-2	水噴射ポンプ	3 台	
			No.2 整備
			No.3 取替
4-3	バグフィルタ	2 基	点検

平成21年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
4-4	ガス再加熱器	2 基	開放点検
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	定期点検
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	点検整備
7-2	アルミ選別機	1 基	アルミ搬送コンベヤ減速機、リターンローラ
7-3	No.1,2,3ダスト集合コンベヤ	3 基	No.3ダスト集合コンベヤスクレーパ補修
7-4	ダスト搬送コンベヤ	1 式	コンベヤ類の保温補修
7-5	ダスト処理装置		
	ダスト解砕機	1 式	点検整備
7-6	混練機	2 基	点検整備
			パドル肉盛補修
7-7	窒素発生装置	1 基	点検整備
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	機器冷却水薬注装置	1 基	点検整備
8-2	機器冷却水冷却塔	1 台	充填材取替
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	プラント系排水処理設備	1 式	点検
9-2	排水処理ブロワ、ファン	1 式	点検整備
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	
			No.1,2 分解整備、消耗品取替
			空気除湿器点検整備(純水器)、10000時間セット交換
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1 簡易点検
			No.1,2 分解点検、消耗品取替
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	法定点検
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高压配電盤	1 式	点検
	高压変圧器	1 式	点検
	高压進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
11-2	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
11-3	速度制御盤	1 式	点検
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	工業計器		
	電油操作器	2 基	点検整備
	熱電対	1 式	消耗品更新
	酸素濃度計	4 台	点検整備
12-2	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備、冷却ファン交換
12-3	バグフィルタばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-4	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-5	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備

平成21年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	No.2油圧バケット整備 年次点検
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備、部品取替
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
16-2	設備ファン	1 式	ファン出口ジャバラ 換気ファン
16-3	エアコン更新	1 式	電気室エアコン
16-4	エレベータ保守	1 式	点検
16-5	建築各所修繕作業	1 式	発電機室漏水対策
		1 式	出入口門扉整備
		1 式	見学者通路クロス改修
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	機械部品		排風機伸縮継手、苛性ソーダ移送ポンプ電動機、ガス切断機等 配管補修材、Vベルト、レバーブロック他
	廃材処分費		
	保全要員費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成22年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析 臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化熔融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備
		1 基	1基分の切断刃及びブレード購入
		1 基	2号切断刃交換及び1,2号ごみ移送補修 破砕機部品
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	コンベヤチェーン、緊急補修
2-3	ごみ移送装置	2 基	コンベヤチェーン購入
		1 基	緊急整備 エプロン板交換補修 エプロン板交換補修
2-4	ガス化炉耐火断熱材	2 基	ノズル部分更新による耐火補修
2-5	熔融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1号炉 耐火物補修
		6 回	熔融炉クリンカ除去 耐火物処分費
2-6	熔融室頂部バーナ	2 基	点検整備 バーナ部品
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		内部清掃点検・足場掛け払い
	安全弁		肉厚測定
	高温空気予熱器		分解整備・点検・封鎖試験 1号 耐火物補修 2号 耐火物補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検 2号 ボイラ水管壁耐火材 補修
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検整備
3-4	スートブロワ	8 基	点検
		1 式	部品購入
3-5	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	点検 安全弁整備
3-6	ボイラ給水ポンプ	4 台	1号No.2 整備 1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-7	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃、水面計 ガラス交換
	安全弁		点検・封鎖試験
	圧力計		校正
3-8	脱気器給水ポンプ	2 台	分解整備
3-9	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
	サンプリング装置	1 式	クーラユニット交換
3-10	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
3-11	低圧蒸気だめ	1 基	
	安全弁		点検・封鎖試験
3-12	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備
3-13	純水装置	1 基	点検整備
3-14	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備
3-15	純水移送ポンプ	2 台	点検整備
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		

平成22年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
4-1	パージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-2	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
	有害ガス除去装置		2号No.1特殊助剤供給装置INV交換
4-3	バグフィルタ	2 基	点検整備
4-4	脱硝装置	2 基	サンプル触媒分析、補充サンプル購入
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	定期点検
			サーボモータ部品
			STG負荷試験用機器
			保安試験・負荷試験
			非破壊検査
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	アルミ選別機	1 基	アルミ搬送コンベヤベルト交換
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	プラント加圧給水ポンプユニット	1 台	点検整備
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	プラント系排水処理設備	1 式	点検
9-2	No.1,2ろ過塔	2 基	ろ材入替
9-3	再利用水ポンプ	2 台	点検
	反応槽第3室攪拌機用 サイクロ減速機	1 台	更新
	反応槽第1室攪拌機用モータ	1 台	更新
	反応槽第1・3室攪拌機用 サイクロ減速機	2 台	修繕
	中和槽攪拌機用モータ	1 台	更新
	スクリーン	2 台	目詰り洗浄
	汚泥引抜ポンプ取替	2 台	濃縮汚泥及び無機汚泥引抜ポンプ
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	
			No.1,2 簡易点検
			空気除湿器点検整備
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1 簡易点検
			No.2 分解点検、メインモータ軸受交換
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	タービン発電機盤	1 式	点検(発電機盤、発電機)
	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期) バッテリー交換
11-2	速度制御盤	1 式	点検
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	計算機システム点検
12-2	ごみ計量データ処理装置	1 式	計量システムデータ処理改造
12-3	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	ごみクレーンシステム
12-4	調節弁(一般弁)		
	調節弁(蒸気)	1 式	点検整備(16台)
	超音波式レベル計	1 式	給じん装置ホッパ用購入
12-5	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-6	バグフィルタばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-7	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備

平成22年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
12-8	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備	1 式	管理工房棟消火器更新
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
14-2	燃料貯留槽	1 式	点検(自主点検のみ)
	燃料移送ポンプ		
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	No.2油圧バケット整備 年次点検 No.1,2ごみクレーンバケット用シリンダー交換 走行車輪交換
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃
16-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
16-3	貯湯槽	1 式	給湯循環ポンプ整備
16-4	エレベータ保守	1 式	点検
			天井循環水配管漏水修繕、保全
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	保安試験		安全管理審査
	上期待修工事		ごみ移送、砂循環バイパスライン、ガス化炉下部砂落下缶
	上期待修用 作業者詰所		現場事務所備品
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期待修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	コンプレッサーリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所保温補修		
	機械部品		ごみ移送テール部品、ポンプ部品、ボイラ主蒸気逆止弁他
			ごみ移送テール部品、調節弁部品、タイベック他
			ごみ移送従動軸スプロケット、生活用水層レベル計
	点検ステージ増設		階段増設他
	各所機器補修		不燃物搬出装置、ごみ移送装置
	各所機器補修		各所シュート補修、砂循環バイパス配管
	作業者保護具 タイベック等		
	廃材処分費		
	保全要員費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成23年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析 臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備 破砕機刃
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	コンベヤチェーン、緊急補修 エプロン板、2号応急補修 1号バイパスコンベヤ補修 2号バイパスコンベヤ補修
2-3	ごみ移送装置	2 基	エプロン板
		1 基	軸受ユニット
2-4	給じん装置	2 基	圧密防止用シリンダ装置補修
2-5	ガス化炉	2 基	点検・清掃 1,2号 耐火補修
2-6	ガス化炉耐火断熱材	2 基	内部点検、部分補修 出口煙道MH耐火物補修
2-7	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1,2号炉 耐火物補修 1号炉 耐火物補修 1号炉 アンカー補修 2号炉 耐火物補修 2号炉 アンカー補修 2号炉 旋回室クリンカ除去 1号炉 スラグ孔リング交換・補修 1号炉 耐火補修に伴う肉厚測定 耐火物処分費
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む)
	ボイラホッパ		1号ボイラNo.1ホッパ肉厚測定
	水管		1号耐火物剥離部補修 肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	圧力計		校正
	手動弁		パッキン類
			調節弁点検整備
	高温空気予熱器		2号耐火物更新 2号伝熱管更新 2号更新に伴う保温補修 伝熱管
3-2	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検整備
3-3	スートブロフ	8 基	点検
		1 式	部品購入
3-4	スートブロフ用空気圧縮機	2 台	点検 安全弁整備
3-5	ボイラ給水ポンプ	4 台	1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-6	脱気器	1 基	点検
3-7	脱気器給水ポンプ	2 台	分解整備
3-8	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
	サンプリング装置	1 式	クーラユニット交換
3-9	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検

平成23年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	パージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-2	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-3	水噴射ポンプ	3 台	
			No.1 取替
			No.3 点検整備
4-4	バグフィルタ	2 基	点検整備
			2号No.2ロータリーバルブ部品
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	定期点検
			油こし器エレメント
			軸振動計点検
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	点検整備
7-2	磁選機	1 基	点検
			ベルト交換作業、ロール補修
7-3	混練機	2 基	点検整備
			パドル肉盛補修
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	再利用水揚水ポンプ	2 台	No.2モータ交換
			No.2ポンプ取替
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	
			No.2 ろ液噴霧ポンプ整備
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	
			No.1,2 簡易点検
			空気除湿器点検整備
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
			循環ポンプ交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	タービン発電機盤	1 式	点検
	直流電源装置	1 式	点検、蓄電池交換
	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
		1 式	絶縁診断
11-2	速度制御盤	1 式	点検
11-3	INVユニット交換	1 式	助剤、消石灰供給装置
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	計算機システム点検
12-2	調節弁(一般弁)		
	調節弁(蒸気)	1 式	点検整備
12-3	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-4	バグフィルタばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-5	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-6	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備



平成23年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
12-7	ケーブル布設工事	1 式	管理事務所～電算室 UTPケーブル
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
14-2	燃料貯留槽	1 式	点検(自主点検のみ)
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	No.2油圧バケット整備 年次点検 No.1ごみクレーン不具合修正 油圧バケット吊り金具
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃
16-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
16-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	入口スプリング交換、定期点検 入口シャッター補修
16-4	設備ファン	1 式	ファン出口ジャバラ 換気ファン
16-5	貯湯槽	1 式	安全弁、パッキン
16-6	エレベータ保守	1 式	点検
16-7	建築各所修繕作業	1 式	修繕
			3F浴室換気扇修理
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	上期待修用 作業者詰所		現場事務所備品
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期待修工事		不燃物搬出スクルー肉盛、破砕機軸取替他
	下期待修用 作業者詰所		仮設ハウス用仮設電気工事
	コンプレッサーリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	機械部品		サイクロ減速機、軸受、ホース ごみ移送テール部品、バイパスCVエプロン、SH出口渦流量計他
	配管工事		給湯配管
	配管部品		ボルトナット、パッキン
	点検ステージ増設		
	助剤ホース配管		1,2号更新
	作業者保護具 タイバック等		XL:200枚、L:200枚
	廃材処分費		
	保全要員費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成24年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析 臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備
		1 基	1号減速機修理 1号 モータ分解整備(追加含む) 破砕機刃
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	点検整備
2-3	給じん装置	2 基	圧密防止用シリンダ装置補修
2-4	ガス化炉	2 基	点検・清掃 1, 2号 耐火補修
2-5	砂分級装置	2 基	点検整備 スクリーン・蓋板 1式
2-6	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1,2号炉 スラグ孔リングまわり整備 1号炉 耐火物補修 2号炉 耐火物補修 1号炉 耐火物補修追加 2号炉 耐火物補修追加 2号炉 スラグ孔リング交換・補修 耐火物処分費
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い 定期点検整備
	ボイラ水面計用部品他 エコノマイザ		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む) 1,2号点検架台製作、取付
	水管		1号耐火物剥離部補修 1,2号過熱器ドレン配管改造 肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	圧力計		校正
	電動弁点検整備		点検整備 調節弁点検整備
	高温空気予熱器		1号耐火物更新 1号伝熱管更新 1号更新に伴う保温補修 1,2号 耐火物部分補修 1号伝熱管購入
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検 2号 ボイラ水管壁耐火材 補修
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検整備
3-4	ボイラダスト搬出装置用送風機	2 基	1号 軸受交換
3-5	スートブロフ	8 基	点検
		1 式	部品購入
3-6	スートブロフ用空気圧縮機	2 台	点検
3-7	ボイラ給水ポンプ	4 台	1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-8	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-9	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
3-10	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
3-11	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備
			点検整備 SV費・部品費

平成24年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
3-12	純水装置	1 基	点検整備
3-13	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備、メカシール補修
3-14	純水移送ポンプ	2 台	点検整備
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	パージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-2	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-3	水噴射ポンプ	3 台	
			No.2 更新
			No.3 点検整備
4-4	バグフィルタ	2 基	点検整備
			温風循環ファン軸受交換
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	定期点検
			タービン油分析
			軸振動計更新
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	点検整備
7-2	アルミ選別機	1 基	部品交換
7-3	No.1,2ボイラダスト集合コンベヤ	2 基	
			スクレーパ・チェーン購入
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	再利用水揚水ポンプ	2 台	No.2モータ交換
			No.1ポンプ取替
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	
			No.1,2 簡易点検
			空気除湿器点検整備
10-2	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	タービン発電機盤	1 式	点検
	直流電源装置	1 式	点検
	タービン発電機	1 式	開放点検
	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
	電磁開閉器用接点	1 式	購入
11-2	速度制御盤	1 式	点検
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	電油操作器	2 基	点検整備
12-2	ガス検知器	1 式	点検整備
12-3	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-4	バグフィルタばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-5	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-6	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備

平成24年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
			不具合修正
	消火設備	1 式	連結送水管 耐圧試験
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
14-2	燃料移送ポンプ	1 式	点検
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	NIV・シーケンサ交換
			年次点検
			バケット爪交換他
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃
16-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
			修理
16-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
16-4	設備ファン	1 式	モータベアリング交換
16-5	構内道路補修工事	1 式	溝蓋取替・ライン引き
16-6	屋上防水修繕	1 式	焼却炉棟防水改修
16-7	貯湯槽	1 式	点検
16-8	エアコン更新	1 式	電気室エアコン
16-9	エレベータ保守	1 式	点検
			門扉鍵取替
16-10	オーバースライディングドア	1 式	点検
	<b>その他</b>		
	保安試験		
	上期待修工事		
	上期待修用 作業者詰所		現場事務所備品
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期待修工事		不燃物搬出スクルー肉盛、破碎機軸取替他
	下期待修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	コンプレッサーリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所保温補修		
	配管部品		
	作業者保護具 タイバック等		
	呼吸用マスクフィルタ		
	廃材処分費		
	保全要員費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成25年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	自動窓洗浄装置	1 式	修繕
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析 臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備
		1 基	No.1の切断刃及びブレード取替等の交換
		1 基	従動軸交換工事
			破砕機部品購入
2-2	ガス化炉	2 基	点検・清掃 1,2号 分散ノズル補修 ガス化炉床補修工事
2-3	砂循環エレベータ	2 基	点検整備 非金属製伸縮継手 6個 点検整備 非金属製伸縮継手 6個 砂投入弁フラップ板
2-4	砂分級装置	2 基	点検整備 スクリーン・蓋板 1式
	不燃物搬出コンベヤ	1 基	チェーン、スプロケット、軸、バケット
2-5	砂貯留槽排出装置	2 基	点検整備
	砂循環配管		更新
2-6	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1,2号炉 スラグ孔リングまわり整備 1,2号炉 溶融クリンカー除去 1号炉 耐火物補修 2号炉 耐火物補修 1号炉 溶融炉スタッド取替工事 2号炉 溶融炉スタッド取替工事 1号炉 スラグ孔リング交換・補修 2号炉 スラグ孔リング交換・補修 スラグ室水封ノズル補修 カレット投入台車製作工事
2-7	溶融室頂部バーナ	2 基	点検整備
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		内部清掃点検・足場掛け払い
			定期点検整備
			肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
			1,2号 耐火物部分補修
3-2	スートブロワ	8 基	点検
3-3	ボイラ給水ポンプ	4 台	
			1号No.2 整備
			1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-4	脱気器	1 基	点検整備
3-5	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-6	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
	サンプリング装置	1 式	クーラユニット交換
3-7	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	内部点検
4-2	パージ用空気送風機	2 基	点検整備

平成25年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
4-3	パージ用空気予熱器	2 基	保温整備
4-4	水噴射ポンプ	3 台	
			No.1 点検整備
			No.2 分解整備
			No.3 更新
4-5	バグフィルタ	2 基	点検整備
			1,2号No.2 ろ布交換
			スクリー羽根補修
			温風循環ファン・空気圧縮機オイルクーラ交換
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	定期点検
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	ガス化炉空気予熱器	2 基	内部点検
6-4	油焚空気予熱器	2 基	内部点検
6-5	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	磁選機	1 基	点検
			集塵機設置
7-2	No.1,2ボイラダスト集合コンベヤ	2 基	スクレーパ・チェーン
7-3	ダスト処理装置		
	ダスト解砕機	1 式	点検
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	No.1,3 ろ液噴霧ポンプ整備
9-2	ごみ汚水移送ポンプ	1 台	水中ポンプ更新
9-3	各種ポンプ整備	1 式	整備
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	
			No.1,2 簡易点検
10-2	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	タービン発電機盤	1 式	点検
	直流電源装置	1 式	蓄電池交換
	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
11-2	速度制御盤	1 式	点検
11-3	電気工事	1 式	破砕機用ケーブル取替
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	計算機システム点検
		1 式	電源交換、モジュール交換
	調節弁(蒸気)	1 式	点検整備
	調節弁(空気)	1 式	調節弁更新(FV 4台、XV 8台)
	放射温度計	1 式	点検整備
12-3	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-4	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-5	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
			更新工事
12-6	屋外表示器	1 式	LED交換
12-7	ITV装置	1 式	障害対応

平成25年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	NIV・シーケンサ交換 年次点検 接近警報装置交換 No.1,2横行車軸交換
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃、ボールタップ取替
16-2	避雷針設備	1 式	点検
16-3	中央監視装置	1 式	点検整備・修繕(上期) 点検整備・修繕(下期) 修理
16-4	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
16-5	設備ファン	1 式	不良ファン更新
16-6	エレベータ保守	1 式	点検
16-7	建築各所修繕作業	1 式	発電機室漏水対策 污水孔蓋取替 浴槽配管迂回 天井循環水配管漏水修繕、保全
16-8	駐車場落石防止フェンス設置	1 式	設置工事
16-9	オーバースライディングドア	1 式	点検
16-10	スラグ冷却水槽	1 式	清掃
	<b>その他</b>		
	上期定修工事		アルミ選別機、ダスト解砕機、パージ用空気予熱器
	上期定修用 作業者詰所		
	下期定修工事		仮設ハウス用仮設電気工事 不燃物搬出スクルー肉盛、破砕機軸取替他
	下期定修用 作業者詰所		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		仮設ハウス用仮設電気工事
	各所保温補修		
	照明修理 他		コンセント増設
	仮設電源敷設撤去工事		
	廃材処分費		
	保全要員費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成26年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	ごみ投入扉	3 基	補修塗装、光電感知器取替
1-3	自動窓洗浄装置	1 式	PLC更新
1-4	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化熔融設備</b>		
2-1	破碎機	1 基	点検整備
2-2	ごみ移送装置	2 基	点検
2-3	給じん装置	2 基	軸の更新等整備
2-4	ダスト投入ホッパ	2 基	2号 搬出装置バイパス弁 購入
2-5	ガス化炉	2 基	温度計用ノズル取付
2-6	不燃物搬出装置	2 基	点検整備
2-7	熔融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修
			1・2号炉 スラグ除去補修
			1号炉 スラグ除去補修
			2号炉 スラグ除去補修
			1号炉 スラグ孔リングまわり補修
			1号炉 スラグ孔リング交換・補修
			2号炉 スラグ孔リング交換・補修
			1号炉 スラグ孔リングまわり補修
			2号炉 スラグ孔リングまわり補修
2-8	熔融室頂部バーナ	2 基	点検整備
			1号 頂部バーナガイド取付
			2号炉頂部バーナ廻り耐火物補修
2-9	燃料貯留槽	1 基	消防法定検査
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		蒸気ドラム付着品分解整備・液面計整備・弁類整備
			水圧試験
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む)
			蒸気ドラム内 非破壊検査
	水管		管寄せ点検整備
			フランジ増し締め・保温復旧
			肉厚測定、フランジ部のPT
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	弁類		点検整備
	手動弁		非破壊検査
	電動弁		点検整備
	調節弁		非破壊検査
	高温空気予熱器		点検整備
			1,2号 耐火物部分補修
	圧力計		校正
	エコノマイザ		1号 破孔の補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検
			1号 ボイラ水管壁耐火材 部分補修
3-3	スートブロワ	8 基	点検
3-4	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	点検
			No.2 修理
	空気タンク	1 台	安全弁購入
	圧力計	1 式	校正
3-5	ボイラ給水ポンプ	4 台	1, 2号No.1 分解整備、1, 2号No.2 簡易点検
			ジャケットカバー 購入
			1号No.2 モーター・ベアリング点検整備
3-6	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃
			M/H開放、ノズル整備等



平成26年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	安全弁		点検・封鎖試験
	圧力計		校正
3-7	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-8	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検
	連続ブロー装置	1 式	点検
3-9	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
			M/H開放等
			非破壊検査
3-10	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備
			SV費
			エゼクター配管改造
			No.1 減速機 工場持ち帰り整備
3-11	純水装置	1 基	点検整備
3-12	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備
3-13	純水移送ポンプ	2 台	点検整備
3-14	蒸気配管板厚測定	1 式	現地測定
3-15	パッキン蒸気圧力指示調節計等	1 式	点検整備
3-16	低圧蒸気配管設置	1 式	
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	内部点検
4-2	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-3	水噴射ポンプ	3 台	
			No.1 ポンプ更新
			No.2 ポンプ点検整備
			No.3 ポンプ緊急整備
			No.2 ポンプ用エンペラー購入
4-4	薬剤噴霧用ブロワー		No.4 電動機点検整備
4-5	消石灰吹込みライン		1, 2号ライン改造
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	
	本体		点検整備
	油タンク		作動油分析、交換
	サーボモータ		部品購入
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	熔融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-4	白煙防止用送風機	2 基	点検整備
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	
			No.1 点検整備
			No.2 点検整備
7-2	磁選機コンベヤ	1 基	点検
			ベルトの交換
			上記 SV費
7-3	アルミ選別機	1 基	ベアリング交換
			テールブリー購入
7-4	ダスト処理装置	1 基	集じん機下ホース取替
7-5	ダスト戻りコンベヤ	1 式	増設
7-6	環境集じん設備	1 式	集じん器本体・ダクト増設
			ダクト・ファン 内部清掃
			フィルター交換、ロータリーバルブ整備
7-7	サイクロン	1 基	内部清掃 一部配管更新
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	機器冷却水揚水ポンプ	2 台	No.1 電動機点検整備
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		

平成26年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
9-1	プラント系排水処理設備		
	No.1, 2ろ過塔	2 基	ろ材入替
	ろ過塔送水ポンプ		送水ポンプ 購入
	再利用水揚水ポンプ	2 台	No.2 分解整備
	攪拌機用モータ	1 台	更新
	有機汚泥引抜ポンプ	3 台	No.1 分解整備
10.	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	点検整備
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	点検整備
			No.2 緊急整備
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
11.	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)		
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
11-2	タービン発電機	1 式	発電機盤 点検整備
			空気冷却器 分解整備
			負荷試験用機材リース及び試験実施
11-3	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
12.	<b>計装設備</b>		
12-1	分散型計算機制御システム	1 式	点検整備
12-2	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備
12-3	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
12-4	工業計器		
	放射温度計	1 式	シリンダー取替工事
12-5	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	本体更新
12-6	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	現地調査
			年次点検整備
12-7	インバータ取替工事	1 式	
12-8	酸素濃度計	1 式	ノズル更新作業
13.	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
			1号 漏洩箇所補修
			ドレンクーラー一部取出
			保温修理
			圧力計校正
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
14.	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
15.	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	点検整備
		1 式	インバータ・シーケンサ更新
		1 式	No.1油圧バケット用部品
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備
			ソフト変更

平成26年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃
16-2	中央監視装置	1 式	点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
16-3	プラットフォーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
16-4	各所 修繕	1 式	構内道路補修
		1 式	堅樋及び鍵取替
		1 式	エアコン修理
16-5	車両センサー取付	1 式	施設入り口車両センサー取付
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		クレーン、1圧、安管審
	保安試験		
			ハンディキャリブレータ レンタル料
			インターロック試験 作業費、補助業務
	上期定修用 作業者詰所		
	下期定修用 作業者詰所		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所保温修繕		
	作業者保護具 タイバック等		
	産廃処理		
	炉室・場内清掃整理		
	補修用資材購入 等		
	保全要員費		
	定修時の監督員		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成27年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	ごみ投入扉	3 基	No.2,3 赤外線センサー 更新
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	点検整備
2-3	ガス化炉	2 基	点検・清掃
2-4	ガス化炉耐火断熱材	2 基	内部点検、部分補修
2-5	不燃物搬出装置	2 基	点検
2-6	砂循環エレベータ	2 基	点検整備
2-7	砂分級装置	2 基	点検整備
2-8	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修
			2号 スラグ孔リングまわり整備
			1号 溶融クリンカー除去
			1,2号 スラグ孔リングおよび炉床の清掃
			2号 耐火物補修
			2号 スラグ除去補修
2-9	溶融室頂部バーナ	2 基	点検整備
			1号機用シリンダー 1台
			1号 頂部バーナまわり耐火物補修
			1号 頂部バーナまわり ケーシング補修(追加含む)
			1号 頂部バーナまわり保温補修
2-10	砂抜き配管	2 基	砂抜き配管工事
2-11	ダスト投入用ホッパー	1 基	2号ダスト投入ホッパー用減速機修繕
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		蒸気ドラム付着品分解整備・液面計整備・弁類整備
			水圧試験
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む)
			蒸気ドラム内 非破壊検査
	水管		1号耐火物剥離部補修
			フランジ増し締め・保温復旧
			肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	弁類		点検整備
	手動弁		スイング逆止弁 2台
	電動弁		点検整備
	調節弁		非破壊検査
	高温空気を予熱器		点検整備
			1,2号 耐火物部分補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検
			1号 ボイラ水管壁耐火材 部分補修
			2号 ボイラ水管壁耐火材 補修用材料(工事はH28年度)
3-3	スートブロワ	8 基	点検
3-4	ボイラ給水ポンプ	4 台	
			1号No.1、2号No.1,2 電動機整備
			1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-5	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃、水面計 ガラス交換
	安全弁		点検・封鎖試験
	圧力計		校正
3-6	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-7	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備

平成27年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
3-8	高压蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
			非破壊検査
3-9	低压蒸気復水器	2 基	点検整備
			点検整備 SV費・部品費
3-10	純水装置	1 基	点検整備
	純水廃液ポンプ補修		No.1 モートル分解整備
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	パージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-2	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-3	水噴射ポンプ	3 台	
			No.1 簡易点検、No.2 更新
			No.3 分解整備
4-4	バグフィルタ	2 基	
			1号No.1ロータリーバルブ減速機 更新
			機内配管補修
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	
			電磁弁 1個
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	ガス化炉空気予熱器	2 基	内部点検
			保温補修
6-4	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	スラグ搬出コンベア	2 基	
			点検整備(追加含む)
			スクレーパ・絶縁ボルト・上部カバー 等
7-2	磁選機	1 基	点検
			ヘッドプーリ、ベルト、駆動プーリ
			磁力低下の調査
			ベルト交換作業、ロール補修
7-3	アルミ選別機	1 基	磁力低下の調査
7-4	混練機	2 基	点検整備
			下部シュート 更新(材料のみ)
			No.1,2 パドル交換
7-5	飛灰加熱脱塩素化装置	1 式	
			点検整備用部品、SV費
			点検整備
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	機器冷却水揚水ポンプ	2 台	No.2 機器冷却水揚水ポンプ ベアリング交換
8-2	プラント用水ポンプ	1 基	ポンプ水漏れ調査
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	No.1,3 ろ液噴霧ポンプ整備
			No.2 ろ液噴霧ポンプ整備
			ろ液噴霧ポンプ整備
			1台 更新用
			No.1,3 ろ液噴霧ポンプ整備
9-2	プラント系排水処理設備		
	No.1,2ろ過塔	2 基	ろ材入替
	反応槽第1・3室攪拌機用 サイクロ減速機	2 台	修繕
	塩酸移送ポンプ	2 台	No.1,2 チャッキ弁交換作業
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
			除湿機(1) 分解点検整備、除湿機(2) 清掃
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換

平成27年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	不具合調査
12-2	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備
12-3	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
12-4	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-5	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-6	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水压試験
			1号 コンデンス部、ドレンクーラー部 取出し・復旧
			1号 コンデンス部、ドレンクーラー部 漏洩箇所補修
			ドレンクーラー部取出
			保温修理
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
			安全弁購入
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備	1 式	連結送水管 耐圧試験
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	点検整備・修繕
			安全ネットカラビナ、油圧ホース 4本
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃、No.2電極取替、No.2給水弁部品取替
16-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
16-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	保安試験		
			ハンディキャリブレータ レンタル料
			インターロック試験 作業費、補助業務
	上期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	場内清掃用掃除機リース		

平成27年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所 注油配管改造		
	エアコン修理		
	照明修理 他		
	作業者保護具 タイバック等		
	廃材処分費		
	炉室・場内清掃整理		場内清掃費
	補修用資材購入 等		
	保全要員費		
	定修時の監督員		上期・下期 各3ヶ月
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成28年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	ごみ投入扉	3 基	光電感知器取替、扉本体補修 等
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化熔融設備</b>		
2-1	破碎機	1 基	点検整備、2号モータ分解整備
2-2	ごみ移送装置	2 基	1,2号傾斜部上蓋及び底板更新
2-3	給じん装置	2 基	インバータ交換作業
2-4	ガス化炉	2 基	炉内点検及び部分補修
2-5	不燃物搬出装置	2 基	点検整備
2-6	熔融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修
			1号炉 耐火物補修
			2号炉 耐火物補修
			2号炉 スラグ除去補修
			1号炉 スラグ孔リングまわり補修
			1,2号炉 スラグ孔リング清掃・補修
			2号炉 スラグ孔リング周り清掃
			スラグ孔リングまわり清掃
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		蒸気ドラム付着品分解整備・液面計整備・弁類整備
			水圧試験
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む)
			蒸気ドラム内 非破壊検査
	水管		管寄せ点検整備
			フランジ増し締め・保温復旧
			肉厚測定、フランジ部のPT
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	弁類		点検整備
	手動弁		点検整備
			非破壊検査
	電動弁		点検整備
	調整弁		非破壊検査
	高温空気を予熱器		点検整備
			2号 耐火物部分補修
	圧力計		校正
	2次過熱器		2号 蒸気漏れ有無の確認
			2号 保温補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検
			1号 ボイラNo.1ホッパー部耐火材 部分補修
			2号 ボイラ水管壁耐火材 補修
3-3	スートブロワ	8 基	点検
3-4	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	点検
3-5	ボイラ給水ポンプ	4 台	1,2号No.1 分解整備、1,2号No.2 簡易点検
3-6	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃
			M/H開放、ノズル整備等
	安全弁		点検・封鎖試験
	圧力計		校正
3-7	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-8	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検
	連続ブロー装置	1 式	点検
3-9	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
			M/H開放等
			非破壊検査



平成28年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
3-10	低圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
3-11	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備
			SV費
			エゼクター用部品
			No.1,2 減速機 整備
3-12	純水装置	1 基	点検整備
3-13	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備
3-14	純水移送ポンプ	2 台	点検整備
3-15	蒸気配管板厚測定	1 式	現地測定
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	内部点検
4-2	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-3	水噴射ポンプ	3 台	
			No.1 ポンプ点検整備
			No.2 ポンプ簡易点検
			No.3 ポンプ点検整備
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	
	本体		点検整備
	油タンク		作動油分析、交換
	サーボモータ		部品の購入
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	熔融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	油焚空気予熱器	2 基	点検整備
6-4	煙道ダンパ	2 式	点検、電油操作器点検整備
6-5	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-6	白煙防止用送風機	2 基	点検整備
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	No.1,2 点検整備
7-2	スラグ搬送コンベヤ	1 基	レール補修
7-3	窒素ガス発生装置	1 基	点検整備
7-4	加熱脱塩素化装置	1 式	点検整備
			SV費
			ルーツブロワ分解整備
<b>8.</b>	<b>排水処理設備</b>		
8-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	ろ液噴霧ポンプ 点検整備
8-2	プラント系排水処理設備		
	再利用水揚水ポンプ	2 台	No.1,2 分解整備
	苛性ソーダタンク	1 台	部分補修
	無機系汚泥引抜ポンプ	3 台	No.2 分解整備
<b>9.</b>	<b>雑設備</b>		
9-1	計装用空気圧縮機	2 台	点検整備
			空気除湿器(2) 更新
9-2	プラント用空気圧縮機	2 台	点検整備
9-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>10.</b>	<b>電気設備</b>		
10-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)		
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
10-2	タービン発電機	1 式	発電機盤 点検整備
			空気冷却器 分解整備
10-3	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)

平成28年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
10-4	直流電源装置・無停電電源装置	1 式	点検
<b>11.</b>	<b>計装設備</b>		
11-1	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備
11-2	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
11-3	工業計器		
	伝送器点検整備	1 式	ゼロ点調整、ループテスト
11-4	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	本体更新
11-5	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
11-6	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	現地調査、年次点検整備
11-7	ITV	1 式	モニタ更新
<b>12.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
12-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験、労基検査対応 1号 空気予熱器コンデンス部更新作業 ドレンクーラー一部取出 保温修理 圧力計校正
12-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>13.</b>	<b>消防設備</b>		
13-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
<b>14.</b>	<b>クレーン</b>		
14-1	ごみクレーン	2 基	点検整備
14-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備
14-3	スラグクレーン	1 基	点検整備
14-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備
14-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>15.</b>	<b>建築設備</b>		
15-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃等
15-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
15-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
15-4	各所 修繕	1 式	各所補修
			エアコン修理
15-5	エレベータ保守	1 式	点検
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		クレーン、安管審、白煙防止法定検査
	保安試験		
			ハンディキャリプレート レンタル料
			インターロック試験 作業費、補助業務
	上期定修用 作業者詰所		
	下期定修用 作業者詰所		
	安全対策、設備改善費		
	各所保温修繕		
	作業者保護具 タイバック等		
	廃材処分費		
	炉室・場内清掃整理		
	補修用資材購入 等		
	保全要員費		
	定修時の監督員		

平成28年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

平成29年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化熔融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備 1基分の切断刃及びスピーサ、フオールウォール、軸受部品その他購入 破砕機補修 2号 モータ分解整備(追加含む) 破砕機部品
2-2	ガスシール装置パイパスコンベヤ	2 基	点検整備
2-3	ごみ移送装置	2 基	点検
		1 基	2号補修(右側スカート交換)
2-4	給じん装置	2 基	軸受交換
2-5	ガス化炉耐火断熱材	2 基	内部点検、部分補修
2-6	熔融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1,2号 スラグ孔リングまわり整備 1号 耐火物補修 2号 耐火物補修 スラグ孔リング
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	内部清掃点検・足場掛け払い 1号ボイラNo.1ホッパ肉厚測定 1,2号点検架台製作、取付 1号ボイラ水管補修 肉厚測定 分解整備・点検・封鎖試験 点検整備
	本体・蒸気ドラム		
	ボイラホッパ		
	エコノマイザ		
	安全弁		
	高温空気予熱器		
3-2	スートブロワ	8 基	点検
3-3	ボイラ給水ポンプ	4 台	1号No.1 緊急整備 1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備 2号No.2給水ポンプ用電動機
3-4	脱気器	1 基	内部清掃、水面計 ガラス交換 点検・封鎖試験 校正
	本体		
	安全弁		
	圧力計		
3-5	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-6	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
3-7	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	バージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-2	水噴射ポンプ	3 台	No.1 更新
4-3	バグフィルタ	2 基	ダストフィルター用ダイアフラム弁改造
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	タービン油分析 ドレンエジェクタ グラコンファン脱着
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	熔融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検

平成29年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
6-3	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-4	白煙防止用空気予熱器	2 基	圧力容器補修、分解組立
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	水砕水ポンプ	2 台	点検整備
7-2	スラグ搬出コンベア	2 基	点検整備(追加含む) スクレーパ・絶縁ボルト・上部カバー 等
7-3	磁選機	1 基	点検 ベルト交換作業、ロール補修
7-4	No.1,2ボイラダスト集合コンベヤ	2 基	スクレーパ・チェーン
7-5	ダスト搬送コンベア		
	ボイラダスト搬送コンベア	1 式	スクレーパ・チェーン
	養生コンベア	2 基	No.1、No.2ベルト交換
7-6	窒素発生装置	1 基	点検整備
7-7	飛灰加熱脱塩素化装置	1 式	点検整備用部品、SV費 点検整備用部品 冷却器点検整備
7-8	不燃物均質化装置	1 基	不燃物粉碎処理アイメックスSV
	不燃物粉碎機	1 基	CS-30改造
	不燃物ふるい	1 式	軸受交換SV
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	プラント加圧給水ポンプユニット	1 台	No.1ポンプ修理
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	No.1,2,3 ろ液噴霧ポンプ点検 ろ液噴霧ポンプ整備(メカシール)
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
10-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検 No.2本体取替
10-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
	無停電電源装置	1 式	点検
	非常用発電設備	1 式	点検(上期) 点検(下期)
11-2	速度制御盤	1 式	点検
11-3	電動機	1 式	点検整備
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備、計量システム改造
12-2	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
12-3	調節弁	1 式	点検整備
12-4	電動弁	1 式	点検整備
12-5	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-6	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-7	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
12-8	中央制御室モニター	1 式	監視モニター更新
12-9	各種制御盤部品更新	1 式	PLC交換他
<b>13.</b>	<b>消防設備</b>		
13-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検

平成29年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
13-2	燃料貯留槽	1 式	点検(気密点検)
<b>14.</b>	<b>クレーン</b>		
14-1	ごみクレーン	2 基	点検整備・修繕 年次点検
14-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
14-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
14-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
14-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>15.</b>	<b>建築設備</b>		
15-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃、No.2電極取替、No.2給水弁部品取替
15-2	避雷針設備	1 式	点検
15-3	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
15-4	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
15-5	屋上防水修繕	1 式	点検・修繕
15-6	貯湯槽	1 式	点検
15-7	エレベータ保守	1 式	点検
15-8	建築各所修繕作業	1 式	破損溝蓋取替
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1庄検査費用
	空調機定期点検		焼却炉棟
	保安試験		
			ハンディキャリブレータ レンタル料
	上期定修工事		
	上期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期定修工事		
			追加分
	下期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	現場業務助勢		
	補修工事管理業務		
	フォークリフト、ダンプリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所保温補修		
	エアコン修理		
	照明修理 他		
	メタルハライドランプ		
	非常用照明器具取替		
	配管部品		スチームトラップ
	作業者保護具 タイバック等		
	廃材処分費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等
	精密機能検査		

平成30年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
1.	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
2.	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備 1基分の切断刃及びブローサ、フォールウォール、軸受部品その他購入 破砕機補修 1号 モータ分解整備(追加含む) 2号 モータ分解整備(追加含む) 減速機新品取付
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	点検整備
2-3	ごみ移送装置	2 基	点検
		1 基	1号補修
2-4	給じん装置	2 基	圧密防止用シリンダ装置補修 フラッパー更新
2-5	ごみ供給コンベヤ	2 基	点検
2-6	ガス化炉	2 基	点検・清掃 1,2号 分散ノズル補修 分散ノズル製作
2-7	ガス化炉耐火断熱材	2 基	内部点検、部分補修
2-8	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1,2号 スラグ孔リングまわり整備 1,2号 溶融クリンカー除去 1号 耐火物補修
2-9	溶融室頂部バーナ	2 基	点検整備 バーナ部品
3.	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		蒸気ドラム付着品分解整備・液面計整備・弁類整備 水圧試験
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む) 蒸気ドラム内 非破壊検査
	水管		1号耐火物剥離部補修 フランジ増し締め・保温復旧 肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	弁類		点検整備
	手動弁		スイング逆止弁 2台
	電動弁		点検整備
	調節弁		非破壊検査
	高温空気予熱器		点検整備 1,2号 耐火物部分補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検 1号 ボイラ水管壁耐火材 部分補修
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検整備
3-4	ボイラダスト搬出装置用送風機	2 基	1号 軸受交換
3-5	エコノマイザダスト搬出装置	2 基	点検
3-6	スートブロワ	8 基	点検
		1 式	部品購入
3-7	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	点検
3-8	ボイラ給水ポンプ	4 台	1号No.1、2号No.1,2 電動機整備 1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-9	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃、水面計 ガラス交換
	安全弁		点検・封鎖試験

平成30年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	圧力計		校正
3-10	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-11	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
3-12	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
3-13	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備
			点検整備 SV費・部品費
3-14	復水タンク	1 基	内部点検
3-15	純水装置	1 基	点検整備
3-16	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備
3-17	純水移送ポンプ	2 台	点検整備
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	内部点検
4-2	バージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-3	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-4	水噴射ポンプ	3 台	
			No.2 更新工事
			No.3 分解整備
			No.2 更新(ポンプ購入)
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	
			定期点検
			STG負荷試験機器
			潤滑油更新作業
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	熔融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	ガス化炉空気予熱器	2 基	内部点検
6-4	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-5	白煙防止用送風機	2 基	点検整備
6-6	白煙防止用空気予熱器	2 基	ドレンクーラー製作
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	飛灰加熱脱塩素化装置	1 式	
			点検整備用部品、SV費
			点検整備用部品
			突発解放点検整備
			緊急清掃
			冷却器点検整備
			飛灰DXN分析費
7-2	No.2処理灰コンベヤ ダストホッパ	1 基	ロータリーバイブレータ
<b>8.</b>	<b>排水処理設備</b>		
8-1	ろ液噴霧ポンプ	2 台	No.1,2,3 ろ液噴霧ポンプ整備
8-2	ごみ汚水移送ポンプ	1 台	水中ポンプ更新
8-3	プラント系排水処理設備	1 式	点検整備
8-4	スクリーン	2 台	目詰り洗浄
<b>9.</b>	<b>雑設備</b>		
9-1	計装用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
9-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
9-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>10.</b>	<b>電気設備</b>		
10-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検



平成30年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	電力監視盤	1 式	点検
	無停電電源装置	1 式	点検
	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
10-2	速度制御盤 (1式)	1 式	点検
10-3	電気工事	1 式	破砕機用ケーブル取替
10-4	電動機	1 式	点検整備
<b>11.</b>	<b>計装設備</b>		
11-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	モジュール
		1 式	電源交換
11-2	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
11-3	調節弁	1 式	点検整備
	電動弁	1 式	点検整備
11-4	工業計器		
	電油操作器	2 基	点検整備
	ガス検知器	1 式	点検整備
11-5	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
11-6	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
11-7	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
11-8	中央制御室モニター	1 式	監視モニター更新
11-9	屋外表示器	1 式	LED交換
11-10	各種制御版部品更新	1 式	PLC交換他
11-11	光ケーブル	1 式	障害対応
<b>12.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
12-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
12-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>13.</b>	<b>消防設備</b>		
13-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
<b>14.</b>	<b>クレーン</b>		
14-1	ごみクレーン	2 基	点検整備・修繕
			年次点検
14-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
14-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
14-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
14-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>15.</b>	<b>建築設備</b>		
15-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃、No.2電極取替、No.2給水弁部品取替
15-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
15-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
15-4	エレベータ保守	1 式	点検
15-5	建築各所修繕作業	1 式	修繕
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	保安試験		
			ハンディキャリブレータ レンタル料
			クレーン検査
	上期定修工事		
	上期定修用 作業者詰所		

平成30年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期定修工事		
			追加分
	下期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	維持補修費管理業務		エンバイロメント
	フォークリフト、ダンブリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所保温補修		
	各所塗装作業		トラックスケール
	エアコン修理		
	照明修理 他		
	作業者保護具 タイベック等		
	廃材処分費		
	一般廃棄物処分費		
	プラットフォーム助勢		
	補修用資材購入 等		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

## 令和元年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
1-2	自動窓洗浄装置	1 式	修繕
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破砕機	1 基	点検整備 1基分の切断刃及びスピーサ、フオールウォール、軸受部品その他購入 No.2 切断刃及びスピーサ取替等の交換 ごみ供給油圧ユニット軸シール交換
2-2	ガスシール装置パイパスコンベヤ	2 基	点検整備
2-3	給じん装置	2 基	レベル制御本体改造 1,2号レベル制御改造カメラ設置
2-4	砂分級装置	2 基	点検整備 スクリーン・蓋板 1式
2-5	不燃物搬出コンベヤ	1 基	不燃物搬出コンベヤチェーン駒詰め
2-6	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修 1,2号 スラグ孔リングまわり整備 1,2号 溶融クリンカー除去 1号 耐火物補修
2-7	溶融炉エジェクター	2 基	点検整備
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		蒸気ドラム付着品分解整備・液面計整備・弁類整備 水圧試験
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む) 蒸気ドラム内 非破壊検査
	水管		1号耐火物剥離部補修 フランジ増し締め・保温復旧 肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	弁類		点検整備
	手動弁		スイング逆止弁 2台
	電動弁		点検整備
	調節弁		非破壊検査
	高温空気予熱器		点検整備 1,2号 耐火物部分補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検整備
3-4	ボイラダスト搬出装置用送風機	2 基	1号 軸受交換
3-5	エコノマイザダスト搬出装置	2 基	点検
3-6	スートブロワ	8 基	点検
		1 式	部品購入
3-7	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	点検
3-8	ボイラ給水ポンプ	4 台	1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-9	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃、水面計 ガラス交換
	安全弁		点検・封鎖試験
	圧力計		校正
3-10	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-11	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
3-12	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検
3-13	復水タンク	1 基	内部点検

## 令和元年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	内部点検
4-2	パージ用空気送風機	2 基	内部点検
4-3	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備
4-4	バグフィルタ	2 基	点検整備
4-5	脱硝装置	2 基	触媒搬入、搬出 2号触媒
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	ドレン回収ポンプ	2 基	ポンプ整備
5-2	タービンバイパス装置	1 基	ドレン弁取替
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	溶融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-4	白煙防止用送風機	2 基	内部清掃点検
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	スラグ搬出コンベア	2 基	点検整備(コンベヤチェーン、スプロケット、軸、軸受交換)
7-2	磁選機コンベヤ	1 基	点検
7-3	磁選機	1 基	点検 ベルト交換作業、ロール補修
7-4	水砕水ポンプ	2 基	ポンプ整備
7-5	アルミ選別機	1 基	部品交換
7-6	ボイラダスト搬送コンベア		スクレーパ・チェーン
7-7	飛灰加熱脱塩素化装置	1 式	点検整備用部品、SV費
7-8	不燃物均質化装置	1 基	不燃物粉碎機モータ整備他
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	再利用水揚水ポンプ	2 台	No.1 ポンプ本体の更新
8-2	機器冷却水揚水ポンプ	2 台	No.2 機器冷却水揚水ポンプ 電動機整備
8-3	プラント加圧給水ポンプユニット	1 台	更新
<b>9.</b>	<b>排水処理設備</b>		
9-1	プラント系排水処理設備	1 式	
	再利用水ポンプ	2 台	点検
	汚泥引抜ポンプ取替	2 台	濃縮汚泥及び無機汚泥引抜ポンプ
<b>10.</b>	<b>雑設備</b>		
10-1	計装用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
10-2	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
10-3	窒素発生装置	1 基	点検整備
<b>11.</b>	<b>電気設備</b>		
11-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検
	電力監視盤	1 式	点検
11-2	無停電電源装置	1 式	点検
11-3	速度制御版	1 式	点検
11-4	非常用発電設備	1 式	点検(上期) 点検(下期)
11-5	INVユニット交換	1 式	1号IDF、No.1復水器冷却ファン
<b>12.</b>	<b>計装設備</b>		
12-1	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備、計量システム改造
12-2	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
12-3	調節弁(一般弁)		
	調節弁(蒸気)	1 式	点検整備
	調節弁(水)	1 式	点検整備

令和元年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
12-4	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
12-5	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
12-6	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
12-7	給じん装置レベール監視装置	2 式	
12-8	屋外表示器	1 式	LED交換
12-9	各種制御版部品更新	1 式	PLC交換他
<b>13.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
13-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
13-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>14.</b>	<b>消防設備</b>		
14-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検自
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
<b>15.</b>	<b>クレーン</b>		
15-1	ごみクレーン	2 基	点検整備・修繕
			安全ネットカラビナ、油圧ホース 4本
15-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
15-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
15-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
15-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>16.</b>	<b>建築設備</b>		
16-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃、No.2電極取替、No.2給水弁部品取替
16-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
16-3	エレベータ保守	1 式	点検
16-4	建築各所修繕作業	1 式	修繕
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	保安試験		
			ハンディキャリブレータ レンタル料
	上期定修工事		
	上期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期定修工事		
			追加工事
	下期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	フォークリフト、ダンブリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	各所保温補修		
	エアコン修理		
	作業者保護具 タイバック等		
	廃材処分費		
	一般廃棄物処分費		
	プラットホーム助勢		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等

## 令和2年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
<b>1.</b>	<b>受入供給設備</b>		
1-1	ごみ計量機	2 基	点検整備・清掃・法定検査
		1 式	計量機ロードセル・演算器更新
1-2	ごみ投入扉	3 基	トラックスケール修繕
1-3	脱臭装置	1 基	活性炭入替、臭気分析
<b>2.</b>	<b>ガス化溶融設備</b>		
2-1	破碎機	1 基	点検整備
			1基分の切断刃及びスペーサ、フオールウォール、軸受部品その他購入
			No.1 切断刃及びスペーサ取替等の交換
2-2	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2 基	点検整備
2-3	ごみ移送装置	2 基	点検
			1号補修
2-4	給じん装置	2 基	
			1,2号 シリンダーベース補修
2-5	不燃物搬出装置	2 基	点検
			1,2号スクリュー羽根交換工事
2-6	砂分級装置	2 基	点検整備
			スクリーン・蓋板 1式
2-7	不燃物搬出コンベヤ	1 基	チェーン、スプロケット、軸、バケット
			不燃物搬出コンベヤチェーン等交換
2-8	溶融炉耐火材	2 基	内部点検、部分補修
			1,2号 スラグ孔リングまわり整備
			1号 耐火物補修
			2号 耐火物補修
			1号 スラグ室耐火補修
			2号 スラグ室耐火補修
			1号炉 スラグ孔リング交換・補修
			2号炉 スラグ孔リング交換・補修
2-9	溶融炉旋回ノズル	2 基	製作
2-10	スラグ室補修	2 基	1,2号スラグ室水封板
<b>3.</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>		
3-1	ボイラ	2 缶	
	本体・蒸気ドラム		内部清掃点検・足場掛け払い
	蒸気ドラム・液面計・弁類		蒸気ドラム付着品分解整備・液面計整備・弁類整備
			水圧試験
	ボイラ水面計用部品他		ゲージガラス・パッキン 24組(予備購入数含む)
			蒸気ドラム内 非破壊検査
	水管		1号耐火物剥離部補修
			フランジ増し締め・保温復旧
			肉厚測定
	安全弁		分解整備・点検・封鎖試験
	弁類		点検整備
	手動弁		スイング逆止弁 2台
	調節弁		非破壊検査
	高温空気予熱器		点検整備
			1,2号 耐火物部分補修
3-2	ボイラ耐火材	2 炉	点検補修
3-3	ボイラダスト搬出装置	4 基	点検整備
3-4	エコマイザダスト搬出装置	2 基	点検
3-5	スートブロワ	8 基	点検
		1 式	部品購入
3-6	スートブロワ用空気圧縮機	2 台	点検
3-7	ボイラ給水ポンプ	4 台	
			1,2号No.1 簡易点検、1,2号No.2 分解整備
3-8	脱気器	1 基	
	本体		内部清掃、水面計 ガラス交換
	安全弁		点検・封鎖試験

令和2年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	圧力計		校正
3-9	脱気器給水ポンプ	2 台	点検整備
3-10	ボイラー用薬液注入装置		
	注入ポンプ・タンク	1 式	点検整備
	連続ブロー装置	1 式	点検整備
3-11	高圧蒸気だめ	1 基	内部清掃点検 非破壊検査
3-12	低圧蒸気だめ	1 基	
	本体		点検
	安全弁		点検・封鎖試験
	圧力計	1 式	校正
3-13	低圧蒸気復水器	2 基	点検整備 点検整備 SV費・部品費
3-14	復水タンク	1 基	内部点検
3-15	純水装置	1 基	点検整備
3-16	純水装置移送ポンプ	2 基	点検整備
3-17	純水移送ポンプ	2 台	点検整備
<b>4.</b>	<b>排ガス処理設備</b>		
4-1	減温塔	2 基	入口MH及点検歩廊
4-2	パージ用空気送風機	2 基	点検整備
4-3	減温塔用空気圧縮機	3 基	点検整備 排ガス処理空気脱湿器更新
4-4	水噴射ポンプ	3 台	
			No.1 更新 No.3 分解整備
4-5	バグフィルタ	2 基	点検整備
4-6	脱硝装置	2 基	1号触媒購入、1号触媒搬入・搬出
<b>5.</b>	<b>余熱利用設備</b>		
5-1	蒸気タービン	1 基	潤滑油分析
<b>6.</b>	<b>通風設備</b>		
6-1	ガス化炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-2	熔融炉押込送風機	2 基	内部清掃点検
6-3	ガス化炉空気予熱器	2 基	内部点検
6-4	熔融炉空気予熱器	2 基	エレメント補修
6-5	誘引通風機	2 基	内部清掃点検
6-6	白煙防止用送風機	2 基	点検整備
<b>7.</b>	<b>灰出し設備</b>		
7-1	減温塔ダスト搬送コンベア	1 式	1号点検
7-2	飛灰加熱脱塩素化装置	1 式	
			点検整備用部品、SV費 点検整備用部品
7-3	不燃物均質化装置	1 基	点検・整備(水洗不燃物コンベヤ羽根交換)
<b>8.</b>	<b>給水装置</b>		
8-1	機器冷却水揚水ポンプ	2 台	No.2 機器冷却水揚水ポンプ 電動機整備
<b>9.</b>	<b>雑設備</b>		
9-1	計装用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検 定期整備追加作業 No.1空気圧縮機更新
9-2	プラント用空気圧縮機	2 台	No.1,2 簡易点検
9-3	予備ボイラ	1 基	点検整備、部品交換
<b>10.</b>	<b>電気設備</b>		
10-1	受変電設備(焼却施設・リサイクルセンター・管理・工房棟)	1 式	
	構内引込用柱上開閉器	1 式	点検
	高圧配電盤	1 式	点検
	高圧変圧器	1 式	点検
	高圧進相コンデンサ盤	1 式	点検

令和2年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	電力監視盤	1 式	点検
	速度制御盤	1 式	点検
10-2	非常用発電設備	1 式	点検(上期)
			点検(下期)
		1 式	仮設発電機設置工事
<b>11.</b>	<b>計装設備</b>		
11-1	分散型計算機制御システム(DCS)	1 式	プリンター、HDD交換
		1 式	DCSコンソール有寿命対応品
11-2	ごみ計量データ処理装置	1 式	点検整備、計量システム改造
11-3	ごみクレーン自動運転制御装置	1 式	点検整備
11-4	調節弁(一般弁)		
	調節弁(蒸気)	1 式	点検整備
	調節弁(水)	1 式	点検整備
	調節弁(空気)	1 式	点検整備(トルクシリンダー)
11-5	電動弁	1 式	点検整備
	電油操作器	2 基	点検整備
11-6	煙突入口ばいじん濃度計	2 式	点検整備
11-7	バグフィルタばいじん濃度計	2 式	点検整備
11-8	煙突入口排ガスHCl濃度計	2 式	点検整備
11-9	煙道排ガス分析計(4成分)	2 式	点検整備
11-10	各種制御盤部品更新	1 式	PLC交換他
<b>12.</b>	<b>第1種圧力容器</b>		
12-1	白煙防止用空気予熱器	2 基	開放、清掃点検及び水圧試験
12-2	給湯用温水熱交換器	1 基	開放、清掃点検、安全弁整備
<b>13.</b>	<b>消防設備</b>		
13-1	消防設備		
	消火設備(上期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	消火設備(下期)	1 式	消火栓・消火器 点検
	非常用放送設備等(上期)	1 式	点検整備・修繕
	非常用放送設備等(下期)	1 式	点検整備・修繕
	自動火災報知機・誘導灯(上期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯(下期)	1 式	点検整備
	自動火災報知機・誘導灯	1 式	修繕
	消火栓ポンプ	1 式	基板更新
13-2	燃料貯留槽	1 式	点検(機密点検)
<b>14.</b>	<b>クレーン</b>		
14-1	ごみクレーン	2 基	点検整備・修繕
14-2	発電機室用天井走行クレーン	1 基	点検整備・修繕
14-3	スラグクレーン	1 基	点検整備・修繕
14-4	炉室用メンテナンスホイスト	1 基	点検整備・修繕
14-5	不燃ごみクレーン(リサイクルセンター)	1 基	点検整備
<b>15.</b>	<b>建築設備</b>		
15-1	上水受水槽	1 式	内部点検清掃、No.2電極取替、No.2給水弁部品取替
15-2	中央監視装置	1 式	
			点検整備・修繕(上期)
			点検整備・修繕(下期)
15-3	プラットホーム 出入口シャッター 他	1 式	点検整備・修繕(追加を含む)
15-4	エアコン更新	1 式	電気室エアコン
15-5	エレベータ保守	1 式	点検
	<b>その他</b>		
	各種検査料金		1圧検査費用
	保安試験		
			ハンディキャリブレータ レンタル料
	上期定修工事		
	上期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	下期定修工事		



令和2年度整備内容

No.	機 器 名 称	数 量	工 事 内 容
	下期定修用 作業者詰所		
			仮設ハウス用仮設電気工事
	フォークリフト、ダンプリース		
	安全対策(歩廊増設)、設備改善費		
	トイレ便器修繕		
	エアコン修理		
	作業者保護具 タイバック等		
	廃材処分費		
	一般廃棄物処分費		
	各種消耗品 購入費		熱電対 等
	精密機能検査		

## 各設備年度別点検整備実績(平成15～19年度)

番号	機器名称・型式	仕様・品番	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
2	受入供給設備						
	No.1ごみ計量機			○	○	○	○
	No.2ごみ計量機			○	○	○	○
	No.1ごみクレーン本体		○	○	○	○	○
	No.2ごみクレーン本体		○	○	○	○	○
	脱臭装置				○		
3	ガス化熔融設備						
	1号破碎機		○	○	○	○	○
	2号破碎機		○	○	○	○	
	2号ガスシール装置バイパスコンベヤ					○	
	1号ごみ移送装置						○
	2号ごみ移送装置						○
	2号給じん装置					○	
	1号ごみ供給コンベヤ						○
	2号ごみ供給コンベヤ						○
	1号ガス化炉			○	○		○
	2号ガス化炉			○	○		○
	1号砂分級装置			○	○	○	○
	2号砂分級装置			○	○	○	○
	1号ダスト投入ホッパ				○		
	2号ダスト投入ホッパ				○		
	1号熔融炉			○	○	○	○
	2号熔融炉			○	○	○	○
	1号熔融炉耐火材			○	○		
	2号熔融炉耐火材				○		
	1号熔融室頂部バーナー		○				
	2号熔融室頂部バーナー		○				
4	燃焼ガス冷却設備						
	1号ボイラ		○	○	○	○	○
	2号ボイラ		○	○	○	○	○
	1号No.1スートブロワ		○	○	○	○	○
	1号No.2スートブロワ		○	○	○	○	○
	1号No.3スートブロワ		○	○	○	○	○
	1号No.4スートブロワ		○	○	○	○	○
	2号No.1スートブロワ		○	○	○	○	○
	2号No.2スートブロワ		○	○	○	○	○
	2号No.3スートブロワ		○	○	○	○	○
	2号No.4スートブロワ		○	○	○	○	○
	No.1スートブロワ用空気圧縮機				○		
	No.2スートブロワ用空気圧縮機				○		
	1号No.1ボイラ給水ポンプ		○	○	○		○
	1号No.2ボイラ給水ポンプ		○	○		○	
	2号No.1ボイラ給水ポンプ		○	○			○
	2号No.2ボイラ給水ポンプ		○	○		○	
	脱気器		○	○	○	○	○
	No.1脱気器給水ポンプ		○	○		○	○
	No.2脱気器給水ポンプ		○	○		○	○
	ボイラー用薬液注入装置			○		○	
	連続ブロー装置/サンプリングクーラ			○		○	
	1号連続ブロー装置						○
	高圧空気だめ		○	○	○	○	○
	低圧蒸気復水器		○	○	○	○	○
	復水タンク			○		○	
	純水装置			○		○	
	No.1純水装置移送ポンプ			○			
	No.2純水装置移送ポンプ					○	

## 各設備年度別点検整備実績(平成15～19年度)

番号	機器名称・型式	仕様・品番	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	No.1純水装置用塩酸移送ポンプ						○
	No.2純水装置用塩酸移送ポンプ						○
	No.1純水装置用苛性ソーダ移送ポンプ						○
	No.2純水装置用苛性ソーダ移送ポンプ						○
	No.1純水移送ポンプ			○		○	
	No.2純水移送ポンプ			○		○	
	純水装置制御盤						
5	排ガス処理設備						
	1号減温塔			○	○		○
	2号減温塔			○	○		○
	No.1減温塔用空気圧縮機		○	○	○		○
	No.2減温塔用空気圧縮機		○	○	○		○
	No.3減温塔用空気圧縮機		○	○	○		○
	減温塔用空気圧縮機制御盤						
	No.1水噴射ポンプ		○		○		
	No.2水噴射ポンプ			○	○		
	No.3水噴射ポンプ						○
	1号No.1バグフィルタ			○	○		○
	1号No.2バグフィルタ			○	○	○	○
	2号No.1バグフィルタ			○	○		○
	2号No.2バグフィルタ			○	○	○	
	1号触媒脱硝塔			○		○	
	2号触媒脱硝塔			○		○	○
6	余熱利用設備						
	蒸気タービン			○		○	
	発電機室用天井走行クレーン		○	○	○	○	○
7	通風設備						
	1号熔融炉空気予熱器					○	
	1号油焚空気予熱器			○			
	2号油焚空気予熱器			○			
	1号誘引通風機			○			
	2号誘引通風機			○			
	1号白煙防止用空気予熱器		○	○	○	○	○
	2号白煙防止用空気予熱器		○	○	○	○	○
8	灰出し設備						
	No.1水砕水ポンプ						○
	スラグクレーン		○	○	○	○	○
	不燃物搬出コンベヤ				○		
	磁選機コンベヤ				○		
	アルミ選別機			○		○	○
	アルミ搬送コンベヤ					○	○
	No.3ダスト集合コンベヤ						○
	No.1ボイラダスト集合コンベヤ						○
	No.1薬剤注入ポンプ						○
	No.2薬剤注入ポンプ						○
	No.1添加水注入ポンプ						○
	No.2添加水注入ポンプ						○
	ダスト定量供給装置						○
	振分コンベヤ						
	No.1混練機			○			○
	No.2混練機			○			○
	No.1養生コンベヤ						○
	No.2養生コンベヤ						○
	窒素製造装置			○	○		○

## 各設備年度別点検整備実績(平成15～19年度)

番号	機器名称・型式	仕様・品番	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
9	給水装置						
	再利用水高架水槽						○
	No.1プラント用水揚水ポンプ		○				
	No.1機器冷却水揚水ポンプ		○				
	No.1再利用水揚水ポンプ		○				
	機器冷却水冷却塔		○				
10	排水処理設備						
	No.1ろ液噴霧ポンプ					○	
	無機系沈殿槽(土木建築工事)			○			
	有機系沈殿槽(土木建築工事)			○			
	No.1無機系汚泥引抜ポンプ						○
11	雑設備						
	No.1計装用空気圧縮機		○	○	○		○
	No.2計装用空気圧縮機		○	○	○		○
	No.1プラント用空気圧縮機		○	○	○		○
	No.2プラント用空気圧縮機		○	○	○		○
	予備ボイラ		○				
	炉室用メンテナンスホイスト		○	○	○	○	○
	コンプレッサオイル				○	○	○
12	電気設備		○	○	○	○	○
	有害ガス除去装置制御盤						○
	速度制御盤					○	
	タービン発電機		○	○	○		○
	タービン発電機遮断器盤、励磁装置盤						
	非常用発電設備		○	○	○	○	○
	直流電源装置		○	○	○	○	○
	無停電電源装置		○	○	○	○	○
13	計装設備						
	プロセスコントロールステーション						
	分散型計算機制御システム		○	○	○	○	○
	ごみ計量機データ処理装置		○				○
	計量・車両管制自動運転システム			○	○	○	
	ごみクレーン自動運転制御装置		○	○	○	○	
	1号No.1バグフィルタ出口ばいじん濃度計			○	○		
	2号No.1バグフィルタ出口ばいじん濃度計			○	○		
	1号煙突入口排ガス4成分濃度計		○	○	○	○	○
	2号煙突入口排ガス4成分濃度計		○	○	○	○	○
	1号煙突入口排ガスHCl・O2濃度計		○	○	○	○	○
	2号煙突入口排ガスHCl・O2濃度計		○	○	○	○	○
	環境測定表示器		○				
	工業計器(一般)						
	1号2次過熱器出口蒸気流量	FE/FT-0121		○			○
	2号2次過熱器出口蒸気流量	FE/FT-0221		○			○
	蒸気タービン入口蒸気流量	FE/FT-0700		○			○
	1号アンモニアガス噴霧流量	FT-0150					○
	伝送器類			○			
	1号電油操作器			○			
	2号電油操作器			○			
	1号溶融炉出口酸素濃度A	QE/QT-0101A		○			
	2号溶融炉出口酸素濃度A	QE/QT-0201A		○			
	1号溶融炉出口酸素濃度B	QE/QT-0101B		○			
	2号溶融炉出口酸素濃度B	QE/QT-0201B		○			
	工業計器(導電率計、pH計)						

## 各設備年度別点検整備実績(平成15～19年度)

番号	機器名称・型式	仕様・品番	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	1号ボイラ缶水pH計	QT-0123		○	○	○	○
	2号ボイラ缶水pH計	QT-0223		○	○	○	○
	工業計器(温度計)						
	1号ガス化炉炉床温度B	TE-0101B			○		
	1号ガス化炉炉床温度A	TE-0101A			○		
	1号ボイラー第1煙道上部温度A	TE-0111A		○	○	○	
	2号ボイラー第1煙道上部温度A	TE-0211A		○	○	○	
	1号ガス化炉炉床温度C	TE-0101C			○		
	1号ガス化炉炉床温度D	TE-0101D			○		
	1号減温塔出口排ガス温度A	TE-0140A					○
	1号減温塔出口排ガス温度B	TE-0140B					○
	2号減温塔出口排ガス温度B	TE-0240B					
	1号ガス化炉炉床温度	TE-01008		○			○
	2号ガス化炉炉床温度	TE-02008		○			○
	1号後部溶融室温度	TE-0110				○	○
	2号後部溶融室温度	TE-0210				○	○
	1号ボイラー第1煙道下部温度	TE-0112		○	○		
	2号ボイラー第1煙道下部温度	TE-0212		○	○		
	1号上部溶融室下部耐火材温度A	TE-01006A		○			
	1号ガス化炉空気予熱器出口温度	TE-0101				○	
	2号ガス化炉空気予熱器出口温度	TE-0201				○	
	スラグスクリーニング装置	図面なし		○			
	調節弁(一般弁)						
	1号2次過熱器出口蒸気圧力調節弁	PV-0121			○		
	2号2次過熱器出口蒸気圧力調節弁	PV-0221			○		
	1号ボイラ給水流量調節弁	FV-0120	○	○		○	○
	2号ボイラ給水流量調節弁	FV-0220	○	○		○	○
	脱気器レベル調節弁	LV-0431	○	○		○	○
	1号減温水しゃ断弁	XV-0140				○	
	2号減温水しゃ断弁	XV-0240				○	
	1号ボイラ連続ブロー元弁	XV-0128	○	○		○	○
	2号ボイラ連続ブロー元弁	XV-0228	○	○		○	○
	1号ボイラドラムブロー弁(急開弁)	XV-0129A	○	○		○	○
	1号ボイラドラムブロー弁(斬開弁)	XV-0129B	○	○		○	○
	2号ボイラドラムブロー弁(急開弁)	XV-0229A	○	○		○	○
	2号ボイラドラムブロー弁(斬開弁)	XV-0229B	○	○		○	○
	調節弁(電動弁)						
	1号ボイラ主蒸気止弁	XV-0127	○	○	○	○	○
	2号ボイラ主蒸気止弁	XV-0227	○	○	○	○	○
	タービン行き蒸気止弁	XV-0430	○	○		○	○
	タービン排気止弁	XV-0433					
14	消防設備						
	焼却棟及びリサイクル棟他消防設備保守点検		○	○	○	○	○
15	その他建築						
	昇降機点検業務		○	○	○	○	○
	中央監視装置保守点検委託			○	○	○	○
	オーバードア部品交換修繕			○	○	○	○
	貯水槽清掃消毒作業			○	○		○
16	リサイクルセンター						
	不燃ごみクレーン		○	○	○	○	○
	高速回転式破砕機		○				

**【資料2】**  
主要設備・機器リスト

設備仕様の概略は、(その1～13)に示すとおりである。

設備仕様の概略 (その1: 受入・供給設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用/予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	kW	内訳	
1-1	受入・供給設備										
1-1-1	ごみ計量機										
1-1-1	ごみ計量機	2	A	ロードセル式 30t, 3.0mW, 7.5mL, デジタル表示	信号灯	2	計量用 (CVCF)	0.2		4.90	9.80
1-1-2	計量機排水ピット	1	A								
1-1-3	計量機排水ポンプ	1	B	水中汚水ポンプ 6m <sup>3</sup> /h, 8m, FC200, SUS403		2	(建築動力)	0.4			
1-2	搬入退出路	1	A	一方通行式 アスファルト舗装道路, 5m以上 (一部4m)							
1-3	プラットフォーム										
1-3-1	プラットフォーム	1	B	屋内式 15m <sup>2</sup> , 40mL, 4mH							
1-3-2	プラットフォーム出入口扉	2	A	オーバースライダ 4.5mW(開口部), 4mH	光電センサー 案内表示灯	2	(建築動力)	1.5			
1-3-3	エアカーテン	2	C	上部吹出し式		1	送風機 (建築動力)	11			
1-3-4	プラットフォーム空気取入ダンパ	1式	C	手動ダンパ							
1-4	ごみ投入扉										
1-4-1	ごみ投入扉	4	C	觸音開き式 3.0mW, 5.0mH, SS400, 自動・現場手動	制御盤 ループコイル 光電センサー	1 4 4	電動ソリダ* (100V)	0.4			
1-4-1-1	ごみピット空気取入ダンパ	2	C	電動ダンパ		2		0.02			
1-4-2	手投入扉	2	C	フラッシュドア 0.75mW, 0.75mH, SUS製							
1-4-3	ダンピングボックス	1	C	傾斜投入式, 3.0mL, 2.6mW, 0.5mH, SS400, t6mm, 現場手動	操作盤	1	電動ソリダ*	1.5			
1-4-3-1	ダンピングボックス投入扉	1	C	電動シャッター式		1	シャッター	0.4			ダンピングボックス運動
1-5	ごみピット	1	A	水密鉄筋コンクリート造 4.500m <sup>3</sup> , 12.8mW, 24.2mL, 15.0mH, プラットホームレベルより							
1-6	ごみクレーン										
1-6-1	ごみクレーン本体	1	B	全自動天井走行クレーン 吊上荷重3.78t, 定格荷重1.6t, 油圧フォーク式 4.0m3 スパン18.35m, 走行 31.52m, 横行 14.85m, 揚程 32m SS400, SCH440, 200L		4	走行用 横行用 巻上用 開閉用	5.5 1.5 55 11		22.30	44.60
1-6-2	ごみクレーン電気装置	1	B		制御盤 操作盤	4 4				1.30 0.05	2.60 0.20
1-6-3	自動窓ガラス清掃装置	1	C	エアサクションバキューム式 フレンジホッパ112L/min, 3.7MPa, 1.96MPa (ノズル)	制御盤 操作盤	1 1	ポンプ フリップ 駆動用	2.2 3.4 0.4			
1-7	脱臭装置										
1-7-1	脱臭装置	1	C	活性炭吸着式 ごみピット内空気、破砕機室内空気, 25.000Nm <sup>3</sup> /h, 活性炭3.750kg						5.00	
1-7-2	脱臭用送風機	1	C	片吸込ターボ形 25.000Nm <sup>3</sup> /h, 2.2kPa, SS400, SS400, SS400, S45C	操作盤	1		30		3.80	0.93
1-7-3	脱臭風道	1	C	鋼板溶接製 12m/sec以下, SS400, t3.2mm						0.16	0.16

Item No	設備・機器名称	数量 常用予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	KW	内訳	
1-8	薬液噴霧装置(防臭剤)										
	防臭剤タンク	1	C	高圧噴霧式		1					
	供給ポンプ	1	C	500L FRP							
	噴霧ノズル	10	C	口径1.5"、1800L/h、0.59MPa、SCS13、SUS304							
1-9	放水銃			SUS303SS							
1-9-1	放水銃	2	C	固定式							
				7m <sup>3</sup> /min、0.5MPa							
2-9-2	放水銃用消火ポンプ	1	C	構軸片吸込渦巻形							
				42m <sup>3</sup> /h、92m、FC200、FC200、S45C		1				30	



設備仕様の概略 (その2: ガス化溶解設備)

Item No	設備・機器名称	数量	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			備考	
					名称	数量	用途	数量	kW	据付重量(t) 内訳		単重
2	ガス化溶解設備											
2-1	ごみ投入ホップ・シュート											
2-1-1	ごみ投入ホップ本体	2	A	鋼板溶接 開口寸法3.19mW, 5.2mL, t9.6mm(容量13m <sup>3</sup> , SS400)	レベリ計	2						
2-1-2	ブリッジ解除装置	2	A	油圧式	操作盤	2						
2-2	ごみ供給装置	2	A	ポンプヤ式 3.2t/h, SS400, 油圧シリンダ駆動式, 550mm (MAX700mm), 7MPa	操作盤	2					6.50	13.00
2-3	破砕機	2	A	2軸せん断式 3.2t/h, SS400, 特殊鋼, 切断刃500mm, 25枚, 50mm, 10個	制御盤	2			75		12.00	24.00
2-4	ガスシール装置											
2-4-1	ガスシール装置	2	A	1軸スクリュウコンベヤ 3.2t/h(1.5~4.8t/h), SC450, SC450, SC450	レベリ計	4				本体	14.35	28.70
2-4-2	ガスシール油圧装置	1	A	ヒストンポンプ式 185L/min, 常用19.6Pa, 最高24.5MPa, 2.000L	制御盤	2	ヒストンポンプ	2	75			
2-4-3	ガスシール汚水ポンプ	2	A	スネークポンプ, ホップ付 1000L/h, 60m, SUS304, SUS304, 合成ゴム	制御盤	2	ポンプ	2	1.5	本体	0.66	1.32
2-4-4	ガスシール装置バイパスコンベヤ	2	A	エプロンコバヤ, 機密構造形 3.2t/h(最大4.8t/h), SS400, S45C	操作盤	2		2	2.2	本体	6.00	12.00
2-4-5	ごみ切替ダンバ	2	A	ダンバ式, 油圧シリンダ式 SS400, SUS304	操作盤	2						
2-5	ごみ移送装置	2	A	エプロンコンベヤ 3.2t/h(最大4.8t/h), SS400, S45C	レベリ計	2						
2-5-1	シールダート	6	A	油圧駆動式スライダダートダンバ SS400, SUS304	操作盤	2	INV	2	11			
2-6	給じん装置	2	A	2軸スクリュウ式, 出口ダート付 3.2t/h(1.5~4.0t/h), SS400, STPG, SS400	レベリ計	4				本体	1.05	6.30
2-6-2	雑物投入口	2	C	エアシリンダ駆動式ダンバ 投入口450×450mm, 通過径φ200mm	レベリ計	8						
2-7	ごみ供給コンベヤ	2	A	1軸スクリュウコンベヤ 3.2t/h(1.3~4.8t/h), SUS304, SUS304, SUS304	温度計	2	給じん機用INV	2	11	本体	0.70	1.40
2-8	ごみ供給油圧装置	1	A	ヒストンポンプ式 145L/min, 常用7MPa, 最高8MPa, 1100L	温度計	2	解砕機用	2	2.2			
2-9	ガス化炉	2	A	流動床式 3.2t/h, 炉床負荷 1,080 kg/m <sup>2</sup> h, 2.7mD, 9.5mH	圧力計	2	ならし機用	2	1.5			
2-9-1	ガス化炉冷却用ノズル	4	A	二流体噴霧式, 空気圧シリンダ拔蓋式 1,000 L/h(流動層部), 400 L/h(7°ボート部), SUS316L	操作盤	6						
2-9-2	ガス化炉支持架構	2	A	自立耐震形	フリッジ解除装置	6						
3-9-3	ガス化炉耐火断熱材	2	A	縦密キヤスタブル(CST-N65), 耐火キヤスタブル(CN-140-2)	スライダダート	2						
3-10	不燃物搬出装置	2	A	1軸スクリュウコンベヤ 2.0t/h, SS400, SUS304, SUS304	操作盤	2						
2-11	砂循環エレベータ	2	A	立型バケット式コンベヤ 2.0t/h, SS400, SS400	各種計器類	2炉分						
2-11-1	砂切替ダンバ	4	A	鋼板製, 手動式 SS400	制御盤	2						
2-11-2	針金除去装置	2	A	鋼板製 SS400	操作盤	2						
												追加

Item No	設備・機器名称	数量 常用	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考			
					名称	数量	用途	数量		KW	内訳	据付重量(t)
									単重	総重		
2-12	砂分級装置	2	A	振動式ふるい 2t/h, 楕目3mm, 0.6mm×2.75mm, SS400, SUS304			4	1.5	本体 架台	1.20 0.85	2.40 1.70	
2-14	砂貯留槽	2	A	円筒立形、銅板溶接製								
2-14-1	砂貯留槽搬出装置	2	A	1軸スクリーニング 2t/h, SS400, SS400, S45C			2	0.75				
2-14-2	砂貯留槽スライドゲート	2	A	手動仕切弁 300A (取合口径)							追加	
2-16	砂投入弁	2	A	ダブルダンパ式 2t/h, SUS304, SUS304, SUS304			2	0.2	本体	0.25	0.50	
2-17	ダスト投入ホッパ	2	C	円筒立形、銅板溶接製 3.2mφ, SS400, 1.9mD×3.0mH			4	3.2	ハダフィルカ ヒータ	2 2	0.1 0.075	
2-17-1	ダスト投入ホッパ搬出装置	2	C	テーパルフイード式 20~200kg/h			2	1.5	本体+ゲート	2	0.86	1.72
2-18	溶融炉	2	A	旋回溶融式 3.2t/h, 8.3mφ, 3.6mH, STB340, STPT370			2					
2-18-1	エキスパンションジョイント	2	A	角形金属製, 耐火材内張り							1.40	2.80
2-18-2	エジェクタ	2	C	高圧空気駆動式								
2-18-3	溶融炉 冷却ノズル	4	A	二流体噴霧式、空気圧シリンダ抜き式 500L/h, SUS316L			2					
2-18-4	溶融炉耐火断熱材	2	A	緻密キヤスタブル(CFC-AC30, CFC-19SN-6)			2					
2-19	助燃装置											
2-19-1	溶融室頂部バーナー	2	A	空気噴霧式灯油焚き 480 L/h, 4, 600Nm <sup>3</sup> /h(空気), SUS304, SS400, SS310S			2		本体 配管ユニット	11.45 0.35	22.90 0.70	
2-19-2	スラグ孔バーナー	2	A	空気噴霧式灯油焚き 20 L/h			2		本体 配管ユニット	0.05 0.20	0.10 0.40	
2-19-3	燃料移送ポンプ	1	B	ギアポンプ 1100 L/h, 1 MPa, FC250, S45C, S20C			1	1.5	安増防爆 ユニット	2	0.25	0.25
2-19-4	燃料貯留槽	1	A	円筒横型、銅板溶接製, 地下式 35mφ, SS400, t9mm			1		本体	4.70	4.70	
2-19-5	酸素バーナー	2	A	LPG炭酸酸素バーナー 1,255 MJ/h			2		配管ユニット	0.50	1.00	
2-19-5-1	酸素ガス供給設備	1	A	ボンベ集合切替装置, 蒸発器, 減圧装置								

設備仕様の概略 (その3: 燃焼ガス冷却設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考	
					名称	数量	用途	数量		内訳
3	燃焼ガス冷却設備									
3-1	ボイラ									
3-1-1	ボイラ	2	A	自然循環式水管ボイラ 12.4 t/h, 3.0MPa, 300°C, 19.500Nm <sup>3</sup> /h, 230~250°C	各種計器類	2炉分				
3-1-1-1	ボイラ耐火材	2	A							
3-1-2	ボイラ軌車・ケーシング・落下取ボツパシユート	2	A	自立耐震式						
3-1-2-1	ボイラ支持鉄骨	2	A	SS400						
3-1-2-2	ボイラケーシング	2	A	キーストンプレート t: 0.4 mm						
3-1-2-3	ボイラ下部ボツパシユート	4	A	銅板溶接製, 内面耐火材ライニング、 SS400, t6mm						
3-1-2-4	ボイラダスト搬出装置	4	A	強制空冷式スクリュエーコンベヤ 0.5t/h, φ0.3m, 2.65mL, SS400, SUS310S	制御盤 操作盤	2 4	2.2		減温塔・ボイラダスト搬出 装置制御盤	
3-1-2-4-1	ボイラダスト搬出フラツプダンバ	4	A	ダブルフラツプダンバ 0.5t/h, SS400, SUS310S	制御盤 操作盤	2 4	0.4		減温塔・ボイラダスト搬出 装置制御盤	
3-1-2-4-2	ボイラダスト搬出装置用送風機	2	A	片吸込ターボ形 2, 100 Nm <sup>3</sup> /h, 6.5 kPa, SS400, SS400, S45C	吸気サイホン- 吐出ダクト 操作盤	2 2 2	11	0.44 0.07	電動機 0.88 0.15	
3-1-2-5	エコノマイザダスト搬出装置	2	A	スクリュエーコンベヤ	制御盤	2	0.4	0.50	1.00	
3-1-2-5-1	エコノマイザダスト搬出コンベヤ	2	A	0.35t/h, φ0.24m, 4.15mL, SS400, SS400	操作盤	2	0.4			
3-1-2-5-2	エコノマイザダスト搬出ロータリーバルブ	2	A	ロータリーバルブ						
3-1-2-5-3	エコノマイザ下部ボツパ	2	A	銅板溶接製 SS400						
3-2	ダスト除去装置									
3-2-1	ダストブロワ	8	A	電動形圧縮空気噴射式, 定置形 SUS310S, 0.98~1.18MPa	制御盤	1	8	0.07	0.13	
3-2-1-1	ダストブロワ用空気圧縮機	1	A	レシプロ式, 給油式 2.2 m <sup>3</sup> /min, 2.94 MPa	制御盤	1	2	2.95 0.25	5.90 0.25	
3-2-1-2	ダストブロワ用空気タンク	1	A	円筒立形, 銅板溶接製 2 m <sup>3</sup> , 3.3MPa, φ1.0m, 2.98mH	安全弁	1		1.60	1.60	
3-2-2	ハンマリング装置	4	A	電動ノック式 SS400, 炭素鋼	制御盤	2	4	1.5		
3-3	ボイラ安全弁消音器	2	C	銅板製膨張吸音式 30dB(A)以上, SS400, ロックウール				1.75	3.50	
3-3	ボイラ給水ポンプ	2	B	横軸片吸込多段タービン形 19+3m <sup>3</sup> /h, 410m, FC250(SCPH22), SCS1, S45C	操作盤	4	4	45	0.46	1.82
3-5	脱気器	1	A	蒸気加圧スプレー式, 円筒立形, 給水タンク一体形 25t/h, 0.3MPa, 10m <sup>3</sup> , SS400, SCS13	各種計器類 パルスサイホン- 安全弁	1式 1 1		5.40	5.40	
3-6	脱気器給水ポンプ	1	B	横軸片吸込滴巻形 23+3m <sup>3</sup> /h, 80m, FC250, SUS420J2	操作盤	2	2	18.5	0.23	0.46
3-7	ボイラ用薬液注入装置	1	A	連続ポンプ注入式 可変容量形, フラツクホツフ, 3台, 1.44L/h, 5MPa, 300L	制御盤	1		1.30	1.30	
3-7-1	清缶利注入装置	1	A	連続ポンプ注入式 可変容量形, フラツクホツフ, 2台, 0.66L/h, 1MPa, 100L	注入ポンプ 攪拌機	3 1	0.2 0.2			
3-7-2	脱酸利注入装置	1	A	連続ポンプ注入式 可変容量形, フラツクホツフ, 2台, 0.66L/h, 1MPa, 100L	注入ポンプ 攪拌機	2 1	0.2 0.2			
3-7-3	復水処理利注入装置	1	A	連続ポンプ注入式 可変容量形, フラツクホツフ, 2台, 0.66L/h, 1MPa, 100L	注入ポンプ 攪拌機	2 1	0.2 0.2			
3-7-4	保缶利注入装置	1	C	連続ポンプ注入式 可変容量形, フラツクホツフ, 1台, 10.38L/h, 0.5MPa, 50L	注入ポンプ 攪拌機	1 1	0.2 0.2			

Item No	設備・機器名称	数量 常用	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		掘付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	内訳	単重	
3-8	連続ブロー装置										
3-8-1	連続ブロー装置	2	C	連続ブロー式 Max4.8MPa,Ave3.5MPa,244℃	pH計	2				0.25	0.50
3-8-2	サンプリングクーラ				流量計	2				-	-
3-8-2-1	缶水用サンプリングクーラ	2	C	水冷却式, 60L/h, 244℃→40℃, SGP, SUS304							
3-8-2-2	給水用サンプリングクーラ	1	C	水冷却式, 60L/h, 144℃→40℃, SGP, SUS304							
3-8-2-3	復水用サンプリングクーラ	1	C	水冷却式, 60L/h, 70℃→40℃, SGP, SUS304						0.15	0.30
3-8-3	ブロータンク	1	A	円筒立形,鋼板溶接製 3m <sup>3</sup> , 1.5mD, 2.6mH, SS400, t6mm						0.66	1.31
3-8-3-1	ブロー水冷却装置	1	C	水冷式 2 t/h, 99℃→40℃, SGP, STB340, 冷却水 23.6t/h							
3-9	蒸気だめ										
3-9-1	高圧蒸気だめ	1	A	円筒横形 3.8MPa(最高), 320℃(最高), 400A, 5.2mL, SB450						0.63	0.63
3-9-2	低圧蒸気だめ	1	A	円筒横形 0.9MPa(最高), 285℃(最高), 200A, 3.35mL, STPG370	安全弁	1				0.14	0.14
3-9-2-1	低圧蒸気だめ安全弁用消音器	1	C	膨張吸音式 30dB(A)以上, SS400, ロックウール						0.20	0.20
3-10	減圧装置	1	A	減圧弁、一次蒸気流量(最大) 2t/h 一次側 3.8/3.5MPa, 二次側 0.9/0.5MPa							
3-11	低圧蒸気復水器	1	A	強制空冷式 20 t/h, 27.730m <sup>2</sup> , 46.705MJ/h, STB340, 7 <sup>号</sup> ニ7A	操作盤	2	ファン	2	75 架台含む (抽気用エ レクタ 割合)	138	138
3-11-1	起動用エゼクタ	1	C	1連 1段蒸気噴射式	エレクタコンデンサ	1				-	-
3-11-2	抽気用エゼクタ	1	A	2連 2段蒸気噴射式							
3-11-3	排気復水タンク	1	A	円筒横形,鋼板溶接製 0.09MPa,120℃, 3 m <sup>3</sup> , 1.4mD, 3.3mH, SS400	レベル計	1				0.78	0.78
3-11-4	排気復水ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 25m <sup>3</sup> /h, 35m, FC200, SUS420J2	操作盤	2		5.5		0.10	0.10
3-12	復水タンク	1	A	円筒立形,鋼板溶接製 10m <sup>3</sup> , 2.3mD×2.9mH, SUS304, t4mm	レベル計	1					
3-13	純水装置	1	A	混床式 2.5m <sup>3</sup> /h, 50mS/イオン交換樹脂, 10μS/cm以下, 0.3ppm以下	温度計	1					
3-13-1	純水装置移送ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 6m <sup>3</sup> /h, 45m, FC200, SUS420J2	制御盤	1			エレクト	7.00	7.00
3-13-2	活性炭塔	1	A	円筒立形 φ0.45m, 1.4mH, SS400, 内面コートイオン交換樹脂, 活性炭140L	操作盤	1		3.7		0.08	0.08
3-13-3	イオン交換塔	1	A	円筒立形 φ0.6m, 3.0mH, SS400, 内面コートイオン交換樹脂, 陽イオン交換樹脂280L							
3-13-4	植酸計量槽	1	A	角形 100L, φ0.36m×0.36m×0.87mH, FRP							
3-13-5	苛性ソーダ計量槽	1	A	角形 200L, φ0.49m×0.49m×0.9mH, FRP							
3-13-6	植酸注入エゼクタ	1	A	PVC							

Item No	設備・機器名称	数量 常用	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	kw	内訳	
3-13-7	苛性ソーダ注入エゼクタ	1	A	SUS							
3-13-8	ガスシール槽	1	A	円筒立形 50L, φ0.3m, 0.76mH, FRP							
3-13-9	純水装置用塩酸移送ポンプ	1	B	マグネットポンプ 420L/h, 0.14MPa	制御盤	1		2	0.75		
3-13-10	純水装置用苛性ソーダ移送ポンプ	1	B	マグネットポンプ 1,380L/h, 0.16MPa	制御盤	1		2	0.75		排水処理設備室に配置
3-13-11	純水廃液ポンプ	1	B	渦巻形 5m <sup>3</sup> /h, 15m, SCS14, SCS14, SUS316	操作盤	1		2	1.5	0.15	0.30
3-13-12	混合プロワ	1	B	ルーソープロー 30Nm <sup>3</sup> /h, 39, 2kPa				2	1.5		
3-13-13	廃液中和槽	1	A	鉄筋コンクリート造 15m <sup>3</sup> , 1.5mW×5.2mH×3.0mH	レベル計	1					
3-13-14	純水タンク	1	A	角形 10m <sup>3</sup> , 2.0mW×2.5mH×2.5mH, FRP	散気管 レベル計	1					
3-13-15	純水移送ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 5+1.5m <sup>3</sup> /h, 30m, FC200, FC200, SUS42012	操作盤	1		2	2.2	0.07	0.14

設備仕様の概略 (その4: 排ガス処理設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用/予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			備考	
					名称	数量	用途	数量	内訳	据付重量(t)		
4-1	排ガス処理設備											
4-1-1	排ガス減温装置											
4-1-1-1	減温塔	2	A	水噴射式 19,500Nm <sup>3</sup> /h, 250℃→170℃, 2.9mD, 10mH(直胴部), SS400	制御盤	2	ホッパヒータ	2	8.01		減温塔・ホッパヒータ搬出 装置制御盤	
4-1-1-1-1	減温塔ガスト搬出ロータリーコンベヤ	2	A	ロータリースクレーパーコンベヤ 0.35t/h, SS400	制御盤	2		2	0.75		減温塔・ホッパヒータ搬出 装置制御盤	
4-1-1-1-2	減温塔ガスト搬出ロータリーバルブ	2	A	ロータリーバルブ 0.35t/h, SS400	制御盤	2		2	0.4		減温塔・ホッパヒータ搬出 装置制御盤	
4-1-1-2	バージ用空気送風機	2	A	片吸込ターボ形	操作盤	2		2	2.2 (除電動機)	0.70	1.40	
4-1-1-3	バージ用空気加熱器	2	A	800m <sup>3</sup> /h, 2.65kPa, SS-400, SS400, S45C フィンチューブ式						0.30	0.60	
4-1-1-4	減温塔用空気圧縮機	2	B	7.3m <sup>3</sup> , 20→120℃, 210MJ/h, 800Nm <sup>3</sup> /h, SS400, STB340 スクリエー式	制御盤	1		3	55	1.28	3.84	
4-1-1-4-1	減温塔用空気タンク	1	A	9.5m <sup>3</sup> /min, 0.69MPa 円筒立形, 鋼板溶接製						1.22	1.22	
4-1-1-4-2	減温塔用除濕器	1	A	3. m <sup>3</sup> , φ1.3m, 2.43mH 冷凍式	ラインフィルタ ミニストフィルタ	1		1	1.6			
4-1-2	水噴射ポンプ	2	B	4.2m <sup>3</sup> /min, -17℃(大気圧) 横軸多段タービン形	操作盤	2		3	5.5			
4-1-3	噴霧ノズル	8	B	4.4→2m <sup>3</sup> /h, 90m, FC200, FC200, S45C 二流体噴霧式								
4-2	有害ガス除去装置	2	A	450L/h, SUS316L, SUS316L 乾式, 2段バグフィルタ, 消石灰吹込み式 (No. 2BF) 21,300m <sup>3</sup> /h, 170℃, HCL 1,000→50ppm	制御盤	1						有害ガス除去装置 制御盤
4-2-2	薬剤貯留槽											
4-2-2-1	消石灰貯留槽	1	A	円筒立形, 下部円錐式 20m <sup>3</sup> , 2.0mD, 6.26mH (直胴部), SS400, t4.5, 6mm	薬品受入警報箱 レベルスイッチ	2	バグフィルタ	1	0.1			
4-2-2-2	特殊助剤貯留槽	1	A	円筒立形, 下部円錐式 20m <sup>3</sup> , 2.0mD, 6.26mH (直胴部), SS400, t4.5, 6mm	レベルスイッチ	2	バグフィルタ	1	0.1			
4-2-2-3	消石灰供給装置	1	A	9~90kg/h, SS400 テーラブルフィーダ式, 2方向切出し形,						0.85	0.85	
4-2-2-4	特殊助剤供給装置	1	A	2~20kg/h, SS400 テーラブルフィーダ式, 4方向切出し形						0.45	0.45	
4-2-3	薬剤噴霧用プロワ	4	B	280Nm <sup>3</sup> /h, 20kPa, FC250, FCD450, FCD450 ルーツプロワ								
4-3	バグフィルタ											
4-3-1	No.1バグフィルタ	2	A	パルス式 21,300Nm <sup>3</sup> /h, 170℃, 150mmAq, 0.6m/min, SS400, ガラス+PTFE	制御盤	2	ホッパヒータ	2	23	80	160	
4-3-2	No.1ダスト搬出装置											
4-3-2-1	No.1ダスト搬出コンベヤ	2	A	スクリエーコンベヤ 0.35t/h, SS400				2	1.5			
4-3-2-2	No.1ダスト搬出ロータリーバルブ	4	A	ロータリーバルブ 0.7t/h, SS400				4	0.4			
4-3-2-3	No.1クッションホッパ	1	A	円筒立形, 下部円錐式 0.3m <sup>3</sup>								
4-3-3	No.2バグフィルタ	2	A	パルス式 21,700Nm <sup>3</sup> /h, 160℃, 150mmAq, 1.0m/min, SS400, ガラス+二重織布								

Item No	設備・機器名称	数量	設備の重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	KW	内訳	
4-3-4	No.2ダスト搬出装置										
4-3-4-1	No.2ダスト搬出コンベヤ	2	A	スクリーンコンベヤ 0.1t/h, SS400			2	1.5			
4-3-4-2	No.2ダスト搬出ロータリーバルブ	2	A	ロータリーバルブ 0.2t/h, SS400			2	0.4			
4-3-4-3	No.2クッションホッパー	1	A	円筒立形, 下部円錐式 0.3m <sup>3</sup>							
4-3-5	温風循環装置										
4-3-5-1	温風循環ファン	2	C	片吸込ターボ形 70m <sup>3</sup> /min(at 140℃)			2	11		0.40	0.80
4-3-5-2	温風循環ヒータ	2	C	電気ヒータ			2	37		0.20	0.40
4-4	蒸気式ガス再加熱器	2	A	フィンチューブ式 559m <sup>3</sup> , 2.36l/h, 2L, 700m <sup>3</sup> /h, 150→220℃, SS400, STB340							
4-5	触媒脱硝塔	2	A	触媒脱硝方式, 触媒量4.05m <sup>3</sup> , V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> -TiO <sub>2</sub> 21,900Nm <sup>3</sup> /h, NOx120→70ppm							
4-5-1	触媒脱硝塔用架構	1	A	自立耐震式(蒸気式ガス再加熱器の架構も兼ねる)							
4-5-2	アンモニア供給装置	1	A	アンモニアボンベ式 6本×2系列			1 1 1				
4-5-3	アンモニア希釈空気送風機	2	A	片吸込ターボ形			2	0.75		本体 (除電動機)	0.10 0.20
4-5-4	アンモニア注入器	2	A	200Nm <sup>3</sup> /h, 1.47kPa, SS400+SPHC, S45C 多点同時注入式 SUS304							

設備仕様の概略 (その5 : 余熱利用設備)

Item No	設備・機器名称	数量	設備の重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	KW	内訳	
5	余熱利用設備										
5-1	蒸気タービン	1	A	抽気復水タービン 1.990t/h, 2.85MPa, 295℃, -77kPa/-87kPa							
5-1-1	蒸気タービン	1	A	1段減速、はずは昔車式							
5-1-2	減速装置	1									
5-1-3	潤滑装置	1	A	ギアポンプ、減速装置軸端駆動式 14.7m <sup>3</sup> /h, 0.9MPa							
5-1-3-1	主油ポンプ	1	A	ギアポンプ、電動機駆動 14.7m <sup>3</sup> /h, 0.9MPa							
5-1-3-2	補助油ポンプ	1	A	ギアポンプ、DC電動機駆動 6m <sup>3</sup> /h, 約0.1MPa							
5-1-3-3	非常用油ポンプ	1	A	構形、表面冷却式 15m <sup>3</sup> /h, 14m <sup>2</sup>							
5-1-3-4	油冷却器	1	A	角形、銅板溶接製 1,150L							
5-1-3-5	主油タンク	1	A	ばね式調整弁							
5-1-3-6	油圧調整弁	2	B								
5-1-4	グラント蒸気復水器	1	A	構形、表面冷却式 10m <sup>3</sup> /h, 3m <sup>2</sup> , STPC370S, STB340S, SM400B							
5-1-5	ドレン回収タンク	1	A	円筒立形、銅板溶接製 0.09MPa, 120℃, 1m <sup>3</sup> , 1.2mD, 2.2mL, SS400							
5-1-6	ドレン回収ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 4-0.4m <sup>3</sup> /h, 35m, FC200, SCS13, SUS420J2							
5-1-7	タービンバイパス装置	1	A	減圧減温式(蒸気換弁式) 20t/h, 2.85MPa, 295℃, -88kPa, 100℃							
5-1-8	タービンバイパス消音器	1	A	膨張吸音式							
5-1-9	大気放出装置	1	A	30dB(A)以上, SS400, SUS304ウール 破裂板式							
5-1-10	タービン起動盤	1	A	銅板製閉鎖垂直自立形							
5-2	発電機室用天井走行クレーン	1	C	電動式天井走行クレーン 4.9t, スパン 8m, 揚程 6.5m							
5-4	場内給湯用温水供給用装置	1	C	サクシヨンヒータ式 ? Ml/h, 5℃→60℃, 6m <sup>3</sup> /h, 6m <sup>3</sup> , SUS444							
5-4-1	給湯用温水熱交換器	1	C	ライオンポンプ 39m <sup>3</sup> /h, 27m, 60℃, FC200, BC6, SUS420J2							
5-4-2	給湯用温水循環ポンプ	1	C	円筒立形、銅板溶接製							
5-4-3	給湯用膨脹タンク	1	C								



設備仕様の概略 (その6 : 通風設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用/予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	電動機(ヒータ等を含む)			据付重量(t)		備考		
					名称	数量	用途	数量	内訳		単重	総重
6	通風設備											
6-1	押込送風機											
6-1-1	ガス化炉押込送風機	2	A	片吸込ターボ形 5,100Nm <sup>3</sup> /h, 30.9kPa, SS400, S45C	4 2			90	本体 電動機	4.50 0.68	9.00 1.36	
6-1-2	溶融炉押込送風機	2	A	片吸込ターボ形 13,900Nm <sup>3</sup> /h, 10.3kPa, SS400, S45C	2			75	本体 電動機	2.70 0.68	5.40 1.36	
6-2	蒸気予熱器											
6-2-1	ガス化炉空予熱器	2	A	ヘアチューブ 24m <sup>2</sup> , 833MJ/h, 3,530m <sup>3</sup> /h, 20℃→200℃, SS400, STB340							2.30	4.60
6-2-2	溶融炉空予熱器	2	A	ヘアチューブ 57m <sup>2</sup> , 1,912MJ/h, 8,100m <sup>3</sup> /h, 20℃→200℃, SS400, STB340							3.40	6.80
6-3	油焚空予熱器	2	A	円筒横型直火式 4,176MJ/h, 灯油25~120L/h, 3,500Nm <sup>3</sup> /h, MAX700℃	2 2				本体 配管ユニット 制御盤	1.90 0.20 0.15	3.80 0.40 0.30	
6-4	風道											
6-4-1	風道	2	A	鋼板溶接製 12m/sec以下, SS400, t3.2mm	1式							
6-4-2	風道ダンパ	2	A	ディスク形, バタフライ形, 電動式及びエアシリンダ駆動式		2炉分						
6-5	煙道											
6-5-1	煙道	2	A	鋼板溶接製 15m/sec以下, SS400, t4.5mm	1式							
6-5-2	煙道ダンパ	2	A	ルーバー形, バタフライ形, ディスク形 電動式及びエアシリンダ駆動式								
6-6	誘引通風機	2	A	片吸込ターボ形(両特) 29,100Nm <sup>3</sup> /h, 9.7kPa, SS400, 高張力鋼, S45C	2			240	本体 電動機	4.00 1.80	8.00 3.60	
6-6	白煙防止装置											
6-7-1	白煙防止用送風機	2	C	片吸込ターボ形 13,500Nm <sup>3</sup> /h, 2.55kPa, SS400, SS400, S45C	2			18.5	本体 (除電動機)	1.15	2.30	
6-7-2	白煙防止用空予熱器	2	C	フィンチューブ式 374m <sup>2</sup> , 3,550MJ/h, 13,500m <sup>3</sup> /h, 20℃→220℃, SS400, STB340							2.50	5.00
6-8	煙突	1	A	外筒: 鉄筋コンクリート製, 内筒: 鋼板製2筋集合形(外部保温) 59mH, 頂部口径0.87m $\phi$ , SS400, t9mm, ノズルSUS316L								
6-8-1	煙突用電動ホイスト	1	C	電動モートルブロック								

設備仕様の概略 (その7 : 灰出し設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用/予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			備考	
					名称	数量	用途	数量	内訳	据付重量(t)		
7	灰出し設備											
7-1	スラグ冷却設備											
7-1-1	水砕水ポンプ	1	B	機軸片吸込渦巻形 48m <sup>3</sup> /h, 30m, FC200, SCS13, SUS304	操作盤	2		11		0.20	0.40	
7-1-2	水砕水移送ポンプ	2	B	水中汚物ポンプ 1m <sup>3</sup> /h, 10m, FC250, FC250, SUS403	操作盤	2		3	0.75	0.03	0.09	
7-1-3	水砕水熱交換器	1	A	水平多管式								
7-1-4	スラグ冷却水槽	1	A	1.005ML/h, 12m <sup>2</sup> , SUS304, SUS304 水密鉄筋コンクリート造 沈殿槽10m <sup>3</sup> ×2基, 上澄槽20m <sup>3</sup> ×1基	レベルスイッチ	3						
7-2	スラグ搬出設備											
7-2-1	スラグ搬出コンベヤ	2	A	带式スクレーバコンベヤ 0.7t/h, 1.2mW×7.0mL×2.1mH, SS400	温度計 レベルスイッチ 操作盤	2 2 2		2	1.5			
7-2-2	スラグ搬送コンベヤ	1	A	带式スクレーバコンベヤ 1.5t/h, 0.88mW×12.3mL×2.3mH, SS400	操作盤	1		1	1.5			
7-3	スラグピット											
7-3-1	スラグピット	1	A	水密鉄筋コンクリート造								
7-3-2	汚水沈殿槽	1	A	60m <sup>3</sup> , 3mW×4.2mL×5.2mH 水密鉄筋コンクリート造								
7-3-3	汚水槽	1	A	10m <sup>3</sup> , 1.6mW×3.0mL×2.2mH 水密鉄筋コンクリート造								
7-3-4	汚水移送ポンプ	1	C	80m <sup>3</sup> , 6.5mW×9.0mL×1.5mH 水密鉄筋コンクリート造	レベルスイッチ	1						
7-4	スラグクレーン											
7-4-1	スラグクレーン本体	1	A	天井走行クレーン 油圧開閉コラムシエル式 吊上荷重3.65t, 定格荷重2.0t, 1.0m <sup>3</sup> , SS400, SCM440 クレーン長さ2.5m, 揚程13.2m, 145L	操作盤	1		2	5.5	0.11	0.22	
7-4-2	スラグクレーン電気装置	1	A		制御盤&抵抗器盤 操作盤 荷重計盤	1 2 1				1.05 0.04 0.09	1.05 0.08 0.09	抵抗器盤含
7-5	倉庫類搬出設備											
7-5-1	不燃物搬出コンベヤ	1	A	エプロンバケットコンベヤ 0.5t/h, 0.6mW×17.1mL×16.3mH, SS400, 3.5m/min	集じんダクト 操作盤	1 1		1	2.2			
7-5-3	磁選機コンベヤ	1	A	ベルトコンベヤ 0.5t/h, 0.5mW×4.05mL, SS400, 合成ゴム(耐熱) 10m/min	集じんダクト 振分けシユート 操作盤	1 1 1		1	0.75			
7-5-4	磁選機	1	C	吊下式電磁石式 SS400, 800mm, 耐熱ベルト, 70m/min	磁選機架台	1		1	2.8	本体 磁選器カ バー	2.02	2.02
7-5-5	鉄分搬送コンベヤ	1	A	ベルトコンベヤ 0.2t/h, 0.5mW×5.4mL, SS400, 合成ゴム(耐熱), 10m/min	集じんダクト 操作盤	1 1		1	0.75			
7-5-6	アルミ選別機	1	A	永磁回転ドラム式 SS400, 有効450mm, 60-100m/min, 合成ゴム(耐熱)	バイパスシユート 集じんダクト 制御盤	1 1 1		1	3.7 0.75	本体 制御盤	1.42 0.15	1.42 0.15
7-5-7	アルミ搬送コンベヤ	1	A	ベルトコンベヤ 0.1t/h, 0.4mW×4.4mL, SS400, 合成ゴム(耐熱), 10m/min	集分排シユート 集じんダクト 操作盤	1 1 1		1	0.75			

Item No	設備・機器名称	数量 常用 予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			備考
					名称	数量	用途	数量	内訳	据付重量(t)	
7-6	バンカー				制御盤	1					
7-6-1	鉄バンカー	1	A	スイングゲート式、銅板溶接製 10.5m <sup>3</sup> , 2.0m <sup>2</sup> ×2.4m×3.0mH, SS400	レベリ計 操作盤	2	ゲート駆動用	2	2.2	本体	4.85
7-6-2	アルミバンカー	1	A	スイングゲート式、銅板溶接製 10.5m <sup>3</sup> , 2.0m <sup>2</sup> ×2.4m×3.0mH, SS400	レベリ計 操作盤	2	ゲート駆動用	2	2.2	本体	4.85
7-6-3	不燃物バンカー	1	A	スイングゲート式、銅板溶接製 16.0m <sup>3</sup> , 3.0m <sup>2</sup> ×2.4m×3.0mH, SS400	レベリ計 振分シユート 操作盤	2 1	ゲート駆動用 シユート用	2 1	5.5 0.4	本体	6.23
7-7	ダスト処理装置				制御盤	1					
7-7-1	ダスト集合コンベヤ										
7-7-1-1	No.1ダスト集合コンベヤ	1	A	ケースコンベヤ 1.0t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×22.0mL, SS400, 6.5m/min	操作盤	1		1	1.5		1.45
7-7-1-2	No.2ダスト集合コンベヤ	1	A	ケースコンベヤ 1.0t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×8.0mL, SS400, 6/5m/min	操作盤	1		1	0.75		0.72
7-7-1-3	No.3ダスト集合コンベヤ	1	A	ケースコンベヤ 1.0t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×7.0mL×14.0mH, SS400, 6.5m/min	操作盤	1		1	1.5		1.38
7-7-1-4	No.1ボイラダスト集合コンベヤ	1	A	ケースコンベヤ 1.0t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×18.0mL, SS400, 6.5m/min	操作盤	1		1	1.5		1.22
7-7-1-5	No.2ボイラダスト集合コンベヤ	1	A	ケースコンベヤ 1.0t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×13.0mL, SS400, 6.5m/min	操作盤	1		1	0.75		1.00
7-7-2	ダスト搬送コンベヤ										
7-7-2-1	減温塔ダスト搬送コンベヤ	2	A	スクリュウコンベヤ 0.5t/h, 0.295m <sup>3</sup> ×3.5mL, SS400, SS400	操作盤	1		2	0.4		0.40
7-7-2-2	ボイラダスト搬送コンベヤ	2	A	ケースコンベヤ 0.5t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×11.0mL, SS400, 5m/min	操作盤	1		2	0.4		0.85
7-7-2-3	No.1ダスト戻りコンベヤ	2	A	ケースコンベヤ 0.5t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×19.0mL, SS400, 5m/min	操作盤	1		2	0.75		1.28
7-7-2-4	No.2ダスト戻りコンベヤ	2	A	ケースコンベヤ 0.5t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×9.0mL×17.0mH, SS400, 5m/min	操作盤	1		2	1.5		1.72
7-7-2-5	No.3ダスト戻りコンベヤ	2	A	ケースコンベヤ 0.5t/h, 0.36m <sup>3</sup> ×5.0mL, SS400, 5m/min	操作盤	1		2	0.4		0.50
7-7-3	ダスト貯留槽	1	A	円筒立形下部円錐式 10m <sup>3</sup> , 2.2mD×4.45mH, SS400							
7-7-3-1	ダスト解砕機	1	A	2軸せん断式 1.0t/h, 解砕刃 φ0.32m, 20枚, t19, 12	制御盤	1		1	11	本体 制御盤	1.50 0.30
7-7-4	重金属安定化和装置										
7-7-4-1	薬剤貯槽	1	A	円筒形 3m <sup>3</sup> , 1.65mD×2.35mH, ポリエチレン樹脂							0.20
7-7-4-1-1	薬剤注入ポンプ	1	B	ダイヤフラム式 0.55L/min				2	0.2		0.10
7-7-4-2	添加水槽	1	A	円筒型 0.2m <sup>3</sup> , 0.7mD×1.1mH, ポリエチレン樹脂							1.00
7-7-4-2-1	添加水注入ポンプ	1	B	ダイヤフラム式 2.2L/min				2	0.4		0.20
7-7-5	ダスト定量供給装置	1	A	チーフローター式 0.32t/h, SS400				1	0.5		0.60
7-7-5-1	振分コンベヤ	1	A	スクリュウコンベヤ 0.32t/h, SS400, STK				1	1.5		1.00
7-7-6	混練機	1	B	2軸パドル式 0.32t/h, 0.5m <sup>3</sup> ×3.2mL×1.5mH, SS400				2	30		4.50

Item No	設備・機器名称	数量 常用予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	kW	内訳	
7-7-7	養生コンベヤ										
7-7-7-1	No.1養生コンベヤ	1	A	ベルトコンベヤ 0.5t/h, 0.9mW×12.4mL, 合成ゴム			1	1.5		5.50	5.50
7-7-7-2	No.2養生コンベヤ	1	A	ベルトコンベヤ 0.5t/h, 0.9mW×2.5mL, 合成ゴム			1	0.75		2.50	2.50
7-7-8	処理灰バンカー	2	A	スイングゲート式, 銅板溶接製 8 m3, 2.0mW×2.2mL×2.65mH, SS400			4	2.2		5.50	11.00
7-7-9	集じん器	1	C	バグフィルター式 210Nm3/h			4	0.25		1.50	1.50
7-7-10	塗薬製造装置	1	C	分離膜式 82Nm3/h			1	4		1.80	1.80
7-7-10-1	空気圧縮機	1	C	スクリーナー式 5.1m3/min, 0.83MPa			1	37			
7-7-10-2	塗薬ガスタンク	1	C	円筒立形, 銅板溶接製 60L, 0.31mD×0.885mH							
7-7-10-3	エアタンク	1	C	円筒立形, 銅板溶接製 0.63m3, 0.75mD×1.21mH							

備仕様の概略 (その 8 : 給水設備)

Item No	設備・機器名称	数量	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考		
					名称	数量	用途	数量		内訳	据付重量(t)
給水設備											
8-2	水槽										
8-2-1	プラント用水受水槽	1	A	角形, 地下式鉄筋コンクリート造 27m <sup>3</sup>	レベル計 流量計	1 1					
8-2-2	プラント用水高架水槽	1	A	角形, FRP製 3.5 m <sup>3</sup> , 1.5mW×1.5mL×2.0mH	レベル計	1			0.50	0.50	
8-2-3	生活用水受水槽	1	C	角形, FRP製 140m <sup>3</sup> , 9.0mW×10.0mL×2.0mH	レベル計 流量計	1 1					
8-2-4	機器冷却水受水槽	1	A	角形, 地下式鉄筋コンクリート造 77m <sup>3</sup>	レベル計 流量計	1 1					
8-2-5	再利用水槽	1	C	角形, 地下式鉄筋コンクリート造 63m <sup>3</sup>	レベル計	1			0.33	0.33	
8-2-6	再利用水高架水槽	1	C	角形, FRP製 3.5m <sup>3</sup> , 1.5mW×1.5mL×2.0mH	レベル計	1					
8-2-7	ボイラ用水受水槽	1	A	角形, 地下式鉄筋コンクリート造 15m <sup>3</sup>	レベル計 流量計	1 1					
8-2-9	沈殿池、油水分離槽	1	C	角形, 地下式鉄筋コンクリート造 2m <sup>3</sup>	レベル計	2					
8-3	ポンプ										
8-3-1	プラント用水揚水ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 2+2 m <sup>3</sup> /h, 45m, FC200, SUS420J2	操作盤	1		2.2		0.07	0.14
8-3-2	生活用水加圧給水ポンプ	2	B	横軸片吸込渦巻形 (加圧給水ユニット) 30m <sup>3</sup> /h, 50m, FC200, BC6, SUS420J2		2	(建築動力)	3.7			
8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 300m <sup>3</sup> /h, 45m, FC200, FC200, SUS420J2	操作盤	1		55		0.52	0.52
8-3-4	屋内消火栓ポンプ	1	C	横軸片吸込渦巻形 46.8m <sup>3</sup> /h, 120m, FC200, S45C	操作盤	1	(建築動力)	30			
8-3-5	再利用水揚水ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 4+2 m <sup>3</sup> /h, 45m, FC200, SUS420J2	操作盤	1		3.7		0.08	0.16
8-3-7	手動洗車排水移送ポンプ	1	C	水中ポンプ 6m <sup>3</sup> /h, 10m, FC200, FC200, SUS420I2		4	(建築動力)	0.75			
8-3-8	床排水ポンプ	3	B	水中ポンプ, 7キセ7ポンプ室, 破砕機室 1m <sup>3</sup> /h, 10m, FC200, FC200, SUS403	電源箱	3		0.75		0.03	0.08
8-3-9	7フロート-4床洗浄水排水ユニット	1	B	角形, 地下式鉄筋コンクリート造	レベル計	2					
8-3-10	7フロート-4床洗浄水排水移送ポンプ	1	B	水中ポンプ							
8-4	機器冷却水冷却塔	1	A	強制通風式 1744kW, 300m <sup>3</sup> /h, 37°C→32°C, PVC	操作盤	1	(建築動力) ファン	5.5		2.79	2.79
8-4-1	機器冷却水薬注装置	1	C	連続ポンプ注入式 タイマ制御, 1台, 1.0MPa, 1.8L/h, 100L	導電率計 フロー弁 制御盤	1 1 1	注入ポンプ	0.02	エント	0.16	0.16

設備仕様の概略 (その9 : 排水処理設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	KW	内訳	
9	排水処理設備										
9-1	ごみビット排水処理設備										
9-1-1	ごみビット排水停留槽	1	A	水密鉄筋コンクリート造 15m3、5m <sup>2</sup> ×6mL×1mH	レベル計	1					
9-1-2	ごみ汚水移送ポンプ	1	C	汚水汚物ポンプ 2.3m <sup>3</sup> /h、40m、SCS14、SCS14、SUS329	操作盤	1		2	11	0.15	0.30
9-1-3	ごみ汚水ろ過器	1	C	自動洗浄式スクリーン 2m3/h、SUS304	制御盤	1		1	1	0.07 0.08 0.10	0.07 0.08 0.10
9-1-4	ろ液停留槽	1	C	円筒立形 2m3、1.2mD×2.0mH、FRP	レベル計	1				0.10	0.30
9-1-5	ろ液噴霧ポンプ	2	C	横軸片吸込渦巻形 0.4~2.0m <sup>3</sup> /h、60m、SCS13、SCS13、SUS304	操作盤	1		3	3.7		
9-1-6	ろ液噴霧器	2	C	二流体噴霧方式、空圧シンジタン駆動式 300L/h、0.3MPa、SUS316L、SUS310S							
9-2	プラント系排水処理設備										
9-2-1	無機系排水スクリーン	1	A	20m3/h、2mm	P-1制御盤	1		1	0.025	0.06	0.12
9-2-2	無機系原水槽	1	A	角形、鉄筋コンクリート造 127m3	レベル計 操作装置	1 1					
9-2-3	無機系原水ポンプ	1	B	水中汚水ポンプ 3m3/h、10m、FC200、FC200、SUS403	P-1制御盤	1		2	1.5		
9-2-4	無機系計量槽	1	A	Vノッチ式							
9-2-5	反応槽 (第1室)	1	A	0~5m3/h、FRP、0.45m <sup>2</sup> 、0.8mL、0.4mH	pH計	1		1	0.4		
	(第2室)	1	A	角形、鉄筋コンクリート造、1.2m3	P-1制御盤	1		1	0.4		
	(第3室)	1	A	角形、鉄筋コンクリート造、1.4m3	pH計	1		1	0.4		
9-2-6	無機系沈殿槽	1	A	角形、鉄筋コンクリート造 15.5m3	P-1制御盤	1		1	0.4		
9-2-7	中和槽	1	A	角形、鉄筋コンクリート造							
9-2-8	無機系汚泥引抜きポンプ	1	B	一軸ネジ式ポンプ 1.1m3	pH計 P-1制御盤	1 1		1	0.4		
9-2-9	有機系排水スクリーン	1	A	1.8m3/h、8m、FC200、高クロム鋼、合成ゴム 20m3/h、2mm	P-1制御盤	1		1	0.025	0.06	0.12
9-2-10	有機系原水槽	1	A	角形、鉄筋コンクリート造 64m3	レベル計 操作装置	1 1					
9-2-11	有機系原水ポンプ	1	B	水中汚水ポンプ 4m3/h、10m、FC200、FC200、SUS403	P-1制御盤	1		2	1.5		
9-2-12	有機系計量槽	1	A	Vノッチ式							
9-2-13	接触酸化槽 第1室	1	A	0~5m3/h、FRP、0.45m <sup>2</sup> 、0.8mL、0.4mH	操作装置	2					
9-2-14	有機系沈殿槽	1	A	角形、鉄筋コンクリート造、52m3 14.3m3	逆洗装置	2					
9-2-15	有機系汚泥引抜きポンプ	1	B	一軸偏心ネジポンプ 1.8m3/h、8m、FC250、高クロム鋼、合成ゴム	P-1制御盤	1		2	0.4	0.10	0.20
9-2-16	中間槽	1	A	角形、鉄筋コンクリート造 24m3	レベル計	1					
9-2-17	消泡ポンプ	1	B	水中汚水ポンプ 3m3/h、15m、FC200、FC200、SUS403	P-1制御盤	1		2	0.75		
9-2-18	ろ過塔送水ポンプ	1	B	水中汚水ポンプ 4m3/h、20m、FC200、FC200、SUS403	P-1制御盤	1		2	1.5		
9-2-19	ろ過塔	1	B	圧力式 4.0m3/h、0.8mD、1.8mH、SS400	操作盤	1				1.00	2.00

Item No	設備・機器名称	数量 常用予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			備考
					名称	数量	用途	数量	kW	据付重量(t) 内訳 車重 総重	
9-2-20	逆洗ポンプ	1	B	水中汚水ポンプ 22m <sup>3</sup> /h, 15m, FC200, FC200, SUS420J2	P-1制御盤	1		2	2.2		
9-2-21	処理水槽	1	A	角形, 鉄筋コンクリート造 57m <sup>3</sup>							
9-2-22	再利用水ポンプ	1	B	横軸片吸込渦巻形 6 m <sup>3</sup> /h, 8m, FC200, FC150, SUS420J2	P-1制御盤	1		2	2.2	0.10	0.20
9-2-23	汚泥濃縮槽	1	A	角形, 鉄筋コンクリート造 11.6m <sup>3</sup>							
9-2-24	濃縮汚泥ポンプ	1	B	一軸偏心ネジポンプ 1.8m <sup>3</sup> /h, 20m, FC250, 高クロム鋼, 合成ゴム	P-4制御盤	1		2	0.4	0.10	0.20
9-2-25	排水処理用ブロワ	1	B	ルーツブロワ 4.5 m <sup>3</sup> /min, 0.05MPa, FC200, FCD500, FCD500	P-3制御盤	1		2	7.5	0.15	0.30
9-2-26	排気ファン	1	B	ターボファン 10m <sup>3</sup> /min, 80mmA <sub>4</sub> , FRP, FRP, S35C	P-3制御盤	1		2	0.75	0.10	0.20
9-2-27	重金属固定剤希釈槽	1	A	円筒立形 0.5m <sup>3</sup> , FRP, φ0.9m, 1.15mH	P-2制御盤	1	攪拌機	1	0.1		
9-2-28	重金属固定剤注入ポンプ	1	B	ダイヤフラムポンプ 0.0036m <sup>3</sup> /h, 0.3MPa, PVC, PTFE, セラミック	P-2制御盤	1		2	0.2	0.15	0.30
9-2-29	塩酸貯槽	1	A	円筒立形 3 m <sup>3</sup> , FRP, φ1.6m, 1.93mH	薬品警報盤	1					
9-2-30	塩酸移送ポンプ	1	B	マグネットポンプ 3m <sup>3</sup> /h, 0.05MPa, ETFE+カーボンファイバー, セラミック	P-2制御盤	1		2	0.4	0.15	0.30
9-2-31	塩酸希釈槽	1	A	円筒立形 0.2m <sup>3</sup> , FRP, φ0.6m, 1.1mH	P-2制御盤	1	攪拌機	1	0.1		
9-2-32	塩酸注入ポンプ (1)	1	B	ダイヤフラムポンプ 0.0072m <sup>3</sup> /h, 0.3MPa, PVC, PTFE, セラミック	P-2制御盤	1		2	0.2	0.15	0.30
9-2-33	塩酸注入ポンプ (2)	1	B	ダイヤフラムポンプ 0.0072m <sup>3</sup> /h, 0.3MPa, PVC, PTFE, セラミック	P-2制御盤	1		2	0.2	0.15	0.30
9-2-34	苛性ソーダ貯槽	1	A	円筒立形 3 m <sup>3</sup> , FRP, φ1.6m, 1.93mH	薬品警報盤	1					
9-2-35	苛性ソーダ移送ポンプ	1	B	マグネットポンプ 3m <sup>3</sup> /h, 0.5MPa, ETFE+カーボンファイバー, セラミック	P-4制御盤	1		2	0.4	0.15	0.30
9-2-36	苛性ソーダ希釈槽	1	A	円筒立形 0.2m <sup>3</sup> , FRP, φ0.6m, 1.1mH	P-4制御盤	1	攪拌機	1	0.1		
9-2-37	苛性ソーダ注入ポンプ	1	B	ダイヤフラムポンプ 0.0072m <sup>3</sup> /h, 0.3MPa, PVC, PTFE, ハステロイC	P-4制御盤	1		2	0.2	0.15	0.30
9-2-38	凝集剤貯槽	1	A	円筒立形 3 m <sup>3</sup> , FRP, φ1.6m, 1.93mH	薬品警報盤	1					
9-2-39	凝集剤注入ポンプ	1	B	ダイヤフラムポンプ 0.0036m <sup>3</sup> /h, 0.3MPa, PVC, PTFE, セラミック	P-2制御盤	1		2	0.2	0.15	0.30
9-2-40	凝集剤溶解槽	1	A	円筒立形 0.2m <sup>3</sup> , FRP, φ0.6m, 1.1mH	P-2制御盤	1	攪拌機	1	0.2		
9-2-41	凝集剤注入ポンプ	1	B	ダイヤフラムポンプ 0.0072m <sup>3</sup> /h, 0.3MPa, PVC, PTFE, ハステロイC	P-2制御盤	1		2	0.2		
9-2-43	床排水ポンプ	1	C	水中ポンプ 2.4 m <sup>3</sup> /h, 7.8m	P-4制御盤	1		1	0.25		
9-2-44	滅菌槽	1	A	角形, 鉄筋コンクリート造	滅菌器	1					

設備仕様の概略 (その10: 雑設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	kW	内訳	
10	雑設備										
10-1	計装用空気圧縮機	1	B	スクリュー式、無給油式 9.5m <sup>3</sup> /min, 0.69MPa	制御盤	1		55	本体 制御盤	1.48 0.20	2.96 0.20
10-1-1	計装用空気圧縮機										
10-1-2	計装用空気タンク	1	A	円筒立形、銅板溶接製 7m <sup>3</sup> , 1.6m <sup>d</sup> ×3.0mH, 0.97MPa						2.20	2.20
10-1-3	計装用除湿器(1)	1	A	吸着式、自動ヒートレス再生式 入口4.2m <sup>3</sup> /min, 出口3.6m <sup>3</sup> /min, -40℃(大気圧)	プレフィルケー ブフィルター	1		0.18	本体	0.10	0.10
10-1-4	計装用除湿器(2)	1	A	冷凍式 3.7m <sup>3</sup> /min		1		1.6	本体	0.06	0.06
10-2	プラント用空気圧縮機										
10-2-1	プラント用空気圧縮機	1	B	スクリュー式 9.5m <sup>3</sup> /min, 0.69MPa	制御盤	1		55	本体 制御盤	1.28 0.20	2.56 0.20
10-2-2	プラント用空気タンク	1	A	円筒立形、銅板溶接製 6m <sup>3</sup> , 1.6m <sup>d</sup> ×3.25mH, 0.97MPa						2.15	2.15
10-2-3	プラント用除湿器	1	A	冷凍式 9.5m <sup>3</sup> /min	プレフィルケー ブフィルター	1		2.2	本体	0.15	0.15
10-3	掃除用煤吹装置	3	C	ハンドスタートブロワ							
10-4	可搬式掃除機	5	C	業務用クリーナー 2.3m <sup>3</sup> /min, 10L			5	1			
10-6	手動洗車機	2	C	高圧水噴射式(ヒータ付)			2	3.7			
10-7	機器工具棚	1	C								
10-8	工具類	1	C								
10-9	測定検査器具類	1	C								
10-10	予備ボイラ	1	C	温水ボイラ 349kW, 7.86m <sup>2</sup> , 42L/h	電源箱	1		1.5	本体 電源箱	1.00 0.12	1.00 0.12
10-11	炉室用メンテナンスボイスト	1	C	電動巻き上げ走行式ボイスト 4.9t, 25m, 無線式	走行レール	1式		2	0.75	0.90	0.90
10-12	作業洗浄室	2	C	1人用片吹きタイプ 10m <sup>3</sup> /min(吸気), 11m <sup>3</sup> /min(排気), 28m <sup>3</sup> /sec, 23m <sup>3</sup> /sec				1	7.5		
10-13	可搬式脱臭装置	1	C	活性炭吸着式 10m <sup>3</sup> /min, SS400, 41kg				1	0.75	0.30	0.60
								1	0.35	0.15	0.15



設備仕様の概略 (その 11 : 電気設備)

Item No	設備・機器名称	数量	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考
					名称	数量	用途	数量	
11	電気設備								
11-1	構内引込用上閉閉器	1	A	高圧気中負荷開閉器, 過電流ロック形 7.2kV, 300A					
11-2	高低圧配電盤設備工事								
11-2-1	高圧配電盤	8	A	鋼板製屋内単位閉鎖垂直自立形					
11-2-2	高圧変圧器								
11-2-2-1	プラント動力用変圧器	1	A	乾式モールド形 6.6kV/460V, 2,000kVA					
11-2-2-2	220V建築動力用変圧器	1	A	乾式モールド形 6.6kV/230V, 500kVA					
11-2-2-3	建築照明用等変圧器	1	A	乾式モールド形					
11-2-2-4	保安負荷用変圧器	1	A	乾式モールド形 6.6kV/230V/115V, 300kVA					
11-2-3	高圧進相コンデンサ	4	A	乾式モールド形 6.6kV/460V, 500kVA					
11-3	電力監視設備								
11-3-1	電力監視盤	1	A	屋内密閉式 213kvar×3台, 106kvar×1台					
11-3-2	低圧配電設備								
11-3-2-1	動力主幹盤	1	A	屋内閉鎖垂直自立形					
11-3-2-2	220V建築動力主幹盤	1	A	鋼板製屋内閉鎖垂直自立形					
11-3-2-3	建築照明用主幹盤	1	A	鋼板製屋内閉鎖垂直自立形					
11-3-2-4	その他の配電盤	7	A	鋼板製屋内閉鎖垂直自立形					
11-4	動力設備工事								
11-4-1	動力制御盤	25	A	鋼板製屋内単位閉鎖自立形(両面形) コントローラセンター					
11-4-2	現場制御盤	8	A	垂直自立形または壁掛形					
11-4-3	現場操作盤	152	A	垂直自立形または壁掛形					
11-4-4	速度制御盤	5	A	垂直自立形または壁掛形					
11-4-5	電動機	1	A	三相誘導電動機					
11-4-6	ケーブル工事	1		高圧 CV, CVTケーブル, 低圧 CV, CVTケーブル 制御 CV, 光ケーブル					
11-4-7	電線工事	1		CV, CVTケーブル, IV電線					
11-5	タービン発電設備								
11-5-1	タービン発電機	1	A	三相交流同期発電機 6,600V, 60Hz, 2487.5kVA, 1,800min-1					
11-5-2	タービン発電機監視盤	1	A	鋼板製閉鎖垂直自立形					
11-5-3	タービン発電機遮断器盤、励磁装置	1	A	鋼板製閉鎖垂直自立形					

Item No	設備・機器名称	数量 常用 予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			据付重量(t)		備考
					名称	数量	用途	数量	kW	内訳	車重	総重	
11-6	非常用発電設備												
11-6-1	非常用ディーゼル機関	1	C	ディーゼル 536kW(728PS)	燃料小出し槽	1	冷却水ポンプ	1	1.5	本体 小出し槽	9.80 0.20	9.80 0.20	
11-6-2	非常用発電機	1	C	三相交流同期発電機 400kW(500kVA), 1,800min-1	消音器	1							
11-6-3	非常用発電機盤	1	C	鋼板製閉鎖垂直自立型							1.60	1.60	
11-7	照明等設備工事												
11-7-1	機棚照明及び点検用コンセント	1	C	水銀灯, 蛍光灯, 白熱灯 防水型コンセント									
11-7-2	補修用電源設備	10	C	防じん型 200V 100A, 110V 50A									
11-8	無停電電源装置												
11-8-1	直流電源装置	1	A	鋼板製閉鎖垂直自立形 100AH, 10HR, DC110V									
11-8-2	無停電電源装置	1	A	サイリスタ式またはトランジスタ式 30kVA, AC110V									

設備仕様の概略 (その12: 計装設備)

Item No	設備・機器名称	数量	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考
					名称	数量	用途	数量	
12	計装設備								
12-2	中央監視機作・計器盤								
12-2-1	中央監視操作盤	1	A	コントロールデスク型					
12-2-1-1	中央補助操作盤	1	A	鋼板製閉鎖垂直自立型					
12-2-1-2	分電盤	3	A	鋼板製自立型(カラーモニター)					
12-2-2	監視計器盤	3	A	自立スタンド形、壁掛形					
12-2-2-1	現場警報箱	3							
12-3	自動制御システム及びデータ処理								
12-3-1	構成機器								
12-3-3-1	オペレータコンソール	4	A	タッチスクリーン併用式					
12-3-3-2-1	ヒストリステーション	2	A	パネル内設置型					追加
12-3-3-2-2	データ処理端末(中央制御室用)	1	A	パーソナルコンピュータ					追加
12-3-3-4	データ処理端末	1	A	パーソナルコンピュータ					
12-3-3-5	汎用LAN	1	A	イーサネット					
12-3-3-6	日報等出力用プリンタ	2	A	レーザービームプリンタ					
12-3-3-7	警報記録用プリンタ	1	A	ドットマトリックスプリンタ					
12-3-3-8	画面ハードコピー用カラープリンタ	1	A	インクジェット方式					
12-3-3-10	プロセスコントロールステーション	4	A	鋼板製閉鎖垂直自立型					
12-3-3-11	ごみ計量機データ処理装置	1	A	CRTコンソールデスク形					
12-3-3-12	ごみクレーン自動運転制御装置	1	A	CRTコンソールデスク形					
12-4	ITV装置	1	C	カラーCCD方式					
12-5	環境測定装置								
12-5-1	はいじん濃度計	2	C	光散乱式					
12-5-2	窒素酸化物濃度計	2	C	赤外線式					
12-5-3	硫黄酸化物濃度計	2	C	赤外線式					
12-5-4	塩化水素濃度計	2	C	塩素イオン電極式					
12-5-5	一酸化炭素濃度計	2	C	赤外線式					
12-5-6	酸素濃度計	2	A	ガリウム電池式または磁気圧式					
12-5-7	風向風速計	1	C	風向：シンクロ式、風速：パルス式					
12-5-8	大気温湿度計	1	C	温度：白金測温抵抗体、湿度：毛髪式					
12-5-9	環境測定表示器	1	C						

Item No	設備・機器名称	数量 常用	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品			電動機(ヒータ等を含む)			備考	
					名称	数量	用途	数量	kW	内訳		据付重量(t) 単重 総重
12-6	計装配線工事	1										
12-7	工業計器											
12-7-1	工業計器(一般)	1式	A									
12-7-1-1	工業計器(導電率計, pH計)	1式	A									
12-7-2	工業計器(ピトー管)	1式	A	多孔式, 背面バース式								追加
12-7-3	工業計器(温度計)	1式	A									
12-7-4	工業計器(放射温度計)	1式	A									
12-7-5	工業計器(レベル計)	1式	A									
12-7-6	調節弁(一般弁)	1式	A									
12-7-7	調節弁(電動弁)	1式	A									

設備仕様の概略 (その13: 運営開始後追加設備)

Item No	設備・機器名称	数量 常用 予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考	
					名称	数量	用途	数量		内訳
運営開始後追加										
7-9	加熱脱塩素化処理装置(竣工後設置範囲)									
7-9-1	飛灰ホッパ	1	A	円筒縦型, 有効2.3m <sup>3</sup> , 1.2mD×3mH, SS400						
7-9-2	飛灰定量供給装置	1	A	サークルフィーダ式, 0.23t/h, SS400, VVVF付						
7-9-3	飛灰供給コンベンヤ	1	A	ケースコンベンヤ, 0.23t/h, SS400				1	2.2	
7-9-4	飛灰移送コンベンヤ	1	A	スクリーンコンベンヤ, 0.23t/h, SS400				1	0.75	
7-9-5	供給用ロータリーバルブ	1	A	揮取付ロータリーバルブ, 230kg/h, SUS304				1	0.75	
7-9-6	加熱器	1	A	電気加熱横円筒型, 230kg/h, 飛灰温度: 投入60°C/排出350°C ~400°C, 本体SUS304, シャフトSUS304, パドルSS400, 型番0943 (加熱器外径0.9×エンドプレート間4.3m)				1	11	
7-9-7	ダストフィルタ	1	A	逆洗式, 34m <sup>3</sup> /h, 400°C, 本体: SUS304, フィルタ: セラミックスファイバ						
7-9-8	冷却器	1	A	水冷ジャケット横円筒型, 230kg/h, 入口350°C~400°C, 出口60°C, 内容外径0.4m×ケーシング2.4m				1	11	
7-9-10-1	水洗塔	1	A	円筒形, 34m <sup>3</sup> /h, 本体: SUS304, スプレーノズル: SUS304, 充填物: SUS304, ガス温度入口最大400°C, 出口86°C						
7-9-10-2	コンデンサ	1	A	縦型シェルアンドチューブ, 45m <sup>3</sup> /h, SUS304, ガス温度入口: 86°C, 出口42°C						
7-9-10-3	循環ファン	1	A	ループローリ, 27m <sup>3</sup> /h, 10KPa, ケーシングSCS13, ロータ				1	1.5	
7-9-11	ドレンタンクユニット	1式	A	シャフトSCS13, 1.5kW×4P						
7-9-11-1	ドレンタンク	1	A	円筒立形下部円錐型, 200L, FRP						
7-9-11-2	スプレーポンプ	1	A	形式: マグネットポンプ, 吐出量: 20l/min, 吐出圧: 30m, 材質: ケーシングPFA+FD450, インペラPFA, シャフトSiC, 付属品: 圧力ゲージ, エキスパンション				1	1.5	
7-9-12	循環ガスラインヒータ	1	A	チーフヒータ, 4kW				1	4	
7-9-13	処理灰移送コンベンヤ	1	A	スクリーンコンベンヤ, 460kg/h, ケーシング: SS400				1	0.75	
7-9-14	処理灰搬送コンベンヤ	1	A	ケースコンベンヤ, 460kg/h, ケーシング: SS400				1	0.75	
7-9-15	窒素ガス発生装置	1	A	膜式, 5.0m <sup>3</sup> /h, ヒータ 1kW						
7-9-16	加熱塩素化装置制御盤	1	A	鋼板製屋内自立型						
7-9-16-1	現場操作箱	1	A							
7-9-17	チーフンブロック									
7-9-17-1	加熱器用チーフンブロック	6	C	ギヤードトロリ付チーフンブロック						
7-9-17-2	冷却器用チーフンブロック	4	C	ギヤードトロリ付チーフンブロック						
7-13	その他機器									
7-13-1	No.1ボイラダスト集合コンベンヤ	1	A	No.2ダスト集合コンベンヤを改造						
7-13-2	No.2ダスト集合コンベンヤ (改造)	1	A	No.2ダスト集合コンベンヤを改造						
7-13-3	No.3ダスト集合コンベンヤ (新設)	1	A	新設, ケースコンベンヤ						
7-13-4	No.4ダスト集合コンベンヤ (改造)	1	A	1号No.2ダスト集合コンベンヤを改造						
7-13-5	No.5ダスト集合コンベンヤ (新設)	1	A	新設, ケースコンベンヤ						
7-13-6	コンベンヤ現場操作盤	1式	A							
7-13-6	ダスト処理装置制御盤改造		A	既設制御盤改造						
7-15	不燃物前処理装置(竣工後設置範囲)									
7-15-1	不燃物ホッパ	1	A	形式: 円筒縦型   能力: 有効貯留量 2.4m <sup>3</sup>   材質: SS400   主要部寸法: Φ1,200×H3,500mm						
7-15-1-4	集じん装置	1	A	形式: パルス式   能力: ろ過風量 0.6m <sup>3</sup> /h   材質: 本体 SS400, ろ布 ポリエステル						
7-15-2	不燃物定量供給装置	1	A	形式: サークルフィーダ式   能力: 供給量 120 kg/h   電動機: 1.5 kW   その他: インペラ   材質: SS400   その他: 掻き出し板付				1	1.5	
7-15-3	No.1粉砕不燃物供給コンベンヤ	1	A	形式: ケースコンベンヤ   能力: 搬送量 450 kg/h   電動機: 0.75 kW   材質: SS400   主要部寸法: 軸受間 水平1,180×垂直9,453mm				1	0.75	
7-15-4	No.2粉砕不燃物供給コンベンヤ	1	A	形式: Uトラフ式スクリーンコンベンヤ   能力: 搬送量 180 kg/h   電動機: 1.5 kW   材質: SS400   主要部寸法: Φ250×L2,257mm				1	1.5	
7-15-5	No.3粉砕不燃物供給コンベンヤ	1	A	形式: ケースコンベンヤ   能力: 搬送量 450 kg/h   電動機: 0.75 kW   材質: SS400   主要部寸法: 軸受間 水平2,949×垂直1,198mm				1	0.75	

Item No	設備・機器名称	数量 常用予備	設備の 重要度	機器形式・機器主要目	主要付属品		電動機(ヒータ等を含む)		備考
					名称	数量	用途	数量	
7-15-6	ベントガス処理塔	1	A	形式:活性炭吸着式 能力:処理ガス量 10 m <sup>3</sup> N/h、ガス処理温度 42℃ 材質:本体 SS400					
7-15-2-5	不燃物定量供給装置フロウセン	1	C	形式:マイクログラフ式					
7-15-7	不燃物前処理関係 不燃物ふるい	1	A	形式:強制型振動ふるい ふるい目5mm 搬送量500kg/h					
7-15-8	ふるい下不燃物移送コンベヤ	1	A	形式:Uトラフ式スクリーンコンベヤ 能力:搬送量 360 kg/h  電動機:1.5 kW 材質:SS400 主要部寸法:Φ250×3.373mm			2	2.1	
7-15-9	不燃物粉砕機	1	A	形式:振動ロッドミル 能力:処理量 250 kg/h 電動機:2.2 kW×2 材質:SS400 主要部寸法: 付属品:防差カバー:現場制御盤			1	1.5	
7-15-10	粉砕不燃物ふるい	1	A	形式:強制型振動ふるい ふるい目スリットグリル1x6mm 搬送量250kg/h			2	1.2	
7-15-11	No.1粉砕不燃物搬送コンベヤ	1	A	形式:ケースコンベヤ 能力:搬送量 450 kg/h 電動機:0.75 kW  材質:SS400 主要部寸法:軸受間 水平15.100×垂直1.332mm			1	0.75	
7-15-12	No.2粉砕不燃物搬送コンベヤ	1	A	形式:ケースコンベヤ 能力:搬送量 450 kg/h 電動機:0.75 kW  材質:SS400 主要部寸法:軸受間 水平2.092×垂直7.500mm			1	0.75	
7-15-13	不燃物搬送コンベヤ	1	A	形式:Uトラフ式スクリーンコンベヤ 能力:搬送量 540 kg/h  電動機:2.2 kW 材質:SS400 主要部寸法:Φ350×L4.550mm 角 度:1.5度			1	2.2	
7-15-13	不燃物湿式ふるい	1	A	形式:強制型振動ふるい ふるい目スリットグリル1x6mm 搬送量300kg/h 散水量:600kg/h			2	3	
7-15-14	水洗不燃物搬送コンベヤ	1	A	形式:Uトラフ式スクリーンコンベヤ 能力:搬送量 500 kg/h  電動機:1.5 kW 材質:SS400 主要部寸法:Φ250×7.931mm			1	1.5	
7-15-15-1	洗浄排水タンク	1	A	形式:角型水槽2段堰付 容量:3,000L 能力:通水量 600 kg/h  材質:SUS304 主要部寸法:長さ3,000×巾1,000mm×高さ 1,000mm					
7-15-15-2	洗浄排水ポンプ	1	A	形式:選心ポンプ 能力:吐出量 1.2m <sup>3</sup> /h、吐出圧 0.3MPa 電動機:0.4 kW 材質:ケーシングFC、インペラFC、シャフトS45C  その他:圧力ゲージ付、逆止弁付			1	0.4	
7-15-15-3	凝集沈殿槽	2	A	形式:角型重力沈降式 容量:4,000L 能力:通水量 600 kg/h  材質:SUS304 主要部寸法:奥行1,800×巾1,800mm×高さ3,500mm					
7-15-15-4	汚泥引抜ポンプ	1	A	形式:選心ポンプ 能力:吐出量0.6m <sup>3</sup> /h、吐出圧 0.3MPa 電動機:0.4 kW 材質:ケーシングFC、インペラFC、シャフトS45C  その他:圧力ゲージ付、逆止弁付			1	0.4	
7-15-15-5	不燃物処理水ポンプ 制御盤	1	A	形式:選心ポンプ 能力:吐出量1.2m <sup>3</sup> /h、吐出圧 0.3MPa 電動機:0.4 kW 材質:ケーシングFC、インペラFC、シャフトS45C  その他:圧力ゲージ付、逆止弁付			1	0.4	
7-15-16-1	不燃物粉砕設備制御盤	1	A						
7-15-16-2	水洗不燃物制御盤	1	A						
7-15-16-3	粉砕不燃物供給制御盤	1	A						

## 【資料 3】

### 機器別管理基準

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量			保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	1式	B M	T B M	C B M					
受入れ・供給設備	1-1	ごみ計量機 (搬入用×2 搬出用×1)	計量機本体	3基	○				・摩耗、損傷、亀裂 ・法定検査	・著しい左記の状態がないこと ・検定公差が計量法基準値内であること ・著しい左記の状態がないこと	・目視判断 ・検定公差	1年/回	15～20年	
	1-4-1	ごみ投入扉	ごみ投入扉本体	4基	○			・摩耗、損傷、亀裂	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年		
	1-4-3	ダンピングボックス	駆動用シリンダ	駆動用シリンダ	4本	○			・摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・作動異常の有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10年	
			ボックス本体	ボックス本体	1基	○			・摩耗、損傷、亀裂	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年	
			駆動用シリンダ	駆動用シリンダ	1本	○			・摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・作動異常の有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10年	
	1-6	ごみクレーン	投入扉 (電動シャッター)	投入扉 (電動シャッター)	1基	○			・摩耗、損傷、亀裂 ・作動異常の有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15年	
			クレーン本体	クレーン本体	1基	○			・摩耗、損傷、亀裂	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年	
			クラブバケット	クラブバケット	1基	○			・摩耗、破損、断裂	・著しい左記の状態がないこと ・ワイヤーの断線がクレーン構造規格内	・目視判断 ・素線の破断したものが総素線の10%未満	1年/回	5～10年	
			走行レール	走行レール	1式	○			・腐食、摩耗、たわみ ・ブレーキ作動状況	・著しい左記の状態がないこと	・クレーンの年次定期自主検査実施要領	1年/回	15～20年	
	1-6-3	自動窓ガラス清掃装置	電動機	電動機	1式	○			・振動、温度 ・定格電流 ・絶縁抵抗測定	・管理値内であること ・定格電流以下であること ・規定された値以上であること	・70度以下または室温+40度以下 ・電気設備に係わる技術基準	1年/回	15～20年	
			洗浄装置本体	洗浄装置本体	1基	○			・摩耗、損傷、亀裂	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	2年/回	10～15年	
			ポンプ	ポンプ	1台	○			・油漏れの有無 ・振動、温度	・著しい左記の状態がないこと ・管理値内であること	・目視判断 ・70度以下または室温+40度以下	1年/回	5～10年	
1-7-1	脱臭装置	電動機	電動機	1台	○			・振動、温度 ・定格電流 ・絶縁抵抗測定	・管理値内であること ・定格電流以下であること ・規定された値以上であること	・70度以下または室温+40度以下 ・電気設備に係わる技術基準	1年/回	15～20年		
		ブロワ本体	ブロワ本体	1台	○			・摩耗、損傷、亀裂 ・作動異常の有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年		
1-7-2	脱臭用送風機	脱臭装置本体	脱臭装置本体	1基	○			・摩耗、損傷、亀裂	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	15～20年	15～20年		
		送風機本体	送風機本体	1基	○			・摩耗、損傷、亀裂 ・作動異常の有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断 ・振動値6.4μm以下	15～20年	15～20年		
1-8	薬液噴霧装置	電動機	電動機	1台	○			・振動、温度 ・定格電流 ・絶縁抵抗測定	・管理値内であること ・定格電流以下であること ・規定された値以上であること	・70度以下または室温+40度以下 ・電気設備に係わる技術基準	15～20年	15～20年		
		防臭剤タンク	防臭剤タンク	1基	○			・腐食、発錆 ・水漏れの有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	15～20年	15～20年		
		供給ポンプ	供給ポンプ	1台	○			・水漏れの有無 ・振動、温度	・著しい左記の状態がないこと ・管理値内であること	・目視判断 ・70度以下または室温+40度以下	5～10年	5～10年		
		電動機	電動機	1台	○			・振動、温度 ・定格電流 ・絶縁抵抗測定	・管理値内であること ・定格電流以下であること ・規定された値以上であること	・70度以下または室温+40度以下 ・電気設備に係わる技術基準	15～20年	15～20年		



桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式		診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考耐用年数			
				常用	予備	B	M						C	B	M
燃焼設備	2-1	ごみ投入ホッパ・シュート	ホッパ・シュート本体	2基				・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回	10～15年			
			ブリッジ解除装置	2基				・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損 ・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・ 油漏れの有無 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回		10～15年		
	2-2	ごみ供給装置	油圧シリンダ	2本				・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・ 油漏れの有無 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回	10年			
			ごみ供給装置本体	1基				・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回		10～15年		
	2-5	ごみ移送装置	油圧シリンダ	1本				・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回	10～15年			
			コンベヤ本体	1基				・ 摩耗、損傷、亀裂 ・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・ 油漏れの有無 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回		10年： 10年：ケージ 5年：チェーン		
	2-6	給じん装置	電動機	1台				・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・ 油漏れの有無 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回	10年			
			給じん装置本体	1基				・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回		10～15年		
	燃焼設備	燃焼装置	火格子	駆動用シリンダ	1本				・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・ 油漏れの有無 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回		10年	
				火格子	1式				・ 摩耗、損傷、亀裂 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと	・ 前面カバー：9mm以下(元板厚1.6mm) ・ 側面～可動間隙間：5mm以上(図面寸法：0.5mm) ・ 残存板厚が管理値以上であること mm以下(元板厚25mm)	1年/回			
ホッパシュート本体				1式				・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回				
支持架台/火格子梁				1式				・ 摩耗、損傷、亀裂	・ 著しい左記の状態がないこと	・ 目視判断 ・ たわみ量：1.0mm以下	1年/回				
駆動用油圧シリンダ				1式				・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂 ・ 油漏れの有無 ・ 作動異常の有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回				
ロッドシール装置				1式				・ 摩耗、損傷、亀裂 ・ 灰、タール漏れの有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回				
油圧ポンプ				2台				・ 油漏れの有無 ・ 振動、温度	・ 著しい左記の状態がないこと	・ 目視判断 ・ 7.0度以下または室温+4.0度以下	1年/回				
電動機				2台				・ 振動、温度 ・ 定格電流 ・ 絶縁抵抗測定	・ 管理値内であること ・ 管理値内であること	・ 7.0度以下または室温+4.0度以下 ・ 定格電流以下であること ・ 電気設備に係わる技術基準	1年/回				
オイルタンク				1基				・ 腐食、巻錆 ・ 油漏れの有無	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回				
オイルクーラー				1基				・ 腐食 ・ 管束の詰まり	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回				
焼却炉	焼却炉本体	焼却炉本体	焼却炉本体	1式			・ 摩耗、損傷、亀裂、燃損	・ 著しい左記の状態がないこと		1年/回	15～20年				
			耐火物薬炉	1式				・ 膨出、脱落、損傷、亀裂	・ 著しい左記の状態がないこと	・ 薬炉：せり出しが4.0mm以上 ・ 耐火物：スタットの先端部が露出		1年/回			

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			管理基準			参考 耐用年数			
				常用	予備	T	B	M	診断項目	評価方法	管理値例		診断頻度		
														B	M
燃 焼 設 備		焼却炉・ボイラ点検架構 及びケーシング	炉体鉄骨	1式					○	・損傷	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年	
			ケーシング	1式					○	・摩耗、損傷、亀裂、燃損	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年	
		落じんホップシュート	ホップ・シュート	1式					○	・摩耗、損傷、亀裂、燃損	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10～15年	
			灰落下管本体	1式					○	・摩耗、損傷、亀裂、燃損	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10～15年	
	2-19-3	燃料移送ポンプ	ポンプ	1台	1台				○	・油漏れの有無 ・振動、温度	・著しい左記の状態がないこと ・管理値内であること	・目視判断	1年/回	5～10年	
	電動機		1台	1台				○	・振動、温度 ・定格電流 ・絶縁抵抗測定	・管理値内であること ・定格電流値以下であること ・規定された値以上であること	・目視判断	1年/回	15～20年		
	2-19-4	燃料貯留槽	貯留槽本体	1基					○	・腐食、発錆 ・油漏れの有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年	
	助燃バーナ		1基					○	・摩耗、腐食 ・燃料漏れの有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10～15年		
			再燃バーナ	バーナ本体	2基					○	・摩耗、腐食 ・燃料漏れの有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10～15年
				電動機	2台					○	・振動、温度 ・定格電流 ・絶縁抵抗測定	・管理値内であること ・定格電流値以下であること ・規定された値以上であること	・目視判断	1年/回	15～20年
着火装置				2台						○	・摩耗、腐食 ・作動異常の有無 (点火状 況)	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10～15年
ボイラ本体				1基						○	・腐食、摩耗	・著しい左記の状態がないこと ・残存板厚が管理値以上であること	・目視判断 ・胴板：18. 30mm以下 (図面寸法2 3. 0mm) ・鏡板：20. 25mm以下 (図面寸法24. 0mm)	1年/回	15～20年
3-1-1	燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	ボイラ鉄骨及びケーシング ホップシュート	ボイラ水管	1炉					○	・腐食、摩耗	・著しい左記の状態がないこと ・残存板厚が管理値以上であること	・目視判断	1年/回	5～10年	
過熱器			1炉						○	・腐食、摩耗	・著しい左記の状態がないこと ・残存板厚が管理値以上であること	・目視判断	1年/回	5～10年	
エコノマイザ			1炉							○	・腐食、摩耗	・著しい左記の状態がないこと ・残存板厚が管理値以上であること	・目視判断	1年/回	5～10年
鉄骨			1式							○	・摩耗、損傷、亀裂、燃損	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年
ケーシング			1式							○	・摩耗、損傷、亀裂、燃損	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年
3-1-2-4		ボイラダスト灰搬出装置	ホップ・シュート	1式					○	・摩耗、損傷、亀裂、燃損	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	15～20年	
スクリーンコンベヤ			2台						○	・摩耗、損傷、亀裂 ・作動異常の有無	・著しい左記の状態がないこと	・目視判断	1年/回	10年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			管理基準			参考 耐用年数	
				常用	予備	B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値例		診断頻度
燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	3-1-2-4	ボイラダスト灰搬出装置	電動機	2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
			フラップダンパ	2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	3-1-2-4-2	ボイラダスト搬出装置用送風機	送風機本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	4年/回	15～20年
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	4年/回	15～20年
	3-1-2-5	エコノマイザダスト搬出装置	スクリーンコンベヤ	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
			ロータリーバルブ	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	3-2-1	ストプロロ	定置型	4台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 蒸気漏れの有無</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10～15年
	3-2-1-1	ストプロロ用空気圧縮機	圧縮機本体	1基	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10～12年
	3-2-2	ハンマリング装置	タンク	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腐食、摩耗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	15～20年
			ハンマリング本体	2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年
	3-3	ボイラ安全弁消音器	消音器本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	10～15年
	3-4	ボイラ給水ポンプ	ポンプ本体	1台	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	2年/回	10～15年
		電動機	1台	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	2年/回	15～20年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	B M	T B M	C B M					
燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	3-5	脱気器	脱気器本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・残存枚数が管理値以上であること</li> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> </ul>	2年/回	15~20年	
	3-6	脱気器給水ポンプ	ポンプ本体	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> </ul>	2年/回	10~15年	
			電動機	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	2年/回	15~20年	
	3-7-1	清缶剤注入装置	タンク	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、発錆</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	3年/回	15~20年	
			ポンプ	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> </ul>	3年/回	10~15年	
			電動機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	3年/回	15~20年	
			攪拌機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	3年/回	15~20年	
	3-7-2	脱酸剤注入装置	タンク	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、発錆</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	3年/回	15~20年	
			ポンプ	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	3年/回	10~15年	
			電動機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	3年/回	15~20年	
	3-7-3	復水処理剤注入装置	攪拌機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	3年/回	15~20年	
			タンク	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、発錆</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	3年/回	15~20年	
		ポンプ	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	3年/回	10~15年		
		電動機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	3年/回	15~20年		
3-7-4	保缶剤注入装置	攪拌機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	3年/回	15~20年		
		タンク	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、発錆</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	3年/回	15~20年		
		ポンプ	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	3年/回	10~15年		
		電動機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	3年/回	15~20年		
		攪拌機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	3年/回	15~20年		
3-8-1	連続ブロー装置	ブロー装置本体	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	1年/回	15~20年		

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			管理基準			参考 耐用年数		
				常用	予備	B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値例		診断頻度	
														診断頻度
燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	3-8-2-1	サンプリングクーラ	クーラ本体	3台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、管束の詰まり</li> <li>・腐食、発錆</li> <li>・腐食、蒸気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	5～10年
	3-8-3	プロータンク	タンク本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、管束の詰まり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年
	3-8-3-1	プロロー水冷却装置	クーラ本体	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、管束の詰まり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	5～10年
	3-9-1	高圧蒸気だめ	本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・残存板厚が管理値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年
	3-9-2	低圧蒸気だめ	本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・残存板厚が管理値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年
	3-9-2-1	低圧蒸気だめ安全弁消音器	消音器本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
	3-11	低圧蒸気復水器	フィンチューブ	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> <li>・蒸気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
				ファン	2台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年
				駆動装置	2台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
				電動機	2台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年
	3-11-3	排気復水タンク	タンク本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・残存板厚が管理値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年
	3-11-4	排気復水ポンプ	ポンプ本体	1台	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	4年/回	10～15年
				電動機	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	4年/回	15～20年
	3-12	復水タンク	タンク本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・残存板厚が管理値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年
	3-13	純水装置	ポンプ等本体	1式						<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・液漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
			電動機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年	
3-13-14	純水タンク	タンク本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、発錆</li> <li>・水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年	
3-13-15	純水移送ポンプ	ポンプ本体	1台	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	10～15年	
			電動機	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	2年/回	15～20年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	T B M	C B M	M					
排ガス処理設備	4-1-1	減温塔	減温塔本体 ロータリースクレーパー コンベヤ	1基	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗、損傷、亀裂、変形</li> <li>・摩耗、損傷、亀裂、亀裂、有無</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・残存検査が管理値以上であること</li> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
			電動機	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年	
			ロータリーバルブ	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年	
			電動機	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年	
	4-1-1-2	パージ用空気送風機	送風機本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・振動値 3 μ m以下</li> </ul>	4年/回	15～20年	
			電動機	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	4年/回	15～20年	
	4-1-1-3	パージ用空気加熱器	加熱器本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	3年/回	10～15年
			伝熱管	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食</li> <li>・蒸気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	3年/回	5～10年
	4-1-1-4	減温塔用空気圧縮機	圧縮機本体	1基	1基			<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> <li>・定格電流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～12年
	4-1-2	水噴射ポンプ	タンク	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・压力容器構造規格</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年
			ポンプ本体	1台	1台			<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	3年/回	10～15年
			電動機	1台	1台			<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	3年/回	15～20年
4-1-3	噴霧ノズル	ノズル本体	4台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年	
4-2-2-1	消石灰貯留槽	塔本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年	
4-2-2-2	特殊助剤貯留槽	塔本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年	
4-2-2-3	消石灰供給装置	テーブーフイダー	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	10年	
		電動機	2台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年	
4-2-2-4	特殊助剤供給装置	テーブーフイダー	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	10年	
		電動機	2台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	T	B	M					
排ガス処理設備	4-2-3	薬剤噴霧用ブロワ	ブロワ本体	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・振動値 8 μm以下</li> </ul>	5年/回	10年
	4-3-1	No.1バグフィルタ	バグフィルタ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗、損傷、変形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			ろ布		308本				<ul style="list-style-type: none"> <li>・クlinerルームへの吹き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・排ガス分析値が管理基準値以下であること</li> </ul>	1年/回	3～5年
			パルス配管		1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食</li> <li>・エアリー漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	5～10年
			スクリーンコンベヤ		1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機		1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
			ロータリーバルブ		1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機		1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
			各ダンパ		1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	5～10年
		4-3-2-3	No.1クッションホツパ	ホツパ本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂、燃損</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
		4-3-5-1	温風循環ファン	温風循環ファン	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・振動値 4.4 μm以下</li> </ul>	1年/回	15～20年
			電動機		1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年
		4-4	蒸気式ガス再加熱器	加熱器本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
			伝熱管		1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食</li> <li>・蒸気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	5～10年
		4-5	触媒脱硝塔	塔本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗、損傷、変形</li> <li>・触媒の劣化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・NOxが管理基準値以下であること</li> </ul>	1年/回	15～20年 15～20年：ホツパ 4～7年：触媒
		4-5-2	アンモニア供給装置	ポンペ	12本				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年
	4-5-3	アンモニア希釈空気送風機	送風機本体	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・振動値 3.2 μm以下</li> </ul>	1年/回	15～20年	
		電動機		1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年	
	4-5-4	アンモニア注入器	本体	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考耐用年数		
				常用	予備	B	M	C						B	M
余熱利用設備	5-1	蒸気タービン	タービン本体	1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、摩耗、損傷、変形</li> <li>蒸気漏れの有無</li> <li>振動、異音</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>各種計測結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>発電用火力設備に関する技術基準</li> </ul>	2年/回	15～20年		
				1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年		
				1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年		
				1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年		
				1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>外観点検</li> <li>絶縁抵抗測定</li> <li>動作確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>発電用火力設備に関する技術基準</li> </ul>	2年/回	15～20年		
	5-1-3	潤滑装置	ポンプ類	3台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>70度以下または室温+40度以下</li> </ul>	2年/回	10～15年		
				2台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	2年/回	15～20年		
				1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、発錆</li> <li>油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	15～20年		
				1台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食</li> <li>管束の詰まり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	5～10年		
				1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食</li> <li>管束の詰まり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	5～10年		
	5-1-5	ドレン回収タンク	ドレン回収タンク	1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、発錆</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	3年/回	15～20年		
				1台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	3年/回	10～15年		
				1台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	3年/回	15～20年		
				1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年		
				1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食</li> <li>管束の詰まり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	5～10年		
5-2	発電機室用天井クレーン	クレーン本体	1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>法定点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年			
			1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、摩耗、たわみ</li> <li>ブレーキ作動状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年			
			1式	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年			
			1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>動作異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>振動値*<math>\mu</math>m以下</li> </ul>	1年/回	15～20年			
			1台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年			
通風設備	6-1-1	押込送風機	1基	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>動作異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年			
			1台	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年			



桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	B M	T B M	C B M					
通風設備	6-1-2	二次送風機	送風機本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>振動値 * μm以下</li> </ul>	1年/回	15~20年	
			電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15~20年	
	6-4-1	空気予熱器	空気予熱器本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	15~20年	
			伝熱管	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食</li> <li>蒸気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	7~10年	
	6-4-2	風道	風道	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>保温材不良、結露跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	10~15年	
			風道ダンパ	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>空気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1~2年/回	15~20年	
	6-5-1	煙道	煙道	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>保温材不良、結露跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	10~15年	
			煙道ダンパ	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>空気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1~2年/回	15~20年	
	6-6	誘引送風機	送風機本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>振動値 * μm以下</li> </ul>	1年/回	15~20年	
			電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15~20年	
	6-5-1	白煙防止用押込送風機	送風機本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>振動値 6.4 μm以下</li> </ul>	1年/回	15~20年	
			電動機	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15~20年	
6-5-2	白煙防止用空気予熱器	空気予熱器本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	15~20年		
		伝熱管	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食</li> <li>蒸気漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	7~10年		
7-2-2	落じんコンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケージ 5年：チェーン		
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年		
No.1主灰搬送コンベヤ		コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケージ 5年：チェーン		
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年		
No.2主灰搬送コンベヤ		コンベヤ本体	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケージ 5年：チェーン		
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年		

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数		
				常用	予備	B	M	T						B	M
設備	No. 2	主灰搬送コンベヤ	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年		
			コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年：フェン		
	7-4	スラッグクレーン	電動機	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年		
			クレーン本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> <li>・ 法定点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	15～20年		
			走行レール	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腐食、摩耗、たわみ</li> <li>・ ブレーキ作動状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クレーンの年次定期自主検査実施要領</li> </ul>	1年/回	15～20年		
	7-5-1	不燃物搬出コンベヤ	クラブバケット	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、破損、断裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> <li>・ フライヤーの断線がクレーン構造規格内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 素線の破断したものが総素線数の10%未満</li> </ul>	1年/回	5～10年		
			電動機	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年		
7-5-3	磁選機コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年：フェン			
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摺動部の摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 油漏れの有無</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年			
7-5-4	磁選機	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年：フェン			
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年			
7-5-5	鉄分搬送コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年：フェン			
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年			
7-5-6	アルミ選別機	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年：フェン			
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年			
7-5-7	アルミ搬送コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年：フェン			
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年			

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	B M	T B M	C B M					
灰出し設備	7-5-7	アルミ搬送コンベヤ	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-6-1	鉄バンカー	バンカー本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
	7-6-2	アルミバンカー	電動シリンダ	2本					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-6-2	アルミバンカー	バンカー本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
	7-6-3	不燃物バンカー	電動シリンダ	2本					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-6-3	不燃物バンカー	バンカー本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-1-1	No.1ダスト集合コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年： チェン
	7-7-1-2	No.2ダスト集合コンベヤ	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-1-2	No.2ダスト集合コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年： チェン
	7-7-1-3	No.3ダスト集合コンベヤ	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-1-3	No.3ダスト集合コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年： チェン
	7-7-1-4	No.1ボイラダスト集合コンベヤ	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-1-4	No.1ボイラダスト集合コンベヤ	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年： チェン
	7-7-1-5	No.1処理灰コンベヤ (No.2ボイラダスト集合コンベヤ) 旧	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振動、温度</li> <li>・ 定格電流</li> <li>・ 絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理値内であること</li> <li>・ 定格電流値以下であること</li> <li>・ 規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 70度以下または室温+40度以下</li> <li>・ 電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-1-5	No.1処理灰コンベヤ (No.2ボイラダスト集合コンベヤ) 旧	コンベヤ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・ 作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケラック 5年： チェン

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			管理基準			参考 耐用年数	
				常用	予備	B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値例		診断頻度
灰出し設備	7-7-1-5	No.2ボイラダスト集合コンベヤ	コンベヤ本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケーンガ* 5年： チェン
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
		減温塔ダスト搬送コンベヤ	スクリーンコンベヤ	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
		ボイラダスト搬送コンベヤ	コンベヤ本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケーンガ* 5年： チェン
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-2-3	No.4ダスト集合コンベヤ (No.1ダスト戻りコンベヤ1号側) 旧	コンベヤ本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケーンガ* 5年： チェン
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-2-4	No.5ダスト集合コンベヤ (No.2ダスト戻りコンベヤ1号側) 旧	コンベヤ本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケーンガ* 5年： チェン
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-2-5	No.2処理灰コンベヤ (No.3ダスト集合コンベヤ1号側) 旧	コンベヤ本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： ケーンガ* 5年： チェン
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-3	ダスト貯留槽	槽本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、発錆</li> <li>ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年
	7-7-3-1	ダスト解砕機	破砕機本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
			電動機	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>70度以下または室温+40度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
7-7-4	重金属安定化剤装置	槽本体	2基						<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、発錆</li> <li>ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年	
		ポンプ本体	2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	3年/回	10～15年	
7-7-5	ダスト定量供給装置	サーフドフィーダー本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂の有無</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	2年/回	10年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	T	B	M					
灰出し設備	7-7-5	ダスト定量供給装置	電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	2年/回	15~20年
	7-7-5-1	振分コンベヤ	スクリーンコンベヤ	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-6	混練機	混練機本体	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・パドル摩耗量が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10~15年
			減速機	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・油漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			電動機	1台	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15~20年
	7-7-7	養生コンベヤ	コンベヤ本体	2台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年： カマシク 5年：ハット
			電動機	2台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
	7-7-8	処理灰バンカー	バンカー本体	2基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年
			電動シリンダ	4本					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年
7-7-9	集じん器	バッグフィルタ本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗、損傷、変形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年	
		ろ布	308本					<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンルームへの吹き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・サンプリングによる物性試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・排ガス分析値が管理基準値以下である</li> </ul>	1年/回	3~5年	
		パルス配管	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食</li> <li>・エアリー漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	5~10年	
		ファン	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	15~20年	
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15~20年	
		ロータリーバルブ	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年	
		電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70度以下または室温+40度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	10年	
7-7-10	塞菜製造装置	製造装置本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・劣化</li> <li>・漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			管理基準			参考 耐用年数	
				常用	予備	B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値例		診断頻度
給 水 設 備	8-2-2	プラント用水高架水槽	槽本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・腐食、発錆</li> <li>・ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年
	8-2-3	生活用水受水槽	槽本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・腐食、発錆</li> <li>・ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年
	8-2-6	再利用水高架水槽	槽本体	1基						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・腐食、発錆</li> <li>・ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年
	8-3-1	プラント用水揚水ポンプ	ポンプ本体	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年
	8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	ポンプ本体	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年
	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	ポンプ本体	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年
	8-3-8	床排水ポンプ	ポンプ本体	3台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年
	8-4	機器冷却水冷却塔	塔本体 送風機	1基 2台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・腐食、摩耗、損傷、変形</li> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> </ul>	1年/回	10～15年
8-4-1	機器冷却薬注装置	ポンプ本体	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年	
9-1-2	ごみ汚水移送ポンプ	ポンプ本体	1台						<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年	
			電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	3年/回	15～20年	
			電動機	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>・管理値内であること</li> <li>・振動、温度</li> <li>・定格電流</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7.0度以下または室温+4.0度以下</li> <li>・電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	3年/回	15～20年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考耐用年数
				常用	予備	T	B	M					
排水処理設備	9-1-3	ごみ汚水ろ過器	スクリーン本体	1台					<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>管理値内であること</li> </ul>	3年/回	10～15年	
	9-1-4	ろ液貯留槽	槽本体	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、発錆</li> <li>ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	目視判断	1年/回	10～20年	
	9-1-5	ろ液噴霧ポンプ	ポンプ本体	2台	1台			<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年	
	9-1-6	ろ液噴霧器	ノズル本体	2基				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年	
	9-2	プラント系排水処理設備	ポンプ本体	1式	1式			<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年	
				電動機	1式	1式			<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	3年/回	15～20年
				スクリーン本体	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>水漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> <li>管理値内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> </ul>	3年/回	10～15年
				電動機	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	3年/回	15～20年
				送風機	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>振動値 3.9 μm以下</li> </ul>	1年/回	10～15年
				電動機	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	1年/回	15～20年
雑設備	10-1	計装用空気圧縮機	ブロワ本体	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>作動異常の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>振動値 8 μm以下</li> </ul>	5年/回	10年	
			電動機	1台				<ul style="list-style-type: none"> <li>振動、温度</li> <li>定格電流</li> <li>絶縁抵抗測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理値内であること</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.0度以下または室温+4.0度以下</li> <li>電気設備に係わる技術基準</li> </ul>	5年/回	15～20年	
			攪拌機	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	3年/回	15～20年	
			槽本体	1式				<ul style="list-style-type: none"> <li>腐食、発錆</li> <li>ダスト漏れの有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10～20年	
			圧縮機	1台	1台			<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、損傷、亀裂</li> <li>異常、温度</li> <li>定格電流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態が無いこと</li> <li>定格電流値以下であること</li> <li>規定された値以上であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> </ul>	1年/回	10～12年	
			空気槽	1基				<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、腐食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目視判断</li> <li>圧力容器構造規格</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年/回</li> </ul>	10～12年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考耐用年数			
				常用	予備	B	M	T						B	M	
																C
雑設備	10-2	プラント用空気圧縮機	圧縮機	1台	1台				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態が無いこと</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	・目視判断	1年/回	10～12年			
				1基						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> </ul>	・目視判断 ・圧力容器構造規格	1年/回	10～12年		
	10-10	予備ボイラ	ボイラ本体	1台						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・異音、温度</li> <li>・定格電流</li> </ul>	・目視判断	1年/回	10年		
				2基						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動作異常の有無</li> </ul>	・目視判断		10年		
	10-13	可搬式脱臭装置	脱臭装置本体	1基						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐食、摩耗、損傷、変形</li> </ul>	・目視判断		15～20年		
				1基						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・摩耗、損傷、亀裂</li> <li>・動作異常の有無</li> </ul>	・目視判断 ・目視判断 ・振動値7.9μm以下		15～20年		
				1台						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理値内であること</li> <li>・定格電流値以下であること</li> <li>・規定された値以上であること</li> </ul>	・70度以下または室温+40度以下 ・電気設備に係わる技術基準		15～20年		
	電気設備	11-2-1	高圧配電盤	盤本体	8面					○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年	
					4台						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年
		11-2-3	高圧進相コンデンサ	盤本体	4面						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年
					1面						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年
		11-3-2	低圧配電設備	盤本体	10面						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年
					24面						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年
11-4-2		現場制御盤	盤本体	8面						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年	
				1式						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・動作確認</li> </ul>	・機能が正常であること ・各種試験結果が管理値以内であること	・電技解釈による基準値	1年/回	10～20年	



桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

保全方式・・・BM：事後保全 TBM：時間基準保全 CBM：状態基準保全

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	参考 耐用年数
				常用	予備	B M	T B M	C B M					
電 気 設 備	11-4-4	速度制御盤	盤本体	5面					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	11-5-1	タービン発電機	発電機本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・発電用火力設備に関する技術基準</li> </ul>	1～2年/回	15～20年
	11-5-2	タービン発電機監視盤	盤本体	1面					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	11-5-3	タービン発電機遮断器盤、励磁装置盤	盤本体	2面					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	11-6	非常用発電設備	発電機本体	1基					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著しい左記の状態がないこと</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目視判断</li> <li>・発電用火力設備に関する技術基準</li> </ul>	1～2年/回	15～20年
	11-8-1	直流電源装置	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	11-8-2	無停電電源装置	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	12-2-1-1	中央監視操作盤	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	12-3-3	自動制御システム及びビデータ処理	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	12-2-1-2	分電盤	盤本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	12-2-2	監視計器盤	盤本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	12-3-3-11	ごみ計量機データ処理装置	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
12-3-3-12	ごみクレーン自動運転制御装置	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年	
12-4	ITV装置	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観点検</li> <li>・絶縁抵抗測定</li> <li>・作動確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能が正常であること</li> <li>・各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年	

桜井市グリーンパーク 機器別管理基準

設備名	No.	機器名称	主要部材	数量		保全方式			管理基準				参考 耐用年数
				常用	予備	B M	T B M	C B M	診断項目	評価方法	管理値例	診断頻度	
計 装 設 備	12-5	環境測定装置	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>機能が正常であること</li> <li>各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能が正常であること</li> <li>各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年
	12-7	工業計器	装置本体	1式					<ul style="list-style-type: none"> <li>機能が正常であること</li> <li>各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能が正常であること</li> <li>各種試験結果が管理値以内であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電技解釈による基準値</li> </ul>	1年/回	10～20年

**【資料4】**  
設備・機器の健全度

健全度の評価は、(その1～13) に示すとおりである。

健全度の評価 (その1 : 受入・供給設備)

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
1	受入・供給設備		
1-1	ごみ計量機		
1-1-1	ごみ計量機	特に支障は見られない。	4
1-1-2	計量機排水ピット	特に支障は見られない。	4
1-1-3	計量機排水ポンプ	特に支障は見られない。	4
1-2	搬入退出路	アスファルトに亀裂。	3
1-3	プラットホーム		
1-3-1	プラットホーム	床に亀裂多数。	3
1-3-2	プラットホーム出入口扉	特に支障は見られない。	4
1-3-3	エアカーテン	特に支障は見られない。	4
1-3-4	プラットホーム空気取入ダンパ	特に支障は見られない。	4
1-4	ごみ投入扉		
1-4-1	ごみ投入扉	No. 1～4上部閉鎖不完全 (機能には問題なし)	3
1-4-1-1	ごみピット空気取入ダンパ	特に支障は見られない。	4
1-4-2	手投入扉	特に支障は見られない。	4
1-4-3	ダンピングボックス	シャッター駆動部カバー解放、不具合進行なし。	4
1-4-3-1	ダンピングボックス投入扉	特に支障は見られない。	4
1-5	ごみピット	特に支障は見られない。	4
1-6	ごみクレーン		
1-6-1	ごみクレーン本体	変形、摩耗が見られるが、動作機能に問題なし	3
1-6-2	ごみクレーン電気装置	特に支障は見られない。	4
1-6-3	自動窓ガラス清掃装置	特に支障は見られない。	4
	ポンプ		
	タンク		
1-7	脱臭装置		
1-7-1	脱臭装置	特に支障は見られない。	4
1-7-2	脱臭用送風機	特に支障は見られない。	4
1-7-3	脱臭風道	特に支障は見られない。	4
1-8	薬液噴霧装置 (防臭剤)	特に支障は見られない。	4
	防臭剤タンク		
	供給ポンプ		
	噴霧ノズル		
1-9	放水銃		
1-9-1	放水銃	特に支障は見られない。	4
1-9-2	放水銃用消火ポンプ	水封部発錆 (進行なし)	4

## 健全度の評価（その2：ガス化熔融設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
2	ガス化熔融設備		
2-1	ごみ投入ホッパ・シュート	特に支障は見られない。	4
2-1-1	ごみ投入ホッパ本体	特に支障は見られない。	4
2-1-2	ブリッジ解除装置	特に支障は見られない。	4
2-2	ごみ供給装置	特に支障は見られない。	4
2-3	破碎機	特に支障は見られない。	4
2-4	ガスシール装置		
2-4-1	ガスシール装置	不使用	4
2-4-2	ガスシール油圧装置	不使用	4
2-4-3	ガスシール汚水ポンプ	不使用	4
2-4-4	ガスシール装置バイパスコンベヤ	特に支障は見られない。	4
2-4-5	ごみ切替ダンパ	特に支障は見られない。	4
2-5	ごみ移送装置	ケーシング改修済	4
2-5-1	シールゲート	特に支障は見られない。	4
2-6	給じん装置	減速機（改修）更新済、ホッパ補修済	4
2-6-2	雑物投入口	不使用	4
2-7	ごみ供給コンベヤ	特に支障は見られない。	4
2-8	ごみ供給油圧装置	特に支障は見られない。	4
2-9	ガス化炉	カバー復旧済	4
2-9-1	ガス化炉冷却用ノズル	特に支障は見られない。	4
2-9-2	ガス化炉支持架構	特に支障は見られない。	4
2-9-3	ガス化炉耐火断熱材	特に支障は見られない。	4
2-10	不燃物搬出装置	駆動モータ、軸受ユニット、主軸表面発錆	3
2-11	砂循環エレベータ	特に支障は見られない。	4
2-11-1	砂切替ダンパ	特に支障は見られない。	4
2-11-2	針金除去装置	特に支障は見られない。	4
2-12	砂分級装置	更新済	4
2-14	砂貯留槽	特に支障は見られない。	4
2-14-1	砂貯留槽搬出装置	特に支障は見られない。	4
2-14-2	砂貯留槽スライドゲート	特に支障は見られない。	4
2-16	砂投入弁	特に支障は見られない。	4
2-17	ダスト投入ホッパ	特に支障は見られない。	4
2-17-1	ダスト投入ホッパ搬出装置	特に支障は見られない。	4
2-18	熔融炉	カバー改修済	4
2-18-1	エキスパンションジョイント	特に支障は見られない。	4
2-18-2	エジェクタ	炉下配管内	4
2-18-3	熔融炉冷却ノズル	特に支障は見られない。	4
2-18-4	熔融炉耐火断熱材	一部減肉箇所あり。	3
2-19	助燃装置	特に支障は見られない。	4
2-19-1	熔融室頂部バーナ	特に支障は見られない。	4
2-19-2	スラグ孔バーナ	不使用	—
2-19-3	燃料移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
2-19-4	燃料貯留槽	特に支障は見られない。	4
2-19-5	酸素バーナ	補修済	4
2-19-5-1	酸素ガス供給設備	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その3：燃焼ガス冷却設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
3	燃焼ガス冷却設備		
3-1	ボイラ		
3-1-1	ボイラ	特に支障は見られない。	4
3-1-1-1	ボイラ耐火材	特に支障は見られない。	4
3-1-2	ボイラ鉄骨・ケーシング・落下灰ホップシュート	特に支障は見られない。	4
3-1-2-1	ボイラ支持鉄骨	特に支障は見られない。	4
3-1-2-2	ボイラケーシング	特に支障は見られない。	4
3-1-2-3	ボイラ下部ホップシュート	特に支障は見られない。	4
3-1-2-4	ボイラダスト搬出装置	特に支障は見られない。	4
3-1-2-4-1	ボイラダスト搬出フラップダンパ	特に支障は見られない。	4
3-1-2-4-2	ボイラダスト搬出装置用送風機	特に支障は見られない。	4
3-1-2-5	エコノマイザダスト搬出装置	特に支障は見られない。	4
3-1-2-5-1	エコノマイザダスト搬出コンベヤ	特に支障は見られない。	4
3-1-2-5-2	エコノマイザダスト搬出ロータリーバルブ	特に支障は見られない。	4
3-1-2-5-3	エコノマイザ下部ホップ	特に支障は見られない。	4
3-2	ダスト除去装置		
3-2-1	スートブロワ	特に支障は見られない。	4
3-2-1-1	スートブロワ用空気圧縮機	特に支障は見られない。	4
3-2-1-2	スートブロワ用空気タンク	特に支障は見られない。	4
3-2-2	ハンマリング装置	特に支障は見られない。	4
3-3	ボイラ安全弁消音器	特に支障は見られない。	4
3-4	ボイラ給水ポンプ	(1号No.1, 2号 No.2メンテナンス中)	4
3-5	脱気器	特に支障は見られない。	4
3-6	脱気器給水ポンプ	特に支障は見られない。	4
3-7	ボイラ用薬液注入装置	特に支障は見られない。	4
3-7-1	清缶剤注入装置	特に支障は見られない。	4
3-7-2	脱酸剤注入装置	特に支障は見られない。	4
3-7-3	復水処理剤注入装置	特に支障は見られない。	4
3-7-4	保缶剤注入装置	特に支障は見られない。	4
3-8	連続ブロー装置	特に支障は見られない。	4
3-8-1	連続ブロー装置	特に支障は見られない。	4
3-8-2	サンプリングクーラ	特に支障は見られない。	4
3-8-2-1	缶水用サンプリングクーラ	特に支障は見られない。	4
3-8-2-2	給水用サンプリングクーラ	特に支障は見られない。	4
3-8-2-3	復水用サンプリングクーラ	特に支障は見られない。	4
3-8-3	ブロータンク	特に支障は見られない。	4
3-8-3-1	ブロー水冷却装置	特に支障は見られない。	4
3-9	蒸気だめ	特に支障は見られない。	4
3-9-1	高圧蒸気だめ	特に支障は見られない。	4
3-9-2	低圧蒸気だめ	特に支障は見られない。	4
3-9-2-1	低圧蒸気だめ安全弁消音器	特に支障は見られない。	4
3-10	減圧装置	特に支障は見られない。	4
3-11	低圧蒸気復水器	更新（補修）済	4
3-11-1	起動用エゼクタ	特に支障は見られない。	4
3-11-2	抽気用エゼクタ	特に支障は見られない。	4
3-11-3	排気復水タンク	補修済	4
3-11-4	排気復水ポンプ	特に支障は見られない。	4
3-12	復水タンク	特に支障は見られない。	4
3-13	純水装置	計量槽補修済	4
3-13-1	純水装置移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
3-13-2	活性炭塔	特に支障は見られない。	4
3-13-3	イオン交換塔	特に支障は見られない。	4
3-13-4	塩酸計量槽	特に支障は見られない。	4
3-13-5	苛性ソーダ計量槽	特に支障は見られない。	4
3-13-6	塩酸注入エゼクタ	特に支障は見られない。	4
3-13-7	苛性ソーダ注入エゼクタ	特に支障は見られない。	4
3-13-8	ガスシール槽	特に支障は見られない。	4
3-13-9	純水装置用塩酸移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
3-13-10	純水装置用苛性ソーダ移送ポンプ	本体・配管の塗膜劣化、錆進行	3

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
3-13-11	純水廃液ポンプ	特に支障は見られない。	4
3-13-12	混合ブロワ	特に支障は見られない。	4
3-13-13	廃液中和槽	特に支障は見られない。	4
3-13-14	純水タンク	特に支障は見られない。	4
3-13-15	純水移送ポンプ	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その4：排ガス処理設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
4	排ガス処理設備		
4-1	排ガス減温装置		
4-1-1	減温塔	特に支障は見られない。	4
4-1-1-1	減温塔ダスト灰搬出装置	特に支障は見られない。	4
4-1-1-1-1	減温塔ダスト搬出ロータリースクレーパコンベヤ	特に支障は見られない。	4
4-1-1-1-2	減温塔ダスト搬出ロータリーバルブ	特に支障は見られない。	4
4-1-1-2	パージ用空気送風機	特に支障は見られない。	4
4-1-1-3	パージ用空気加熱器	特に支障は見られない。	4
4-1-1-4	減温塔用空気圧縮機	特に支障は見られない。	4
4-1-1-4-1	減温塔用空気タンク	特に支障は見られない。	4
4-1-1-4-2	減温塔用除湿器	特に支障は見られない。	4
4-1-2	水噴射ポンプ	補修するも、保湿欠損、水封部発錆（R3.9整備予定）、NO.2錆水	3
4-1-3	噴霧ノズル	特に支障は見られない。	4
4-2	有害ガス除去装置		
4-2-2	薬剤貯留槽	特に支障は見られない。	4
4-2-2-1	消石灰貯留槽	特に支障は見られない。	4
4-2-2-2	特殊助剤貯留槽	特に支障は見られない。	4
4-2-2-3	消石灰供給装置	打痕増えず	4
4-2-2-4	特殊助剤供給装置	打痕増えず	4
4-2-3	薬剤噴霧用ブロワ	特に支障は見られない。	4
4-3	バグフィルタ	特に支障は見られない。	4
4-3-1	No.1バグフィルタ	特に支障は見られない。（1号ろ布110本復旧予定）	4
4-3-2	No.1ダスト搬出装置	特に支障は見られない。	4
4-3-2-1	No.1ダスト搬出コンベヤ	特に支障は見られない。	4
4-3-2-2	No.1ダスト搬出ロータリーバルブ	特に支障は見られない。	4
4-3-2-3	No.1クッションホッパ	特に支障は見られない。	4
4-3-3	No.2バグフィルタ	特に支障は見られない。	4
4-3-4	No.2ダスト搬出装置	特に支障は見られない。	4
4-3-4-1	No.2ダスト搬出コンベヤ	特に支障は見られない。	4
4-3-4-2	No.2ダスト搬出ロータリーバルブ	特に支障は見られない。	4
4-3-4-3	No.2クッションホッパ	特に支障は見られない。	4
4-3-5	温風循環装置		
4-3-5-1	温風循環ファン	特に支障は見られない。	4
4-3-5-2	温風循環ヒータ	特に支障は見られない。	4
4-4	蒸気式ガス再加熱器	特に支障は見られない。	4
4-5	触媒脱硝塔	特に支障は見られない。	4
4-5-1	触媒脱硝塔用架構	特に支障は見られない。	4
4-5-2	アンモニア供給装置	特に支障は見られない。	4
4-5-3	アンモニア希釈空気送風機	特に支障は見られない。	4
4-5-4	アンモニア注入器	特に支障は見られない。	4



## 健全度の評価（その5：余熱利用設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
5	余熱利用設備		
5-1	蒸気タービン		
5-1-1	蒸気タービン	ラッキング補修済	4
5-1-2	減速装置	特に支障は見られない。	4
5-1-3	潤滑装置	特に支障は見られない。	4
5-1-3-1	主油ポンプ	特に支障は見られない。	4
5-1-3-2	補助油ポンプ	特に支障は見られない。	4
5-1-3-3	非常用油ポンプ	特に支障は見られない。	4
5-1-3-4	油冷却器	特に支障は見られない。	4
5-1-3-5	主油タンク	特に支障は見られない。	4
5-1-3-6	油圧調整弁	特に支障は見られない。	4
5-1-4	グラント蒸気復水器	特に支障は見られない。	4
5-1-5	ドレン回収タンク	特に支障は見られない。	4
5-1-6	ドレン回収ポンプ	特に支障は見られない。	4
5-1-7	タービンバイパス装置	特に支障は見られない。	4
5-1-8	タービンバイパス消音器	特に支障は見られない。	4
5-1-9	大気放出装置	特に支障は見られない。	4
5-1-10	タービン起動盤	特に支障は見られない。	4
5-2	発電機室用天井走行クレーン	特に支障は見られない。	4
5-4	場内給湯用温水供給用装置	特に支障は見られない。	4
5-4-1	給湯用温水熱交換器	特に支障は見られない。	4
5-4-2	給湯用温水循環ポンプ	特に支障は見られない。	4
5-4-3	給湯用膨張タンク	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その6：通風設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
6	通風設備		
6-1	押込送風機	特に支障は見られない。	4
6-1-1	ガス化炉押込送風機	特に支障は見られない。	4
6-1-2	熔融炉押込送風機	特に支障は見られない。	4
6-2	蒸気式空気予熱器	本体に老朽化が見られる。	2
6-2-1	ガス化炉空気予熱器	特に支障は見られない。	4
6-2-2	熔融炉空気予熱器	特に支障は見られない。	4
6-3	油焚空気予熱器	特に支障は見られない。	4
6-4	風道		
6-4-1	風道	特に支障は見られない。	4
6-4-2	風道ダンパ	特に支障は見られない。	4
6-5	煙道	液だれ悪化せず	4
6-5-1	煙道	液だれ悪化せず	4
6-5-2	煙道ダンパ	特に支障は見られない。	4
6-6	誘引通風機	特に支障は見られない。	4
6-7	白煙防止装置		
6-7-1	白煙防止用送風機	停止	—
6-7-2	白煙防止用空気予熱器	停止	—
6-8	煙突	特に支障は見られない。	4
6-8-1	煙突用電動ホイスト	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その7：灰出し設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
7	灰出し設備		
7-1	スラグ冷却設備		
7-1-1	水砕水ポンプ	特に支障は見られない。	4
7-1-2	水砕水移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
7-1-3	水砕水熱交換器	特に支障は見られない。	4
7-1-4	スラグ冷却水槽	特に支障は見られない。	4
7-2	スラグ搬出設備		
7-2-1	スラグ搬出コンベヤ	補修済	4
7-2-2	スラグ搬送コンベヤ	補修対応中（天板発錆変形、駆動モータ表面発錆）	4
7-3	スラグピット		
7-3-1	スラグピット	特に支障は見られない。	4
7-3-2	汚水沈殿槽	特に支障は見られない。	4
7-3-3	汚水槽	特に支障は見られない。	4
7-3-4	汚水移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
7-4	スラグクレーン	特に支障は見られない。	4
7-4-1	スラグクレーン本体	特に支障は見られない。	4
7-4-2	スラグクレーン電気装置	特に支障は見られない。	4
7-5	金属類搬出設備		
7-5-1	不燃物搬出コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-5-3	磁選機コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-5-4	磁選機	特に支障は見られない。	4
7-5-5	鉄分搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-5-6	アルミ選別機	特に支障は見られない。	4
7-5-7	アルミ搬送コンベヤ	不使用	—
7-6	バンカー		
7-6-1	鉄バンカー	特に支障は見られない。	4
7-6-2	アルミバンカー	—	—
7-6-3	不燃物バンカー	本体に発錆有り（部補修予定）	2
7-7	ダスト処理装置		
7-7-1	ダスト集合コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-1-1	No.1ダスト集合コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-1-2	No.2ダスト集合コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-1-3	No.3ダスト集合コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-1-4	No.1ボイラダスト集合コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-1-5	No.2ボイラダスト集合コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-2	ダスト搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-2-1	減温塔ダスト搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-2-2	ボイラダスト搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-2-3	No.1ダスト戻りコンベヤ	不使用	—
7-7-2-4	No.2ダスト戻りコンベヤ	不使用	—
7-7-2-5	No.3ダスト戻りコンベヤ	不使用	—
7-7-3	ダスト貯留槽	特に支障は見られない。	4
7-7-3-1	ダスト解砕機	特に支障は見られない。	4
7-7-4	重金属安定化剤装置		
7-7-4-1	薬剤貯槽	特に支障は見られない。	4
7-7-4-1-1	薬剤注入ポンプ	特に支障は見られない。	4
7-7-4-2	添加水槽	特に支障は見られない。	4
7-7-4-2-1	添加水注入ポンプ	特に支障は見られない。	4
7-7-5	ダスト定量供給装置	保温部補修済	4
7-7-5-1	振分コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-6	混練機	発錆部補修済、No.2薬剤溢出跡	4
7-7-7	養生コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-7-1	No.1養生コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-7-2	No.2養生コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-7-8	処理灰バンカー	ゲート周辺塗装剥落、錆進行	3
7-7-9	集じん器	特に支障は見られない。	4
7-7-10	窒素製造装置	特に支障は見られない。	4
7-7-10-1	空気圧縮機	特に支障は見られない。	4
7-7-10-2	窒素ガスタンク	特に支障は見られない。	4
7-7-10-3	エアタンク	特に支障は見られない。	4

備仕様の概略（その8：給水設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
8	給水設備		
8-2	水槽		
8-2-1	プラント用水受水槽	特に支障は見られない。	4
8-2-2	プラント用水高架水槽	表面劣化、芯材露出寸前、配管保温カバー変形	3
8-2-3	生活用水受水槽	特に支障は見られない。	4
8-2-4	機器冷却水受水槽	特に支障は見られない。	4
8-2-5	再利用水槽	特に支障は見られない。	4
8-2-6	再利用水高架水槽	表面劣化、芯材露出寸前、配管保温カバー変形	3
8-2-7	ボイラ用水受水槽	特に支障は見られない。	4
8-2-9	沈殿池、油水分離槽	特に支障は見られない。	4
8-3	ポンプ		
8-3-1	プラント用水揚水ポンプ	要新済（回転部カバー付）	4
8-3-2	生活用水加圧給水ポンプ	特に支障は見られない。	4
8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	特に支障は見られない。	4
8-3-4	屋内消火栓ポンプ	特に支障は見られない。	4
8-3-5	再利用水揚水ポンプ	バルブ錆水（No.1、2）、水封部カバー済、配管ラッキング補修済	4
8-3-7	手動洗車排水移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
8-3-8	床排水ポンプ	特に支障は見られない。	4
8-3-9	フラットホーム床洗浄水排水ヒート	特に支障は見られない。	4
8-3-10	フラットホーム床洗浄水排水移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
8-4	機器冷却水冷却塔	放熱フィンにスライム・苔の付着、塩析が見られる	3
8-4-1	機器冷却水薬注装置	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その9：排水処理設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
9	排水処理設備		
9-1	ごみピット排水処理設備		
9-1-1	ごみピット排水貯留槽	特に支障は見られない。	4
9-1-2	ごみ汚水移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-1-3	ごみ汚水ろ過器	特に支障は見られない。	4
9-1-4	ろ液貯留槽	特に支障は見られない。	4
9-1-5	ろ液噴霧ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-1-6	ろ液噴霧器	特に支障は見られない。	4
9-2	プラント系排水処理設備	特に支障は見られない。	4
9-2-1	無機系排水スクリーン	特に支障は見られない。	4
9-2-2	無機系原水槽	特に支障は見られない。	4
9-2-3	無機系原水ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-4	無機系計量槽	特に支障は見られない。	4
9-2-5	反応槽（第1室）	特に支障は見られない。	4
	（第2室）	特に支障は見られない。	4
	（第3室）	特に支障は見られない。	4
9-2-6	無機系沈殿槽	特に支障は見られない。	4
9-2-7	中和槽	特に支障は見られない。	4
9-2-8	無機系汚泥引き抜きポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-9	有機系排水スクリーン	特に支障は見られない。	4
9-2-10	有機系原水槽	特に支障は見られない。	4
9-2-11	有機系原水ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-12	有機系計量槽	特に支障は見られない。	4
9-2-13	接触酸化槽 第1室	特に支障は見られない。	4
	第2室	特に支障は見られない。	4
9-2-14	有機系沈殿槽	特に支障は見られない。	4
9-2-15	有機系汚泥引き抜きポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-16	中間槽	特に支障は見られない。	4
9-2-17	消泡ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-18	ろ過塔送水ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-19	ろ過塔	特に支障は見られない。	4
9-2-20	逆洗ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-21	処理水槽	特に支障は見られない。	4
9-2-22	再利用水ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-23	汚泥濃縮槽	特に支障は見られない。	4
9-2-24	濃縮汚泥ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-25	排水処理用ブロワ	特に支障は見られない。	4
9-2-26	排気ファン	特に支障は見られない。	4
9-2-27	重金属固定剤希釈槽	特に支障は見られない。	4
9-2-28	重金属固定剤注入ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-29	塩酸貯槽	特に支障は見られない。	4
9-2-30	塩酸移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-31	塩酸希釈槽	特に支障は見られない。	4
9-2-32	塩酸注入ポンプ（1）	特に支障は見られない。	4
9-2-33	塩酸注入ポンプ（2）	特に支障は見られない。	4
9-2-34	苛性ソーダ貯槽	特に支障は見られない。	4
9-2-35	苛性ソーダ移送ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-36	苛性ソーダ希釈槽	特に支障は見られない。	4
9-2-37	苛性ソーダ注入ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-38	凝集剤貯槽	特に支障は見られない。	4
9-2-39	凝集剤注入ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-40	凝集助剤溶解槽	特に支障は見られない。	4
9-2-41	凝集助剤注入ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-43	床排水ポンプ	特に支障は見られない。	4
9-2-44	滅菌槽	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その10：雑設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
10	雑設備		
10-1	計装用空気圧縮機		
10-1-1	計装用空気圧縮機	特に支障は見られない。	4
10-1-2	計装用空気タンク	特に支障は見られない。	4
10-1-3	計装用除湿器(1)	更新済	4
10-1-4	計装用除湿器(2)	更新済	4
10-2	プラント用空気圧縮機		
10-2-1	プラント用空気圧縮機	特に支障は見られない。	4
10-2-2	プラント用空気タンク	特に支障は見られない。	4
10-2-3	プラント用除湿器	特に支障は見られない。	4
10-3	掃除用煤吹装置	特に支障は見られない。	4
10-4	可搬式掃除機	更新済	4
10-6	手動洗車機	特に支障は見られない。	4
10-7	機器工具棚	特に支障は見られない。	4
10-8	工具類	特に支障は見られない。	4
10-9	測定検査器具類	特に支障は見られない。	4
10-10	予備ボイラ	発錆部悪化せず	4
10-11	炉室用メンテナンスホイスト	特に支障は見られない。	4
10-12	作業洗浄室	特に支障は見られない。	4
10-13	可搬式脱臭装置	不使用	—

## 健全度の評価（その 11：電気設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
11	電気設備		
11-1	構内引込用柱上開閉器	特に支障は見られない。	4
11-2	高低圧配電盤設備工事		
11-2-1	高圧配電盤	特に支障は見られない。	4
11-2-2	高圧変圧器	特に支障は見られない。	4
11-2-2-1	プラント動力用変圧器	特に支障は見られない。	4
11-2-2-2	220V建築動力用変圧器	特に支障は見られない。	4
11-2-2-3	建築照明用等変圧器	特に支障は見られない。	4
11-2-2-4	保安負荷用変圧器	特に支障は見られない。	4
11-2-3	高圧進相コンデンサ	特に支障は見られない。	4
11-3	電力監視設備		
11-3-1	電力監視盤	特に支障は見られない。	4
11-3-2	低圧配電設備	特に支障は見られない。	4
11-3-2-1	動力主幹盤	特に支障は見られない。	4
11-3-2-2	220V建築動力主幹盤	特に支障は見られない。	4
11-3-2-3	建築照明用主幹盤	特に支障は見られない。	4
11-3-2-4	その他の配電盤	特に支障は見られない。	4
11-4	動力設備工事		
11-4-1	動力制御盤	特に支障は見られない。	4
11-4-2	現場制御盤	特に支障は見られない。	4
11-4-3	現場操作盤	特に支障は見られない。	4
11-4-4	速度制御盤	特に支障は見られない。	4
11-4-5	電動機	特に支障は見られない。	4
11-4-6	ケーブル工事	特に支障は見られない。	4
11-4-7	電線工事	特に支障は見られない。	4
11-5	タービン発電設備		
11-5-1	タービン発電機	特に支障は見られない。	4
11-5-2	タービン発電機監視盤	特に支障は見られない。	4
11-5-3	タービン発電機遮断器盤、励磁装置盤	特に支障は見られない。	4
11-6	非常用発電設備	特に支障は見られない。	4
11-6-1	非常用ディーゼル機関	特に支障は見られない。	4
11-6-2	非常用発電機	特に支障は見られない。	4
11-6-3	非常用発電機盤	特に支障は見られない。	4
11-7	照明等設備工事		
11-7-1	機側照明及び点検用コンセント	特に支障は見られない。	4
11-7-2	補修用電源設備	特に支障は見られない。	4
11-8	無停電電源装置	特に支障は見られない。	4
11-8-1	直流電源装置	特に支障は見られない。	4
11-8-2	無停電電源装置	特に支障は見られない。	4

## 健全度の評価（その12：計装設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
12	計装設備		
12-2	中央監視操作・計器盤		
12-2-1	中央監視操作盤	特に支障は見られない。	4
12-2-1-1	中央補助操作盤	特に支障は見られない。	4
12-2-1-2	分電盤	特に支障は見られない。	4
12-2-2	監視計器盤	特に支障は見られない。	4
12-2-2-1	現場警報箱	特に支障は見られない。	4
12-3	自動制御システム及びデータ処理		
12-3-1	構成機器		
12-3-3-1	オペレータコンソール	特に支障は見られない。	4
12-3-3-2-1	ヒストリステーション	特に支障は見られない。	4
12-3-3-2-2	データ処理端末（中央制御室用）	特に支障は見られない。	4
12-3-3-4	データ処理端末	特に支障は見られない。	4
12-3-3-5	汎用LAN	特に支障は見られない。	4
12-3-3-6	日報等出力用プリンタ	特に支障は見られない。	4
12-3-3-7	警報記録用プリンタ	特に支障は見られない。	4
12-3-3-8	画面ハードコピー用カラープリンタ	特に支障は見られない。	4
12-3-3-10	プロセスコントロールステーション	特に支障は見られない。	4
12-3-3-11	ごみ計量機データ処理装置	特に支障は見られない。	4
12-3-3-12	ごみクレーン自動運転制御装置	特に支障は見られない。	4
12-4	ITV装置	特に支障は見られない。	4
12-5	環境測定装置		
12-5-1	ばいじん濃度計	特に支障は見られない。	4
12-5-2	窒素酸化物濃度計	特に支障は見られない。	4
12-5-3	硫黄酸化物濃度計	特に支障は見られない。	4
12-5-4	塩化水素濃度計	特に支障は見られない。	4
12-5-5	一酸化炭素濃度計	特に支障は見られない。	4
12-5-6	酸素濃度計	特に支障は見られない。	4
12-5-7	風向風速計	特に支障は見られない。	4
12-5-8	大気温湿度計	特に支障は見られない。	4
12-5-9	環境測定表示器	特に支障は見られない。	4
12-6	計装配線工事	特に支障は見られない。	4
12-7	工業計器	特に支障は見られない。	4
12-7-1	工業計器（一般）	特に支障は見られない。	4
12-7-1-1	工業計器（導電率計, pH計）	特に支障は見られない。	4
12-7-2	工業計器（ピトー管）	特に支障は見られない。	4
12-7-3	工業計器（温度計）	特に支障は見られない。	4
12-7-4	工業計器（放射温度計）	不使用	—
12-7-5	工業計器（レベル計）	特に支障は見られない。	4
12-7-6	調節弁（一般弁）	特に支障は見られない。	4
12-7-7	調節弁（電動弁）	特に支障は見られない。	4



## 健全度の評価（その13：運営開始後追加設備）

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
7-9	加熱脱塩素化処理装置(竣工後設置範囲)	特に支障は見られない。	4
7-9-1	飛灰ホッパ	特に支障は見られない。	4
7-9-1-1	ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-9-1-1-1	ヒータ用温度計	特に支障は見られない。	4
7-9-1-2	バイブレータ	特に支障は見られない。	4
7-9-1-3	集じん装置	特に支障は見られない。	4
7-9-1-3-1	パルス弁	特に支障は見られない。	4
7-9-1-3-2	減圧弁	特に支障は見られない。	4
7-9-1-4	ロードセル	特に支障は見られない。	4
7-9-2	飛灰定量供給装置	特に支障は見られない。	4
7-9-2-1	スライドゲート	特に支障は見られない。	4
7-9-2-1-1	リミットスイッチ	特に支障は見られない。	4
7-9-2-2	ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-9-2-2-1	ヒータ用温度計	特に支障は見られない。	4
7-9-2-3	シュート	特に支障は見られない。	4
7-9-2-4	バイパス用シュート	特に支障は見られない。	4
7-9-3	飛灰供給コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-9-3-1	シュート	特に支障は見られない。	4
7-9-4	飛灰移送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-9-4-1	シュート	特に支障は見られない。	4
7-9-5	供給用ロータリーバルブ	特に支障は見られない。	4
7-9-6	加熱器	特に支障は見られない。	4
	加熱器パドル軸	特に支障は見られない。	4
7-9-6-1	加熱器出口堰	特に支障は見られない。	4
7-9-6-2	加熱器ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-9-6-2-1	ヒータ用温度計	特に支障は見られない。	4
7-9-6-3	加熱器飛灰排出口ブラスタ	特に支障は見られない。	4
7-9-6-4	加熱器灰出口エキスパンション	特に支障は見られない。	4
7-9-6-5	加熱器灰出口シュート	特に支障は見られない。	4
7-9-7	ダストフィルタ	特に支障は見られない。	4
7-9-7-1	ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-9-7-1-1	温度計	特に支障は見られない。	4
7-9-7-2	差圧計	特に支障は見られない。	4
7-9-7-3	パルス弁	特に支障は見られない。	4
7-9-8	冷却器	特に支障は見られない。	4
7-9-8-1	冷却器飛灰投入口ブラスタ	特に支障は見られない。	4
7-9-8-2	冷却器ブラスタ	特に支障は見られない。	4
7-9-8-3	冷却器飛灰排出口ブラスタ	特に支障は見られない。	4
7-9-9	排出用ロータリーバルブ	特に支障は見られない。	4
7-9-10	コンデンサユニット	特に支障は見られない。	4
7-9-10-1	水洗塔	特に支障は見られない。	4
7-9-10-1-1	ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-9-10-1-2	温度計	特に支障は見られない。	4
7-9-10-2	コンデンサ	特に支障は見られない。	4
7-9-10-3	循環ファン	特に支障は見られない。	4
7-9-11	ドレンタンクユニット	特に支障は見られない。	4
7-9-11-1	ドレンタンク	特に支障は見られない。	4
7-9-11-2	スプレーポンプ	特に支障は見られない。	4
7-9-11-3	水銀溜め	特に支障は見られない。	4
7-9-12	循環ガスラインヒータ	特に支障は見られない。	4
7-9-13	処理灰移送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-9-13-1	投入シュート、フレキ	特に支障は見られない。	4
7-9-13-2	排出シュート、フレキ	特に支障は見られない。	4
7-9-14	処理灰搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-9-14-1	シュート	特に支障は見られない。	4
7-9-15	窒素ガス発生装置	特に支障は見られない。	4
7-9-16	加熱脱塩素化装置制御御盤	特に支障は見られない。	4
7-9-16-1	現場操作箱	特に支障は見られない。	4

Item No	設備・機器名称	設備・機器の状況	判定
7-9-17	チェーンブロック		
7-9-17-1	加熱器用チェーンブロック	特に支障は見られない。	4
7-9-17-2	冷却器用チェーンブロック	特に支障は見られない。	4
7-13	その他機器		
7-13-1	No.1ボイラダスト集合コンベヤ（改造）	特に支障は見られない。	4
7-13-2	No.2ダスト集合コンベヤ（改造）	特に支障は見られない。	4
7-13-3	No.3ダスト集合コンベヤ（新設）	特に支障は見られない。	4
7-13-4	No.4ダストコンベヤ（改造）	特に支障は見られない。	4
7-13-5	No.5ダスト集合コンベヤ（新設）	特に支障は見られない。	4
7-13-6	コンベヤ現場操作盤	特に支障は見られない。	4
	ダスト処理装置制御盤改造	特に支障は見られない。	4
7-15	不燃物前処理装置(竣工後設置範囲)		
7-15-1	不燃物ホッパ	特に支障は見られない。	4
7-15-1-1	ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-15-1-2	ヒータ用温度計	特に支障は見られない。	4
7-15-1-3	パイプレータ	特に支障は見られない。	4
7-15-1-4	集じん装置	特に支障は見られない。	4
7-15-1-5	パルス弁	特に支障は見られない。	4
7-15-1-6	減圧弁	特に支障は見られない。	4
7-15-1-7	ロードセル	特に支障は見られない。	4
7-15-2	不燃物定量供給装置	特に支障は見られない。	4
7-15-2-1	不燃物定量供給装置出口ゲート	特に支障は見られない。	4
7-15-2-2	リミットスイッチ	特に支障は見られない。	4
7-15-2-3	ヒータ	特に支障は見られない。	4
7-15-2-4	ヒータ用温度計	特に支障は見られない。	4
7-15-3	No.1粉碎不燃物供給コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-4	No.2粉碎不燃物供給コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-5	No.3粉碎不燃物供給コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-6	ベントガス処理塔	特に支障は見られない。	4
7-15-6-1	ベントガスラインヒータ	特に支障は見られない。	4
7-15-6-2	活性炭	特に支障は見られない。	4
7-15-6-3	活性炭充填袋	特に支障は見られない。	4
7-15-1-7	不燃物ホッパ用レベル計	特に支障は見られない。	4
7-15-2-5	不燃物定量供給装置フローセンサ	特に支障は見られない。	4
7-15-2-6	ショックリレー	特に支障は見られない。	4
7-15-2-7	ベントガス用止め弁	特に支障は見られない。	4
	不燃物前処理関係		
7-15-7	不燃物ふるい	特に支障は見られない。	4
7-15-8	ふるい下不燃物移送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-9	不燃物粉碎機	特に支障は見られない。	4
7-15-10	粉碎不燃物ふるい	特に支障は見られない。	4
7-15-11	No.1粉碎不燃物搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-12	No.2粉碎不燃物搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-13	不燃物搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-13	不燃物湿式ふるい	特に支障は見られない。	4
7-15-14	水洗不燃物搬送コンベヤ	特に支障は見られない。	4
7-15-15-1	洗浄排水タンク	特に支障は見られない。	4
7-15-15-2	洗浄排水ポンプ	特に支障は見られない。	4
7-15-15-3	凝集沈殿槽	特に支障は見られない。	4
7-15-15-4	汚泥引抜ポンプ	本体の老朽化が見られる。	2
7-15-15-5	不燃物処理水ポンプ	特に支障は見られない。	4
	制御盤		
7-15-16-1	不燃物粉碎設備制御盤	特に支障は見られない。	4
7-15-16-2	水洗不燃物制御盤	特に支障は見られない。	4
7-15-16-3	粉碎不燃物供給制御盤	特に支障は見られない。	4

**【資料5】**  
整備スケジュール

令和7年度以降の整備スケジュールは、(その1~その4)に示すとおりである。

整備スケジュール (その1: 受入供給設備、燃焼設備)

No.	設備・機器	設備の 重要度	1年目 R7	2年目 R8	3年目 R9	4年目 R10	5年目 R11	6年目 R12	7年目 R13	8年目 R14	9年目 R15	10年目 R16	11年目 R17	12年目 R18	13年目 R19	14年目 R20	15年目 R21
<b>1</b>	<b>受入供給設備</b>																
1-1	ごみ計量機	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1-4	ごみ投入扉	C							○		◎						
1-4-3	ダンピングボックス	C					◎										
1-6	ごみクレーン	B	○	◎	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1-6-3	自動窓ガラス清掃装置	C					○										
1-7-1	脱臭装置	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>2</b>	<b>燃焼設備</b>																
2-2	ごみ供給装置	A		○		○	○	○		○		○		○		○	
2-5	ごみ移送装置	A			○		○	○			○	○		○			
2-6	給じん装置	A						○			○			○			○
	燃焼装置	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	炉駆動用油圧装置	A			○			○			○			○			
	焼却炉	A					○		○		○			○			○
	落じんホップ・シュート	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2-19-4	燃料貯留槽	A		○			○						○				○
	助燃バーナ	A					○										○
	再燃バーナ	A					○										○

○: 定期点検整備 ◎: 更新/部分更新

整備スケジュール (その2: 燃焼ガス冷却設備、排ガス処理設備、余熱利用設備)

No.	設備・機器	設備の 重要度	1年目 R7	2年目 R8	3年目 R9	4年目 R10	5年目 R11	6年目 R12	7年目 R13	8年目 R14	9年目 R15	10年目 R16	11年目 R17	12年目 R18	13年目 R19	14年目 R20	15年目 R21
<b>3</b>	<b>燃焼ガス冷却設備</b>																
3-1-1	ボイラ本体	A	◎	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○
3-1-2	ボイラホッパシユート	A	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○
3-2-2	ハンマリング装置	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-4	ボイラ給水ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-5	脱気器	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-6	脱気器給水ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-7	ボイラ用薬液注入装置	A		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-8-1	連続ブロー装置	C		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-9-1	高圧蒸気ため	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-9-2	蒸気供給装置	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-11	低圧蒸気排気復水器	A	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-11-4	排気復水ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-13	純水装置	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-13-15	純水移送ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>4</b>	<b>排ガス処理設備</b>																
4-1-1	減温塔	A	◎	○	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○
4-3-1	バグフィルタ	A	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	○	○	○
4-4	蒸気式ガス再加熱器	A	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
<b>5</b>	<b>余熱利用設備</b>																
5-1	蒸気タービン	A		○		○		○		○		○		○		○	
5-1-6	ドレン回収ポンプ	B	○			○			○					○			
5-1-7	タービンバイパス装置	A					◎										
5-2	発電機用クレーン	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5-4	場内給湯用温水供給用装置	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○: 定期点検整備 ◎: 更新/部分更新

整備スケジュール (その3 : 通風設備、灰出し設備、給水設備)

No.	設備・機器	設備の 重要度	1年目 R7	2年目 R8	3年目 R9	4年目 R10	5年目 R11	6年目 R12	7年目 R13	8年目 R14	9年目 R15	10年目 R16	11年目 R17	12年目 R18	13年目 R19	14年目 R20	15年目 R21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<b>6 通風設備</b>																		6-1	押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-1-2	二次空気送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		空気予熱器	A				○								○				6-4-2	風道ダンパ	A					○					○					○	6-5-2	煙道ダンパ	A						○						○				6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○	
6-1	押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-1-2	二次空気送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		空気予熱器	A				○								○				6-4-2	風道ダンパ	A					○					○					○	6-5-2	煙道ダンパ	A						○						○				6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																			
6-1-2	二次空気送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		空気予熱器	A				○								○				6-4-2	風道ダンパ	A					○					○					○	6-5-2	煙道ダンパ	A						○						○				6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																					
	空気予熱器	A				○								○				6-4-2	風道ダンパ	A					○					○					○	6-5-2	煙道ダンパ	A						○						○				6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																							
6-4-2	風道ダンパ	A					○					○					○	6-5-2	煙道ダンパ	A						○						○				6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																									
6-5-2	煙道ダンパ	A						○						○				6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																											
6-6	誘引送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																													
6-7-1	白煙防止用押込送風機	A			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																															
6-7-2	白煙防止用空気予熱器	A	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																	
6-8	煙突	A			○				○				○				○	<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																			
<b>7 灰出し設備</b>																		7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																					
7-2-2	落じんコンベヤ	A				○			○				○			○			No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																							
	No.1主灰搬送コンベヤ	A					○					○					○		No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																									
	No.2主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○					No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																											
	No.3主灰搬送コンベヤ	A				○				○				○				7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																													
7-4	スラグクレーン	A	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																															
	減温塔ダスト搬送コンベヤ	A								○								7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7-7	ボイラダスト搬送コンベヤ	A	○		○		○		○			○			○			7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
7-7	ダスト集合コンベヤ	A				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
7-7-6	混練機	B			○			◎		○			○	◎		○		7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
7-7-7	養生コンベヤ	A					○				○				○			7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
7-7-8	処理灰バンカー	A				◎												7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
7-7-9	集じん機	C			○			○			○			○				7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
7-7-10	空素製造装置	C			○	○	○	○		○		○		○		○		<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<b>8 給水設備</b>																		8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8-3-3	機器冷却水揚水ポンプ	B	○			○			○					○		○		8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
8-3-4	屋内消火栓ポンプ	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
8-3-5	再利用水揚水ポンプ	C	○			○			○			○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

○ : 定期点検整備 ◎ : 更新 / 部分更新

整備スケジュール (その4: 排水処理設備、雑設備、電気設備、計装設備、建築設備)

No.	設備・機器	設備の 重要度	1年目 R7	2年目 R8	3年目 R9	4年目 R10	5年目 R11	6年目 R12	7年目 R13	8年目 R14	9年目 R15	10年目 R16	11年目 R17	12年目 R18	13年目 R19	14年目 R20	15年目 R21
<b>9</b>	<b>排水処理設備</b>																
9	排水処理設備				○												
<b>10</b>	<b>雑設備</b>																
10-1	計装用空気圧縮機	B	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10-2	プラント用空気圧縮機	B		○		○		○		○		○		○		○	
10-11	炉室用メンテナンスホイス	B	○		○		○		○		○		○		○		○
<b>11</b>	<b>電気設備</b>																
	受配電設備	A	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	動力設備	A	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11-5	蒸気タービン発電機	A				○				○				○			
11-6	非常用発電装置	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11-8-1	直流電源装置盤	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11-8-2	無停電電源装置	A	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○
<b>12</b>	<b>計装設備</b>																
	プラント用電子計算機システム	A	◎		○		○		○		○		○		○		○
	現場自動運転コンピュータシステム	A	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工業用テレビ装置	C		◎													
	計装機器	A	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>13</b>	<b>建築設備</b>																
	空調・換気設備		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	自動制御設備	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	電灯設備	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	エレベータ	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消火設備	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○: 定期点検整備 ◎: 更新/部分更新

## 【資料6】

### 廃棄物LCC検討詳細資料



## 1.1 検討対象期間

廃棄物処理LCCの検討対象期間は、長寿命化総合計画策定年度を考慮し、令和4年度を基準とし、以下に示すとおりとする。

### 【検討対象期間】

開始年度：令和4年度

終了年度：令和18年度

## 1.2 廃棄物処理LCC算出の対象とする経費

### 1.2.1 廃棄物処理LCC算出の対象とする経費

廃棄物処理LCCの検討への影響が特に大きいと思われる、表1に示す経費からLCCを算出する。詳細な算出方法は以下式に示すとおりである。

$$(\text{廃棄物処理LCC}) = (\text{イニシャルコスト}) + (\text{ランニングコスト}) - (\text{残存価値})$$

表1 算出の対象とする経費

項目	内訳	
	延命化する場合	更新する場合
イニシャルコスト	基幹的設備改良事業費	新施設建設費
		用地費
ランニングコスト	維持管理補修費	維持管理補修費
	人件費	人件費
	用役費	用役費
	その他経費	その他経費
残存価値	現施設の残存価値	新施設の残存価値
【備考】		
・ 廃棄物処理施設長寿命化総合計画作成の手引き（環境省）p89より、施設を更新する場合に必要と考えられる用地費については、現段階では確定できないため、評価の対象外とする。		

### 1.2.2 イニシャルコストの設定

延命化する場合及び更新する場合におけるイニシャルコストは表2及び表3表に示すとおりである。

表2 延命化する場合のイニシャルコスト

方式：ストーカ式焼却炉 施設規模：63 t/日 (63 t/24h×1 炉)		
建設費（現施設）	4,714,400 千円	
延命化工事開始年度	令和5年度	
延命化の目標年	令和18年度まで	
基幹的設備改良事業 実施時期及び工事費 ※（千円）	令和5年度	令和6年度
	817,465 千円（税込）	4,474,635 千円（税込）
	合計：5,292,100 千円（税込）	

※ 施工監理費を含む。

表3 更新する場合のイニシャルコスト

方式：ストーカ式焼却炉 施設規模：62 t/日 (62t/24h×1 炉)	
新施設稼働開始年度	令和13年度 ※現施設を令和12年度（稼働後28年）で稼働停止
新施設建設期間	令和9年度～令和12年度 （設計1年、施工3年）
新施設建設費※	合計：9,006,800 千円（税込）
想定される新施設稼働期間（残存価値算出用）	25年間
備考	新施設の建設費については、以前実施したメーカーヒアリングにより見積を徴収し設定した。

※ 施工監理費を含む。

### 1.2.3 ランニングコストの設定

延命化する場合及び更新する場合におけるランニングコストは表4に示すとおりである。

表4 ランニングコストの設定方法

項目	設定方法	
延命化する場合	現施設建設メーカーへのヒアリングを基に設定した。(令和4年度から18年度)	
更新する場合	新施設の建設工事期間の 現施設の維持管理補修費 (令和4年度から令和 12年度)	現施設建設メーカーへのヒアリングを基に設定した。
	新施設の維持管理補修費 (令和12年度から令和 18年度)	メーカーへのヒアリングを基に設定した。

### 1.2.4 残存価値の設定

令和18年度末時点での、延命化する場合における現施設の残存価値及び更新する場合における新施設の残存価値は表5に示すとおりである。

表5 残存価値の設定方法

項目	設定方法	算出結果
延命化する場合における 現施設の残存価値	残存価値は0円とする。	0千円
更新する場合における 新施設の残存価値	新施設建設費－新施設建設費×(検討対象期間中に稼働する年数÷想定される稼働年数)	6,845,168千円 (税込)

### 1.2.5 将来経費の現在価値化(社会的割引率)

公共事業の分野で適用されている「4%」を採用するものとする。

現在価値は、以下のとおり算出するものとする。

当該年度費用の現在価値＝該当年度における経費計算結果÷当該年度の割引係数

割引係数： $(1+r)^{j-1}$

r：割引率(4%=0.04)

j：基準年度からの経過年数(基準年度=1)

### 1.3 廃棄物処理LCCの算出結果

#### 1.3.1 算出結果（社会的割引率考慮前の算出結果）

これまで設定した条件に基づき、廃棄物処理LCCの算出結果を表6に示す。

表6 廃棄物処理LCCの算出結果（社会的割引率考慮前）

項目			検討対象期間 (令和4年度～令和18年度)		
			延命化する場合	更新する場合	
定量的比較	廃棄物処理LCC	点検補修費	2,927,988千円	5,813,555千円	
		用役費	1,645,965千円	2,141,597千円	
		人件費	3,792,314千円	3,997,329千円	
		建設費※	—	9,006,800千円	
		委託費	126,280千円	—	
		延命化工事費※	5,292,100千円	—	
	小計		13,784,647千円	20,959,281千円	
	C	残存価値	現施設	0千円	—
			新施設	—	△6,845,168千円
	合計（残存価値控除後）		13,784,647千円	14,114,113千円	

※ 施工監理費を含む。

#### 1.3.2 算出結果（社会的割引率考慮後の算出結果）

検討対象期間内の廃棄物処理LCCにおいて、社会的割引を考慮した際の、延命化する場合の各年度費用及び合計値を表7に、施設更新する場合の各年度費用及び合計値を表8に、廃棄物処理LCCの算出結果を表9に示す。

表7 延命化工事する場合の廃棄物処理LCC

年度	社会的割引考慮前						割引係数	社会的割引考慮後					
	延命化工事費	点検補修費	人件費	用役費	委託費	合計		延命化工事費	点検補修費	人件費	用役費	委託費	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円
R4		75,900	106,901	78,300		261,101	1.0400		72,981	102,789	75,288		251,059
R5	817,465	353,760	297,413	205,186	63,140	1,736,964	1.0816	755,792	327,071	274,975	189,706	58,376	1,605,921
R6	4,474,635	262,790	274,120	182,013	63,140	5,256,698	1.1249	3,977,934	233,619	243,692	161,809	56,131	4,673,185
R7		256,410	259,490	100,092		615,992	1.1699		219,180	221,813	85,559		526,553
R8		252,450	259,490	99,770		611,710	1.2167		207,495	213,282	82,004		502,781
R9		172,480	259,490	99,443		531,413	1.2653		136,313	205,079	78,591		419,983
R10		207,790	259,490	99,116		566,396	1.3159		157,903	197,191	75,320		430,414
R11		210,320	259,490	98,782		568,592	1.3686		153,679	189,607	72,179		415,465
R12		211,750	259,490	98,460		569,700	1.4233		148,773	182,314	69,177		400,264
R13		138,380	259,490	98,175		496,045	1.4802		93,485	175,302	66,324		335,110
R14		172,920	259,490	97,901		530,311	1.5395		112,326	168,560	63,595		344,480
R15		134,530	259,490	97,615		491,635	1.6010		84,027	162,077	60,970		307,074
R16		174,240	259,490	97,341		531,071	1.6651		104,644	155,843	58,460		318,947
R17		133,870	259,490	97,049		490,409	1.7317		77,307	149,849	56,043		283,199
R18		170,398	259,490	96,722		526,610	1.8009		94,616	144,086	53,706		292,408
合計	5,292,100	2,927,988	3,792,314	1,645,965	126,280	13,784,647		4,733,727	2,223,419	2,786,458	1,248,731	114,508	11,106,843

表 8 施設更新する場合の廃棄物処理 L C C

年度	社会的割引考慮前					社会的割引考慮後					
	新施設建設費	点検補修費	人件費	用役費	合計	割引係数	新施設建設費	点検補修費	人件費	用役費	合計
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
R4		200,200	106,901	71,825	378,926	1.0400		192,500	102,789	69,063	364,352
R5		891,000	320,705	214,687	1,426,392	1.0816		823,780	296,510	198,490	1,318,780
R6		822,800	320,705	213,902	1,357,407	1.1249		731,466	285,106	190,158	1,206,730
R7		658,900	320,705	213,090	1,192,695	1.1699		563,230	274,140	182,150	1,019,521
R8		1,087,900	320,705	212,406	1,621,011	1.2167		894,174	263,596	174,582	1,332,353
R9	928,070	396,000	320,705	211,708	1,856,483	1.2653	733,467	312,965	253,458	167,316	1,467,205
R10	2,674,210	331,100	320,705	211,012	3,537,027	1.3159	2,032,180	251,609	243,709	160,352	2,687,850
R11	2,674,210	364,100	320,705	210,301	3,569,316	1.3686	1,954,019	266,044	234,336	153,665	2,608,064
R12	2,730,310	389,400	320,705	209,617	3,650,032	1.4233	1,918,280	273,587	225,323	147,274	2,564,464
R13		30,635	220,798	62,626	314,059	1.4802		20,696	149,163	42,308	212,167
R14		65,670	220,798	62,451	348,919	1.5395		42,658	143,426	40,567	226,651
R15		109,725	220,798	62,269	392,792	1.6010		68,534	137,910	38,893	245,337
R16		147,345	220,798	62,095	430,238	1.6651		88,492	132,606	37,293	258,390
R17		109,175	220,798	61,908	391,881	1.7317		63,046	127,505	35,750	226,302
R18		209,605	220,798	61,700	492,103	1.8009		116,386	122,601	34,260	273,247
合計	9,006,800	5,813,555	3,997,329	2,141,597	20,959,281		6,637,946	4,709,167	2,992,179	1,672,121	16,011,412

表 9 廃棄物処理 L C C の算出結果（社会的割引率考慮後）

			検討対象期間	
			（令和 4 年度～令和 18 年度）	
			延命化する場合	更新する場合
定量的比較	廃棄物処理 L C C	点検補修費	2,223,419 千円	4,709,167 千円
		用役費	1,248,731 千円	1,672,121 千円
		人件費	2,786,458 千円	2,992,179 千円
		建設費※	—	6,637,946 千円
		委託費	114,508 千円	—
		延命化工事費※	4,733,727 千円	—
	小計	11,106,843 千円	16,011,412 千円	
C	残存価値	現施設	0 千円	—
		新施設	—	△3,800,879 千円
		合計（残存価値控除後）	11,106,843 千円	12,210,533 千円

※ 施工監理費を含む。